

海浜公園内陸上競技場改修工事

特 記 事 項		株式会社 前野建築設計 管理建築士 一級建築士 第320204号 前野 将輝	代表設計者	設計担当	設計担当	設計担当	設計担当	法適合確認	作図 加藤 輝野 校図 三橋 輝野	工事名称	縮尺		図面番号
			一級建築士 第320204号 前野 将輝	一級建築士 第307846号 三橋 五百子	一級建築士 第378328号 加藤 早紀	一級建築士 第360917号 前田 祐作	海浜公園内陸上競技場改修工事			A2: 1/NS	A000		
										図面名称	A3: 1/NS	(原図:A2)	
										表紙			

仮設工事

②

1. 監督員事務所
(2. 3. 1)

・設置する。
監督員事務所の規模（単位：㎡）

適用					
規模	10程度	20程度	35程度	65程度	100程度

2. 監督員事務所の設備・備品
(2. 3. 1)

種類	机・いす	書棚	黒板・白板	掛時計	温度計
数量	組	台	個	個	個
種類	長靴	雨合羽	保護帽	懐中電灯	衣類ロッカー
数量	足	着	個	個	台
種類	消火器	掃除具	受注者加入電話・FAX	インターネット	冷暖房機器
数量	個	個	台	台	台

監督員職員事務所の仕上げ

部 位 等	仕 上 げ
床	合板張り又はビニル床シート張り
内壁・天井	合板又はせっこうボード張り、合成樹脂エマルジョン塗り
屋根	溶融亜鉛めっき鋼板又は鉄板張り、調合ペイント塗り

③仮設便所

④工事用水

⑤工事用電力

⑥足場

⑦交通誘導警備員

③土工事

①埋戻し及び盛土
(3. 2. 3)
(表3. 2. 1)

②建設発生土の処理
(3. 2. 5)

3. 山留めの撤去
(3. 3. 3)

④地業工事

⑤試験杭及び試験掘

⑥支持層

⑦水平方向の位置ずれ

8. 杭の荷重試験

9. 地盤の荷重試験

⑩既製コンクリート杭

⑪杭工事特記仕様書による。

⑫適用基準

⑬施工記録

⑭根拠資料

⑮試験杭及び試験掘

⑯支持層

⑰水平方向の位置ずれ

18. 杭の荷重試験

19. 地盤の荷重試験

⑩既製コンクリート杭

⑪杭工事特記仕様書による。

⑫適用基準

⑬施工記録

⑭根拠資料

⑮試験杭及び試験掘

⑯支持層

⑰水平方向の位置ずれ

18. 杭の荷重試験

19. 地盤の荷重試験

⑩既製コンクリート杭

11. 鋼杭地業
(4. 4. 3)
(4. 4. 4)
(4. 4. 5)
(4. 4. 6)
(4. 3. 5)
(4. 3. 8)
(7. 2. 5)

12. 場所打ちコンクリート杭地業
(4. 5. 1)
(4. 5. 4)
(4. 5. 5)
(4. 5. 6)

13. 地盤改良

⑭砂及び砂利地業
(4. 6. 2)
(4. 6. 3)

⑮捨コンクリート地業
(4. 6. 4)

⑯床下防湿層
(4. 6. 2)
(4. 6. 5)

⑤鉄筋工事

①鉄筋の種類
(5. 2. 1)
(表5. 2. 1)

②溶接金網
(5. 2. 2)

③内法直径
(5. 3. 2)

④継手
(5. 3. 4)
(表5. 3. 2)
(表5. 3. 3)

⑤鉄筋のかぶり厚さ及び間隔
(5. 3. 5)(表5. 3. 6)

⑥各部配筋
(5. 3. 7)

⑦圧接完了後の試験
(5. 4. 10)

8. 機械式継手及び溶接継手
(5. 5. 3)
(5. 5. 5)
(5. 6. 3)
(5. 6. 5)

種類の記号

径

備 考

○SD295

○D16以下

○SD345

○D19以上

・建築基準法第37条の規定に基づき認定を受けたもの

網目の形状、寸法

鉄線の径 (mm)

・4

・5

○6

・ ()

寸法 (mm)

○100×100

○150×150

・ ()

90°未満の折曲げの内法直径

○図示 (図面番号： S003)

径

部 位

○重ね継手

D16以下

○ガス圧接

D19以上

主筋及び耐力壁の重ね継手の長さ

・標準仕様書 [5. 3. 4] (3) (7)

○図示 (図面番号： S003)

継手位置

・各部配筋参考図による

○図示 (図面番号： S003)

鉄筋定着

・標準仕様書 [表5. 3. 4]

○図示 (図面番号： S003)

・標準仕様書 [図5. 3. 3]

○図示 (図面番号： S003)

鉄筋及び溶接金網の最小かぶり厚さ

・標準仕様書 [表5. 3. 6]

・図示 (図面番号： S003)

○図示 (図面番号： S003~007, S014)

抜取試験方法

○超音波探傷試験

・引張試験

引張試験方法

○標準仕様書 [5. 4. 10] (4) (b)

・ ()

・機械式継手

適用箇所 ()

種類 ()

性能 ()

施工完了後の継手部の試験 ()

不合格となった継手部への措置 ()

鉄筋相互のあき ()mm

・溶接継手

適用箇所 ()

種類 ()

性能 ()

施工完了後の継手部の試験 ()

不合格となった継手部への措置 ()

鉄筋相互のあき ()mm

特記事項

一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号

MAINO

株式会社

前野建築設計

管理建築士 一級建築士 第320204号 前野 将輝

代表設計者

一級建築士 第320204号 前野 将輝

設計担当

一級建築士 第307846号 三橋 五百子

設計担当

一級建築士 第378328号 加藤 早紀

設計担当

一級建築士 第360917号 前田 祐作

設計担当

法適合確認

作成

施観

確認

監図

監監

三橋

三橋

工事名称

海浜公園内陸上競技場改修工事

図 尺

A2:1/NS

A3:1/NS

図面番号

A002 (原図:A2)

設計日

21排水工事

3. 地業の材料

(21. 2. 1)

砂
・ 山砂 ・ 川砂 ・ 砕砂 ・ ()
砂利
・ 再生クラッシャラン ・ 切込砂利 ・ 切込碎石
試験 ・ 砂の粒度試験

4. 埋め戻し土

(21. 2. 1)

・ A種 ・ B種 ・ C種 ・ D種 ・ 建設汚泥から再生した処理土

5. 施工

(21. 2. 2)

場所打ち排水樹の足掛け金物の材料
・ ステンレス製 (幅400mm、径22mm) ・ 鉄製 (径22mm、防錆処置済み)
・ 合成樹脂被膜加工を行ったもの (径19mm) ・ 図示 (図面番号:)
遠心力鉄筋コンクリート管
基床の厚さ、種類 ・ 図示 (図面番号:)
硬質ポリ塩化ビニル管
基床の厚さ、種類 ・ 図示 (図面番号:)
継手 ・ 接着剤 ・ ゴム輪

6. 街きよ緑石、側溝

(21. 3. 1)

(21. 3. 2)

コンクリート縁石、側溝
種類、形状、寸法 ○ 図示 (図面番号: A054)
砂利地業
厚さ ○ 100mm ・ 図示 (図面番号:)

22舗装工事

1. 路床

(22. 2. 2)

(22. 2. 3)

(表22. 2. 1)

(22. 2. 4)

(22. 2. 5)

路床の材料 (厚さは図示 (図面番号:))
遮断層 ・ 川砂 ・ 海砂又は良質な山砂
凍上抑制層 ・ 切込み砂利 ・ 砂 ・ ()
フィルター層 ・ 砂
路床安定処理 ・ 行う
添加材料による安定処理
種類 ・ 普通ポルトランドセメント ・ 高炉セメントB種
・ フライアッシュセメントB種 ・ 生石灰()号
・ 消石灰()号
添加量()kg/m³ (目標CBR ・ 5以上 ・ ())
盛土に用いる材料
・ A種 ・ B種 ・ C種 ・ D種 ・ 建設汚泥から再生した処理土
C種の場合: 建設発生土受入量()m³
片道の運搬距離()km
試験 ・ 路床土の支持力比 (CBR) 試験
・ 路床締固め度の試験
・ 現場CBR試験

2. 路盤

(22. 3. 2)

(表22. 3. 1)

(22. 3. 3)

舗装の種類	路盤の厚さ (mm)	路盤材料
・ アスファルト舗装	・ () ・ ()	・ 再生クラッシャラン
・ カラー舗装	・ () ・ ()	・ クラッシャラン
・ 透水性アスファルト舗装	・ () ・ ()	・ 鉄鋼スラグ
・ インターロッキングブロック舗装	・ () ・ ()	・ クラッシャラン
・ ()	・ () ・ ()	・ ()

3. アスファルト舗装

(22. 4. 2) ~

(22. 4. 6)

(表22. 4. 1) ~

(表22. 4. 6)

舗装の構成及び厚さ ・ A-5-15 ・ 図示 (図面番号:)
・ A-3-10 ・ ()
平坦性
・ 通行の支障となる水たまりを生じない程度
・ 図示 (図面番号:)
再生アスファルトの種類 ・ 60~80 ・ 80~100 ・ 図示 (図面番号:)
表層の種類
・ 密粒度アスファルト混合物 (13) ・ 細粒度アスファルト混合物 (13)
・ ()
試験 ・ アスファルト混合材等の抽出試験

4. コンクリート舗装

(22. 5. 2) ~

(22. 5. 6)

(表22. 5. 1)

舗装の構成及び厚さ ・ 図示 (図面番号:)
平坦性
・ 通行の支障となる水たまりを生じない程度
・ 図示 (図面番号:)
コンクリートの種類 ・ 普通コンクリート ・ 図示 (図面番号:)
設計基準強度等 ・ 標準仕様書 [表22. 5. 1] ・ ()
早強セメント ・ 使用する
注入目地材料 ・ 低弾性タイプ ・ 高弾性タイプ
目地 ・ 種類 () ・ 間隔 ()
・ 標準仕様書 [表22. 5. 3]
目地の構造 ・ 標準仕様書 [図22. 5. 1] ・ 図示 (図面番号:)

23植栽工事

5. カラー舗装

(22. 6. 2)

(22. 6. 3)

(22. 6. 4)

(表22. 6. 1)

種類
・ 加熱系 構成及び厚さ ()
結合材 ・ アスファルト ・ 石油樹脂系 (顔料の添加量:)
添加材 ・ 着色骨材 ・ 自然石
・ 常温系
工法 ・ ニート工法 ・ 塗布工法
着色部下部 ・ アスファルト舗装 ・ コンクリート舗装
ニート工法及び塗布工法の配合その他 ・ 図示 (図面番号:)
試験 ・ アスファルト混合物等の抽出試験

6. 透水性アスファルト舗装

(22. 7. 2) (表22. 7. 1)

舗装構成 ・ 図示 (図面番号:)
平坦性 ・ 著しい不陸がないこと ・ 図示 (図面番号:)

7. ブロック系舗装

(22. 8. 2)

(22. 8. 3)

(表22. 8. 1)

舗装	種類	寸法 (mm)	厚さ (mm)	備考
・ コンクリート平板舗装	・ 普通平板	・ 300角	・ 60	目地 ・ 砂 ・ モルタル表面加工 ・ 研ぎ出し ・ 洗い出し ・ たたき出し
・ インターロッキングブロック舗装	・ 普通ブロック		車道部 ・ 80	表面加工 ・ 標準品
	・ 透水性ブロック		()	()
			歩道部 ・ 60	曲げ強度 ・ ()
			()	
・ 舗石舗装	・ 小舗石		・ 80~100	施工方法 ・ うろこ張り ・ ()
	・ 花こう岩			基層 ・ コンクリート舗装 ・ アスファルト舗装
	・ ()			基層の厚さ ・ () mm

コンクリートの平板舗装及び舗石舗装のクッション材
・ 砂 ・ 空練りモルタル ・ 図示 (図面番号:)
平坦性 ・ 平板等の段差3mm以内 ・ 図示 (図面番号:)

8. 砂利敷き

(22. 9. 2)

(表22. 9. 1)

通路部 ・ A種 ・ B種 ・ ()
建物周囲 ・ A種 ・ B種 ・ ()

1. 植栽地の確認

(23. 1. 3)

試験 ・ 土壌の水素イオン濃度 (pH) 試験
・ 電気伝導度類 (EC) の試験
・ () の試験

2. 植栽基盤

(23. 2. 2)

(23. 2. 3)

(表23. 2. 1)

(表23. 2. 2)

植栽基盤整備工法
樹木 ・ A種 ・ ()
芝及び地被類 ・ B種 ・ ()
有効土層 面積 ・ 図示 (図面番号:)
厚さ ・ 図示 (図面番号:)
排水設備 ・ 設ける
(・ 暗きよ ・ 開きよ ・ 排水層 ・ 縦穴排水 ・ ())
植込み用土 ・ 現場発生の良質土 ・ 客土
土壤改良材 種類、指定量 ・ ()

3. 植樹

(23. 3. 2)

(23. 3. 3)

樹木の種類 ・ 図示 (図面番号:)
寸法 ・ 図示 (図面番号:)
株立数 ・ 図示 (図面番号:)
刈込み ・ あり ・ なし
支柱材
・ 丸太 (防腐処理方法 ・ 加圧式防腐処理方法 ・ ())
・ ()
支柱形式 ・ 添え柱形 ・ 鳥居形 ・ ハツ掛け形
・ 布掛け形 ・ ワイヤ掛け形 ・ 地下埋設形
幹巻き用材料 ・ 幹巻き用テープ ・ わら ・ こも

4. 新植樹木の枯補償

(23. 3. 4)

引渡しの日から ・ 1年 ・ ()

5. 移植樹木の枯損処理

(23. 3. 6)

引渡しの日から ・ 1年 ・ ()

24外構工事

1. 旗竿

材質 ・ アルミニウム製 ・ ()
形式 ・ テーバー付き ・ ロープ式 ・ ハンドル式
脚部 ・ 埋込式 ・ ベース式
高さ ・ 5m ・ 6m ・ 7m

2. フェンス

・ ネットフェンス ・ 網材種 (・ ビニル被覆鉄線 ・ ())
・ メッシュフェンス
網材種 (・ 樹脂皮膜 ・ 工場塗装 ・ ())
・ 格子フェンス
網材種 (・ 樹脂皮膜 ・ 工場塗装 ・ ())

[illegible]

④

塗り仕上げ
(4.5.2)
(表4.5.1(その1)
(その2))

種 類

呼び名

仕上げ形状

工法

薄付け仕上塗材

・ 外装薄塗材E

・ 砂壁状
・ ゆず肌状
・ 平たん状
・ 凹凸状
・ ゆず肌状
・ さざ波状

吹付け
こて
ローラー

厚付け仕上塗材

・ 外装厚塗材C

・ 吹放し
・ 凸部処理
・ 平たん状
・ 凹凸状
・ ひき起し
・ 掻き落とし

吹付け
こて

複層仕上塗材

・ 複層塗材E
・ 複層塗材RE
・ 防水形複層塗材E
・ 防水形複層塗材RE

・ ゆず肌状
・ 凸部処理
・ 凹凸状

ローラー
吹付け

可とう形改修用
仕上塗材

・ 可とう形改修塗材E
・ 可とう形改修塗材RE
・ 可とう形改修塗材OE

・ 平たん状
・ さざ波状
・ ゆず肌状

ローラー
吹付け

・ 外装厚塗Cの上塗材がセメントスタッコ以外の場合
材所要量 (kg/m2)

・ マスチック塗材塗り ・ A種 ・ B種

(4.6.2)
(表4.6.1)
(表4.5.2)

複層仕上塗材及び可とう形改修塗材の上塗材の種類

樹脂種類	溶媒種類	外 観		
・ アクリル系	・ 溶剤系 ・ 弱溶剤系 ・ 水系	・ 艶有 ・ 艶有 ・ 艶有	・ 艶無 ・ 艶無 ・ 艶無	・ メタリック
・ シリカ系	・ 水系	・ 艶無		
・ ポリウレタン系	・ 溶剤系 ・ 弱溶剤系 ・ 水系	・ 艶有 ・ 艶有 ・ 艶有	・ 艶無 ・ 艶無 ・ 艶無	・ メタリック
・ アクリル シリコン系	・ 溶剤系 ・ 弱溶剤系 ・ 水系	・ 艶有 ・ 艶有 ・ 艶有	・ 艶無 ・ 艶無 ・ 艶無	・ メタリック
・ ふっ素系	・ 溶剤系 ・ 弱溶剤系 ・ 水系	・ 艶有 ・ 艶有 ・ 艶有	・ 艶無 ・ 艶無 ・ 艶無	

(注) 艶無及びメタリックは、可とう形複層塗材、防水形複層塗材、及び可とう形改修塗材には適用しない。

(表4.7.1)

外壁用塗膜防水材の仕上げの形状及び工法

種類	仕上げの形状	工法
外壁用塗膜防水材	・ 凹凸状	・ 吹付け
	・ 凸部処理	
	・ ゆず肌状	・ ローラー
	・ さざ波状	

(4.5.4)

既存塗膜等の除去及び下地処理

工 法	処理範囲
・ サンダー工法	
・ 高圧水洗工法	
・ 塗膜はく離剤工法	
・ 水洗い工法 (高圧ポンプ (10～15MPa) ・ デッキブラシ)	全面

(4.5.5)

下地調整

・ C-1 ・ C-2 ・ CM-2 ・ E ・ ()

⑤

建 具
改 修
工 事

①

改修工法
(5.1.3)

・ かぶせ工法
・ カバー工法 ・ 持出し工法 ・ ノンシール工法

・ 撤去工法
・ はつり工法 ・ 引抜き工法

2

防火戸
(5.1.4)

・ 例示仕様 ・ 個別認定 (認定番号:)
・ 自動閉鎖機構 ・ 図示 (図面番号:)

3

見本の製作
(5.1.5)

・ 製作する ・ 製作しない

4

防犯建物部品
(5.1.7)

・ 図示 (図面番号:)

5

ブラインドボッ
クス等
(5.1.6)(3)

・ 再使用する ・ 再使用しない

⑥

アルミニウム製
建具
(5.2.2)
(5.2.4)
(表5.2.1)

(表5.2.2)

外部建具の性能等級等 ・ A種 ・ B種 ・ C種
・ 枠の見込み寸法 ・ 70mm ・ ()
・ 防音ドアセット、防音サッシ (等級)
・ 断熱ドアセット、断熱サッシ (等級)
・ 結露水の処理方法 ・ 図示 (図面番号:)

アルミニウム及びアルミニウム合金の表面処理の種類
・ 外部に面する建具 (過酷な環境の屋外)
・ BA-1 ・ BA-2 ・ ()
・ 外部に面する建具 (一般的な環境の屋外)
・ BB-1 ・ BB-2 ・ ()
・ 内部に面する建具
・ BC-1 ・ BC-2 ・ ()

⑦

網戸
(5.2.3)(5)

・ 可動式 ・ 固定式
防虫網の材質
・ 合成樹脂製 ・ ガラス繊維入り合成樹脂製 ・ ステンレス(SUS316)製
網目
・ 16メッシュ ・ 18メッシュ

外部に面する樹脂製建具の性能等級等
・ A種 ・ B種 ・ C種

・ 防音ドアセット、防音サッシ (等級)
・ 断熱ドアセット、断熱サッシ (等級)
・ 日射熱取得性 (等級)
ガラス ・ 複層ガラス ・ ()
建具枠見込寸法 ・ 図示 (図面番号:)
水切り ・ 図示 (図面番号:)
ぜん板 ・ 図示 (図面番号:)
丁番 ・ 改修標準仕様書 (表5.7.3)による ・ 図示 (図面番号:)

8

樹脂製建具
(5.3.2)～(5.3.5)
(表5.3.1)～
(表5.3.3)

樹脂製建具の性能等級
・ 簡易気密性ドアセット
・ 外部に面する建具の耐風圧
・ S-4 ・ S-5 ・ S-6
・ 防音ドアセット、防音サッシ (等級)
・ 断熱ドアセット、断熱サッシ (等級)
・ 耐震ドアセット (等級)

・ H2400又はW950の建具
銅板類の厚さ ・ 図示 (図面番号:) ・ 改修標準仕様書表5.4.2による

9

鋼製建具
(5.4.2)

鋼製建具の性能等級
・ 簡易気密性ドアセット
・ 外部に面する建具の耐風圧
・ S-4 ・ S-5 ・ S-6
・ 防音ドアセット、防音サッシ (等級)
・ 断熱ドアセット、断熱サッシ (等級)
・ 耐震ドアセット (等級)

・ H2400又はW950の建具
銅板類の厚さ ・ 図示 (図面番号:) ・ 改修標準仕様書表5.5.1による

(5.4.4)

鋼製軽量建具
(5.5.2)
(5.5.5)
(5.2.2)(2)
(5.5.3)
(5.5.4)
(5.6.3)(1)
(5.2.3)(1)

鋼製軽量建具の性能等級
・ 簡易気密性ドアセット
・ 防音ドアセット、防音サッシ (等級)
・ 断熱ドアセット、断熱サッシ (等級)
・ 耐震ドアセット (等級)
・ H2400又はW950の建具
銅板類の厚さ ・ 図示 (図面番号:) ・ 改修標準仕様書表5.5.1による

表面仕上げ
・ 塗装
・ ビニル被覆銅板
・ カラー銅板
・ ステンレス銅板 (・ HL ・ 鏡面)
・ ()

1 1

ステンレス製
建具
(5.6.2)
(5.4.2)

ステンレス製建具の性能等級
・ 簡易気密性ドアセット
・ 外部に面する建具の耐風圧
・ S-4 ・ S-5 ・ S-6
・ 防音ドアセット、防音サッシ (等級)
・ 断熱ドアセット、断熱サッシ (等級)
・ 耐震ドアセット (等級)
・ MDF 改修標準仕様書5.7.2(2)(イ)(a)～(c) ・ ()

(5.6.3)

材料 ・ SUS304 ・ ()

(5.6.4)

表面仕上げ ・ HL仕上げ ・ ()

(5.6.5)

曲げ加工 ・ 普通曲げ ・ 角出し曲げ

1 2

木製建具
(5.7.2)
(5.7.3)

含水率 ・ A種 ・ B種
・ フラッシュ戸 表面材 ・ ()
厚み ・ 改修標準仕様書表5.7.6 ・ ()
表面材の品質等 ・ 改修標準仕様書5.7.2(2)(イ)(a)～(c) ・ ()
・ MDF 表裏面の状態による区分 ・ ()
曲げ強さによる区分 ・ ()
接着剤による区分 ・ ()
難燃性による区分 ・ ()
・ 引戸の召合せかまちをいんろう付きとする
・ かまち戸 見込み寸法 ・ 36mm ・ ()
かまち及び鏡板の樹脂 ・ ()
・ ふすま 見込み寸法 ・ 19.5mm ・ ()
種類 ・ I種 ・ II種
ふすま紙の上張り種類 ・ ()
縁の仕上げ ・ ()
・ 戸ぶすま 見込み寸法 ・ 30mm ・ ()
表面材 ・ ()
厚み ・ 改修標準仕様書表5.7.6 ・ ()
表面材の品質等 ・ 改修標準仕様書5.7.2(2)(イ)(a)～(c) ・ ()
・ MDF 表裏面の状態による区分 ・ ()
曲げ強さによる区分 ・ ()
接着剤による区分 ・ ()
難燃性による区分 ・ ()
・ 引戸の召合せかまちをいんろう付きとする
上張りの種類 ・ ()

・ 紙張り障子 見込み寸法 ・ 30mm ・ ()
枠及びくつずりの材料 ・ ()

金物の見え掛かり部等の材質等
・ 改修標準仕様書 (表5.8.1)による
・ 図示 (図面番号: A075, A078, A079)

マスターキー ・ 製作する ・ 製作しない
引渡用鍵箱 ・ 必要 ・ 不要

駆動装置及び検出装置の性能値 (・ 車椅子使用者用便房出入口用)
・ 図示 (図面番号:)

引き戸用検出装置の種類
・ 図示 (図面番号:)

凍結防止措置 ・ あり ・ なし

③

建具用金物
(5.8.2)

(5.8.4)

自動ドア開閉
装置
(5.9.2)
(5.9.3)
(表5.9.4)
(5.9.3)(9)

自動ドア開閉装置の性能値 (・ 車椅子使用者用便房出入口用)
・ 図示 (図面番号:)

引き戸用検出装置の種類
・ 図示 (図面番号:)

凍結防止措置 ・ あり ・ なし

⑥

内 装
改 修
工 事

①

一般事項
(6.1.3)(2)

既存間仕切壁の撤去に伴う取り合い部分の改修範囲

改修部分	改 修 範 囲
・ 天井	・ 図示 (図面番号: A087他)
・ 壁	・ 図示 (図面番号:)
・ 床	・ 図示 (図面番号:)

(6.1.3)(3)

天井内の既存壁の撤去に伴う取り合い部の天井改修範囲
・ 図示 (図面番号:) ・ ()

(6.1.3)(5)

天井の撤去に伴う取り合い部の壁面改修
・ 図示 (図面番号:) ・ ()

②

既存床撤去、下
地補修
(6.2.2)(1)(7)

既存床仕上げ材の除去等
浮き、欠損部等による下地モルタルの撤去
・ 行う ・ 行わない

(6.2.2)(1)(4)

合成樹脂塗料床材の除去等
・ 機械的除去工法 ・ 目荒し工法

(6.2.2)(3)

改修後の床の清掃範囲
・ 施工範囲及び施工によって汚れが生じた範囲
・ ()

3

既存壁撤去、下
地補修
(6.3.2)

既存間仕切壁の撤去に伴う他の構造体の補修工法
・ ()

4

木下地等
(6.5.2)(1)(4)
(表6.5.1)

(6.5.2)(2)(7)

木材の含水率 (工事現場搬入時、質量比)

部材名称	種 別
下地材	・ A種 ・ B種
造作材	・ A種 ・ B種

製材
「製材の日本農林規格」による製材

部位	樹種・寸法・形状	等級	含水率	保存処理	材面の品質
下地用 針葉樹製材	・ 図示 (図面番号:)	・ ()	・ ()	・ ()	・ ()
造作用 針葉樹製材	・ 図示 (図面番号:)	・ ()	・ ()	・ ()	・ ()
広葉樹製材	・ 図示 (図面番号:)	・ ()	・ ()	・ ()	・ ()

特
記
事
項

代表設計者
一級建築士
第320204号
前野 将輝

設計担当
一級建築士
第307846号
三橋 五百子

設計担当
一級建築士
第378328号
加藤 早紀

設計担当
一級建築士
第360917号
前田 祐作

設計担当

法適合確認

作図
加藤 早紀
監図
三橋 五百子

工事名称
海浜公園内陸上競技場改修工事

図面名称
工事特記仕様書 (改修) No. 3

縮 尺
A2:1/NS
A3:1/NS

設計日
図面番号
A011
(原図・A2)

環境配慮改修工事

2

断熱アスファルト防水改修工事
(9.2.1)～
(9.2.3)

改修特記仕様書3章による

3

外断熱改修工事
(9.3.2)

断熱材

種類	厚さ[mm]
・ビーズ法ポリスチレンフォーム断熱材	
・押出法ポリスチレンフォーム断熱材 (スキナシ)	
・硬質ウレタンフォーム断熱材	
・フェノールフォーム断熱材	
・ロックウール断熱材	
・グラスウール断熱材	
・()	

施工箇所
・図示(図面番号:)・()

外装材

種類	防火性能	備考
・		

(9.3.3) 既存外壁の措置
既存外壁仕上げ材の撤去
・あり
・なし
下地面の清掃
・行う
・行わない
欠損部の改修工法
・充填工法
・モルタル塗替え工法
・()

(9.3.4) 工法
通気層の有無
・あり(mm)
・なし
断熱材の施工
・断熱材製造所の仕様による
・()
外装材の施工
・外装材製造所の仕様による
・()
建築基準法に基づき定まる風圧力に対応した工法
・適用する(建築基準法に基づき定まる風圧力の(・1 ・1.15 ・1.3) 倍の風圧力に対応した工法)
・適用しない
不陸等の下地調整
・行う

4

断熱・防露改修工事
(9.5.2)

断熱材打込み工法

種類	厚さ[mm]
・ビーズ法ポリスチレンフォーム断熱材	
・押出法ポリスチレンフォーム断熱材 (スキナシ)	
・硬質ウレタンフォーム断熱材	
・フェノールフォーム断熱材	
・()	

施工箇所
・図示(図面番号:)・()

(9.5.3) 断熱材現場発泡工法
断熱材の種類
・A種1
・A種1H
・()
厚さ(mm)
・25
・30
・()
施工箇所
・図示(図面番号:)

現場発泡断熱材
(品質・性能)
工事建築材料等品質性能表による
(試験方法)
工事建築材料等品質性能表による

5

屋上緑化改修工事
(9.6.1)
(9.6.2)

植栽基盤及び材料
屋上緑化軽量システム

・適用する
・適用しない
芝及び地被類の樹種並びに種類等
・図示(図面番号:)・()
見切り材、舗装材、排水孔、マルチング材等
・図示(図面番号:)・()

(9.6.3) 工法
建築基準法に基づき定まる風圧力に対応した工法
・適用する(建築基準法に基づき定まる風圧力の(・1 ・1.15 ・1.3) 倍の風圧力及び積雪荷重に対応した工法)
・適用しない

かん水装置
・設置する(種類
・)
既存保護層の撤去
・行う
・行わない

6

透水性アスファルト舗装改修工事
(9.5.2)～
(9.5.7)
(9.5.9)

既存舗装の撤去及び再利用
・図示(図面番号:)・()

路床

路床の材料

種別	材料	厚さ[mm]
・盛土	・A種 ・B種 ・C種 ・D種 ・建設汚泥から再生した処理土	・図示(図面番号:) ・()
・凍上抑制層	・再生クワツシャラン ・クワツシャラン ・切込み砂利 ・川砂、海砂又は良質な山砂 (7μmふるい通過量10%以下) ・()	・図示(図面番号:) ・()
・フィルター層	・砂 ・()	・図示(図面番号:) ・()

路床安定処理
・添加材料による安定処理
種類
・普通ポルトランドセメント
・フライアッシュセメントB種
・生石灰(・特号
・1号)
・消石灰(・特号
・1号)
添加量(kg/m2) (目標CBR
・5以上
・)
・ジオテキスタイル
単位面積質量
・60g/m2以上
・()
厚さ[mm]
・0.5～1.0
・()
引張強さ
・98N/5cm (10kgf/5cm) 以上
・()
透水係数
・1.5×10⁻¹cm/sec 以上
・()

試験
路床土の支持力比(CBR)試験
・行う
・行わない
路床締固め度の試験
・行う
・行わない
現場CBR試験
・行う
・行わない

路盤
路盤の構成及び厚さ
・図示(図面番号:)・()
路盤材料
・再生材のクワツシャラン
・クワツシャラン鉄鋼スラグ
・図示(図面番号:)
・()

試験
路盤締固め度の試験
・行う
・行わない

舗装

材料	厚さ[mm]
・ストレートアスファルト	・図示(図面番号:) ・()

試験
開粒度アスファルト混合物等の抽出試験
・行う
・行わない
舗装の平たん性
・著しい不陸がないもの
・()

9.1.1) 石綿含有建材の除去工事
(9.1.1)

石綿粉じん濃度測定
測定時期、場所及び測定点

適用	測定名称	測定時期	測定場所	測定点 (各施工箇所ごと)
・	測定1	処理作業前	処理作業室内	計1点
・	測定2		処理作業室外(建物周囲)	計4点
・	測定3		処理作業室内(廊下仮囲内) 処理作業室内(廊下仮囲外)	計4点 計4点
・	測定4	処理作業中	負圧・除じん装置の排気出し口 以下位置	計4点
・	測定5		処理作業室外(建物周囲)	計4点
・	測定6	処理作業後 (シート養生中)	建物周囲	計4点
・	測定7		処理作業室内	計1点
・	測定8	処理作業後シート撤去後1週間	調査対象室外部の付近	計4点

測定方法

	測定3	測定1,4,7	測定2,5,6
メンブレンフィルタ直径(mm)	25	25	47
試料の吸引流量(L/min)	・1 ・()	・5 ・()	・10 ・()
試料の吸引時間(min)	・5 ・()	・120 ・()	・240 ・()

(9.1.3) 石綿含有吹付け材の除去
除去対象範囲
・図示(図面番号:)
除去工法
・改修標準仕様書9.1.3(2)(7)による
・()
除去した石綿含有吹付け材等の飛散防止
・湿潤化
・固化
除去した石綿含有吹付け材等の処分
・埋立処分(管理型最終処分場)
・中間処理(溶融又は無害化による)

(9.1.4) 石綿含有保温材等の除去
除去対象範囲
・図示(図面番号:)
除去方法
・改修標準仕様書9.1.4(1)による
・()
除去した石綿含有保温材等の処分
・埋立処分(管理型最終処分場)
・中間処理(溶融又は無害化による)

(9.1.5) 石綿含有成形板の除去
除去対象範囲
・図示(図面番号: A085)
石綿含有せっこうボードの処分
・埋立処分(管理型最終処分場)
石綿含有せっこうボードを除く石綿含有成形板の処分
・埋立処分(安定型最終処分場)
・中間処理(溶融又は無害化による)

(9.1.6) 石綿含有仕上塗材の除去
除去対象範囲
・図示(図面番号:)
除去した石綿含有仕上塗材等の処分
・埋立処分(安定型最終処分場)
・中間処理(溶融又は無害化による)
※大気汚染防止法および石綿障害予防規則に加え、「建築物等の解体等に係る石綿ばく露防止及び石綿飛散漏えい防止対策徹底マニュアル(令和3年3月)」に基づき適切に処理すること。
・除去等作業の結果報告
除去等作業が終了したときは環境省令で定めるところにより、その結果を遅滞なく発注者に書面で報告すること。

代表設計者
一級建築士
第320204号
前野 将輝

設計担当
一級建築士
第307846号
三橋 五百子

設計担当
一級建築士
第378328号
加藤 早妃

設計担当
一級建築士
第360917号
前田 祐作

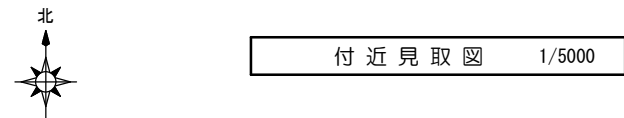
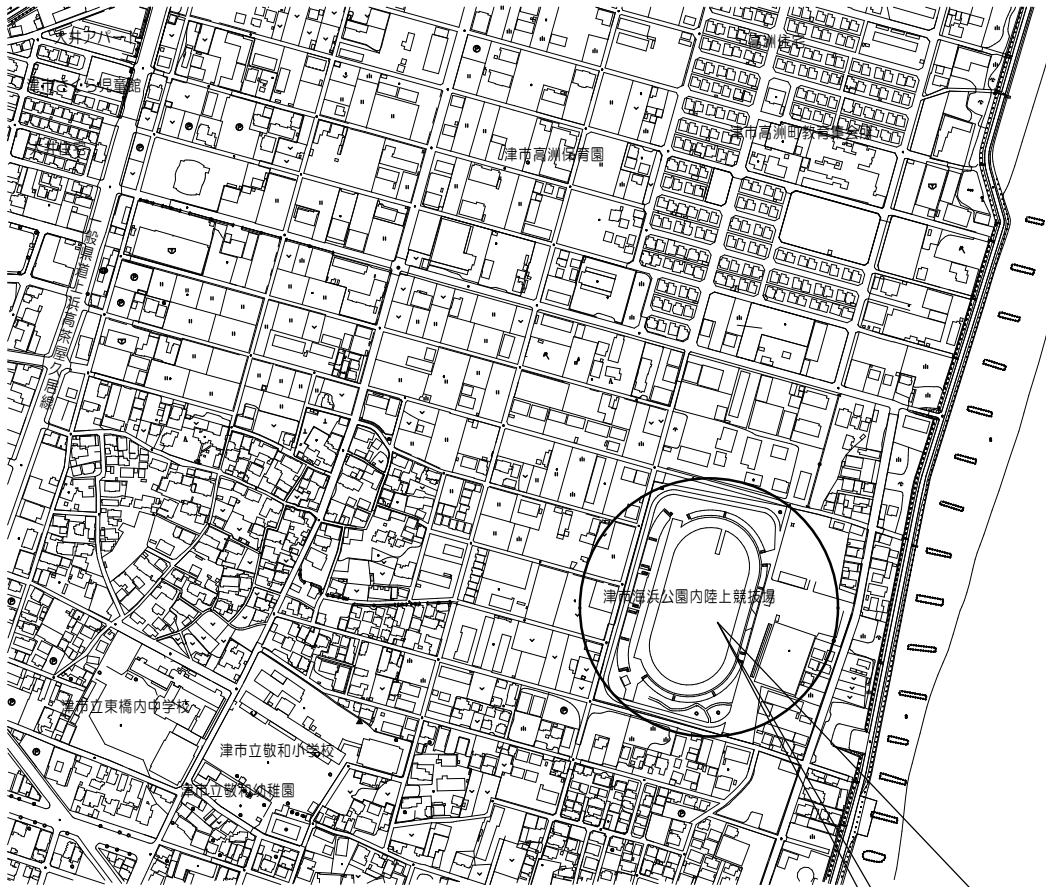
設計担当

法適合確認

作図
加藤 早妃
監図
三橋 五百子

工事名称
海浜公園内陸上競技場改修工事
図面名称
工事特記仕様書(新営)No.7
縮尺
A2:1/NS
A3:1/NS

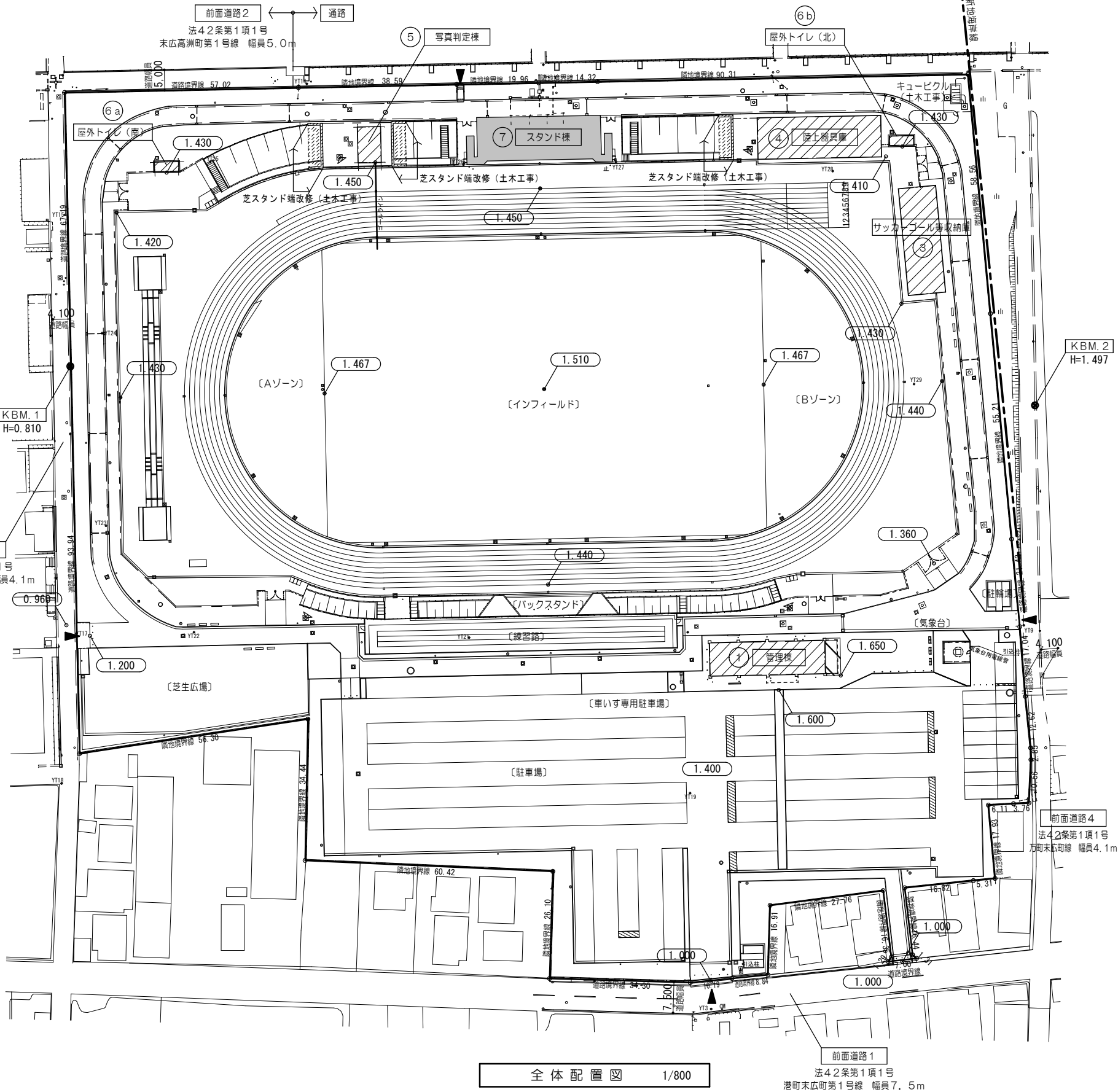
設計日
図面番号
A015
(原図:A2)



計画建物において、延焼のおそれがある部分がかかっていないことあきらかなため、延焼ラインは記載しません。

凡 例	
	申請建物を示す
	改修建物を示す
	敷地出入口を示す

各 棟 面 積 表								
	番号	棟 名	建築面積 (㎡)	延床面積 (㎡)	構造	床面積 (㎡)		備 考
						1 階	2 階	
申請建物 (新築)	①	管理棟	286.82	448.00	RC造	224.00	224.00	
	③	サッカーゴール等収納庫	234.00	234.00	S造	234.00	——	
	④	陸上器具庫	300.00	300.00	S造	300.00	——	
	⑤	写真判定棟	47.95	95.90	S造	47.95	47.95	
	⑥a	屋外トイレ (南)	12.67	12.67	RC造	12.67	——	
	⑥b	屋外トイレ (北)	12.67	12.67	RC造	12.67	——	
小 計			894.11	1,103.24		831.29	271.95	
改修	⑦	スタンド棟	340.67	568.26	RC造	253.85	314.41	【建築計画概要書】 第60市284号 (昭和60年7月2日) 【建築基準法第48条第1項但書許可】 第58-12号 (昭和58年10月4日)
小 計			340.67	568.26		253.85	314.41	
合 計			1,234.78	1,671.50		1,085.14	586.36	



一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号



株式会社 前野建築設計

管理建築士 一級建築士 第320204号 前野 将輝

代表設計者 一級建築士 第320204号 前野 将輝

設計担当 一級建築士 第307846号 三橋 五百子

設計担当 一級建築士 第378328号 加藤 早妃

設計担当 一級建築士 第360917号 前田 祐作

法適合確認

作成  校印 

校印  校印 

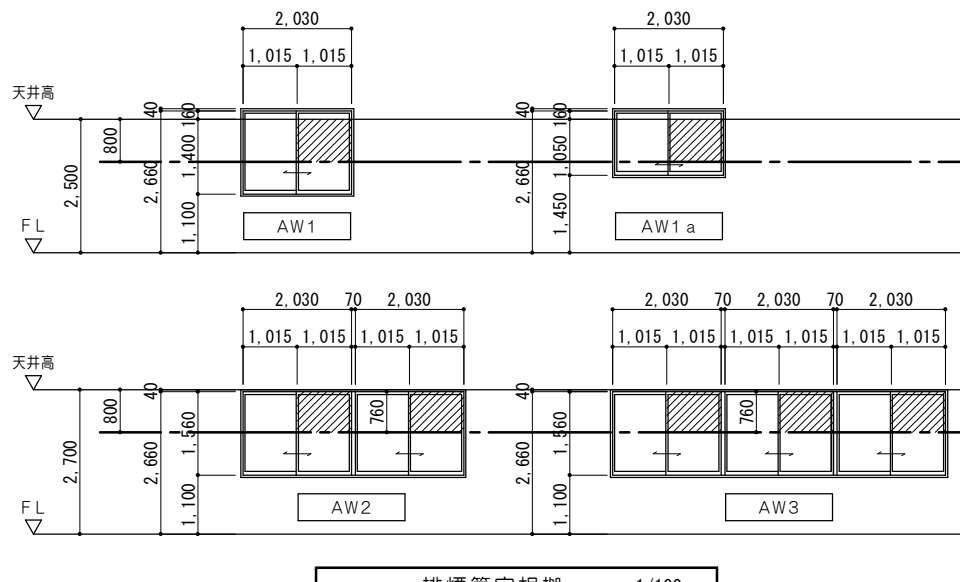
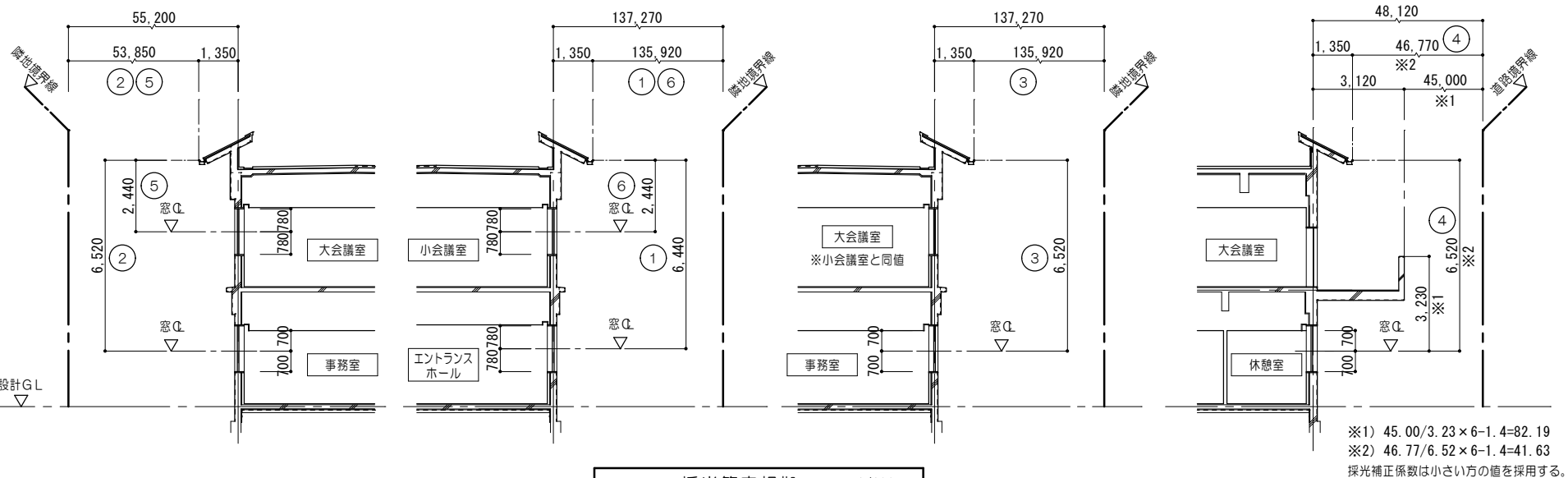
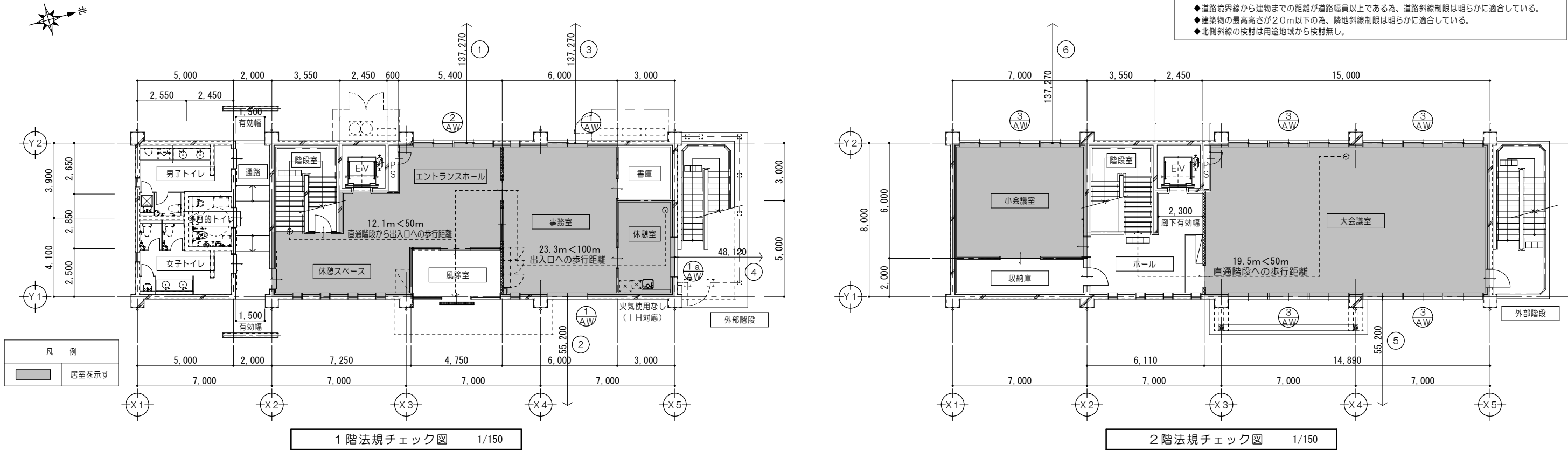
工事名称 海浜公園内陸上競技場改修工事

図面名称 【共通】全体配置図、付近見取図

設計日 図 尺 A2:1/800 A3:1/1128 図面番号 A017 (原図:A2)

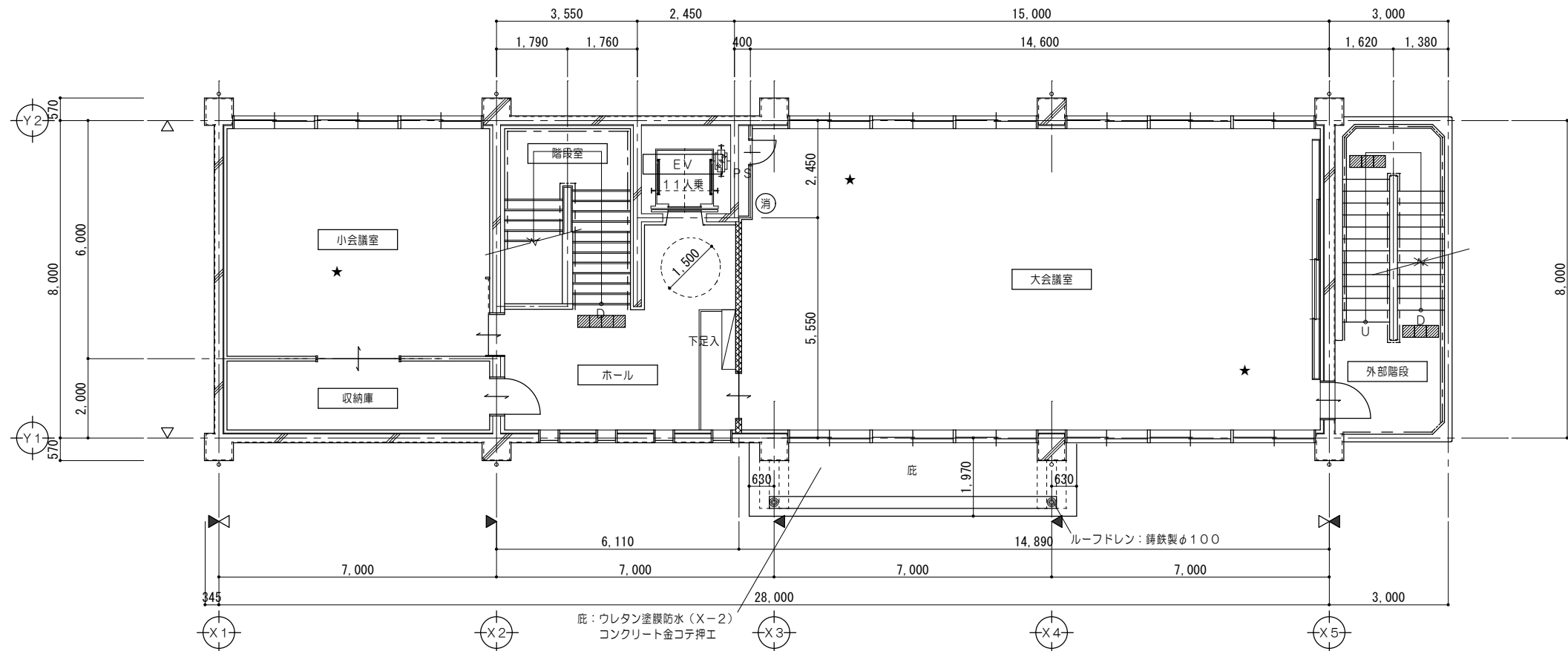


地番				
番号	底 辺	高 さ	倍 面 積	面 積
①	88.03	43.52	3,831.0656	1,915.53280
②	116.74	22.21	2,592.7954	1,296.39770
③	133.54	10.07	1,344.7478	672.37390
④	164.92	83.48	13,767.5216	6,883.76080
⑤	103.21	50.83	5,246.1643	2,623.08215
⑥	160.11	10.15	1,625.1165	812.55825
⑦	176.97	136.26	24,113.9322	12,056.96610
⑧	111.17	47.45	5,275.0165	2,637.50825
⑨	150.35	33.06	4,970.5710	2,485.28550
⑩	70.27	29.60	2,079.9920	1,039.99600
⑪	174.89	44.47	7,777.3583	3,888.67915
⑫	176.97	21.15	3,742.9155	1,871.45775
⑬	43.07	20.78	894.9946	447.49730
⑭	128.43	15.68	2,013.7824	1,006.89120
⑮	53.59	21.58	1,156.4722	578.23610
⑯	122.76	26.16	3,211.4016	1,605.70080
⑰	27.05	6.32	170.9560	85.47800
⑱	20.08	7.38	148.1904	74.09520
⑲	80.37	14.80	1,189.4760	594.73800
⑳	58.53	8.22	481.1166	240.55830
㉑	27.97	5.26	147.1222	73.56110
㉒	17.25	5.03	86.7675	43.38375
㉓	33.05	2.77	91.5485	45.77425
㉔	17.31	1.76	30.4656	15.23280
㉕	15.18	4.22	64.0596	32.02980
㉖	28.66	10.50	300.9300	150.46500
㉗	11.55	3.42	39.5010	19.75050
㉘	17.25	4.98	85.9050	42.95250
㉙	18.74	5.08	95.1992	47.59960
㉚	7.00	0.93	6.5100	3.25500
㉛	6.18	0.82	5.0676	2.53380
合 計				43,293.33135
敷 地 面 積				43,293.33 m ²

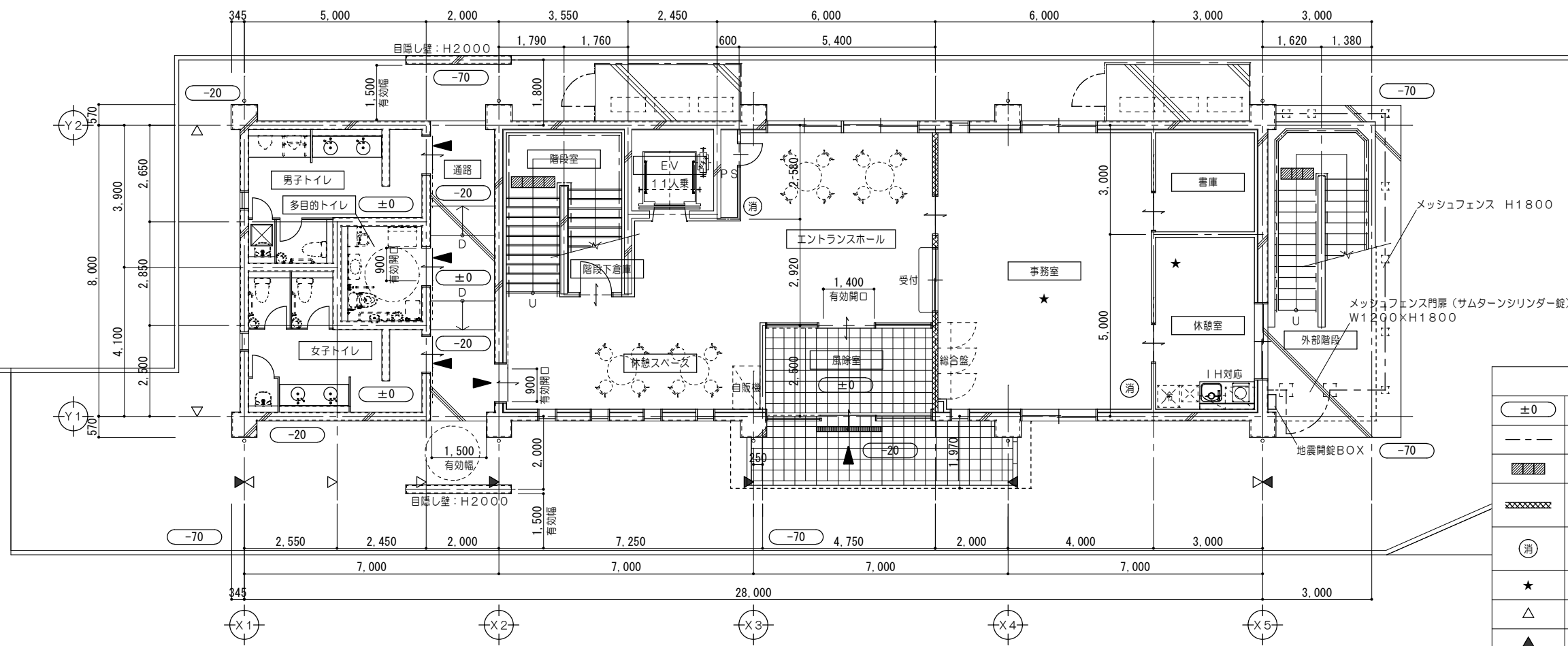


◆令129条の四より 耐火建築物かつ客席≤400㎡のため内装制限は受けない。

法 規 チェ ッ ク リ ス ト 【 管 理 棟 】																
			採 光 算 定 表						換 気 算 定 表				排 煙 算 定 表			
階	室 名	室面積 (㎡)	必要採光面積 (㎡)	窓記号	窓の種類	有効採光面積 (小数点3位切り捨て)	市街化区域(第一種住居地域) D/H×6－1. 4	判 定	必要換気面積 (㎡)	窓記号	有効換気面積 (小数点3位切り捨て)	判 定	必要排煙面積 (㎡)	窓記号	有効排煙面積 (小数点3位切り捨て)	判 定
			室面積×係数 (小数点3位切り上げ)						室面積×係数 (小数点3位切り上げ)				必要排煙面積 (㎡) 室面積×係数 (小数点3位切り上げ)			
1	エントランスホール 休憩スペース	60.00	60.00 × 1/20 = 3.00	AW2	引違い窓	2.03×1.56×2×1=6.33 ■6.33×3(採光補正係数)=18.99	① 135.92/6.44×6－1.4=125.23 →3.0(算定値)	OK	60.00 × 1/20 = 3.00	AW2	1.015×1.56×2×1=3.16	OK	60.00 × 1/50 = 1.20	AW2	1.015×0.76×2×1=1.54	OK
	事務室	48.00	48.00 × 1/20 = 2.40	AW1	引違い窓	2.03×1.56×1×2=6.33 ■6.33×3(採光補正係数)=18.99	② 53.85/6.52×6－1.4=48.15 →3.0(算定値)	OK	48.00 × 1/20 = 2.40	AW1	1.015×1.56×1×2=3.16	OK	48.00 × 1/50 = 0.96	AW1	1.015×0.80×1×2=1.62	OK
							③ 135.92/6.52×6－1.4=123.67 →3.0(算定値)									
	休憩室	15.00	15.00 × 1/20 = 0.75	AW1a	引違い窓	2.03×1.21×1×1=2.45 ■2.45×3(採光補正係数)=7.35	④ 46.77/6.52×6－1.4=41.63 →3.0(算定値)	OK	15.00 × 1/20 = 0.75	AW1a	1.015×1.21×1×1=1.22	OK	15.00 × 1/50 = 0.30	AW1a	1.015×0.80×1×1=0.81	OK
2	大会議室	118.41	118.41 × 1/20 = 5.93	AW3	引違い窓	2.03×1.56×3×4=38.00 ■38.00×3(採光補正係数)=114.00	⑤ 53.85/2.44×6－1.4=131.01 →3.0(算定値)	OK	118.41 × 1/20 = 5.93	AW3	1.015×1.56×3×4=19.00	OK	118.41 × 1/50 = 2.37	AW3	1.015×0.76×3×4=9.25	OK
	小会議室	42.00	42.00 × 1/20 = 2.10	AW3	引違い窓	2.03×1.56×3×1=9.50 ■9.50×3(採光補正係数)=28.50	⑥ 135.92/2.44×6－1.4=332.82 →3.0(算定値)	OK	42.00 × 1/20 = 2.10	AW3	1.015×1.56×3×1=4.75	OK	42.00 × 1/50 = 0.84	AW3	1.015×0.76×3×1=2.31	OK



2 階 平 面 図 1/100

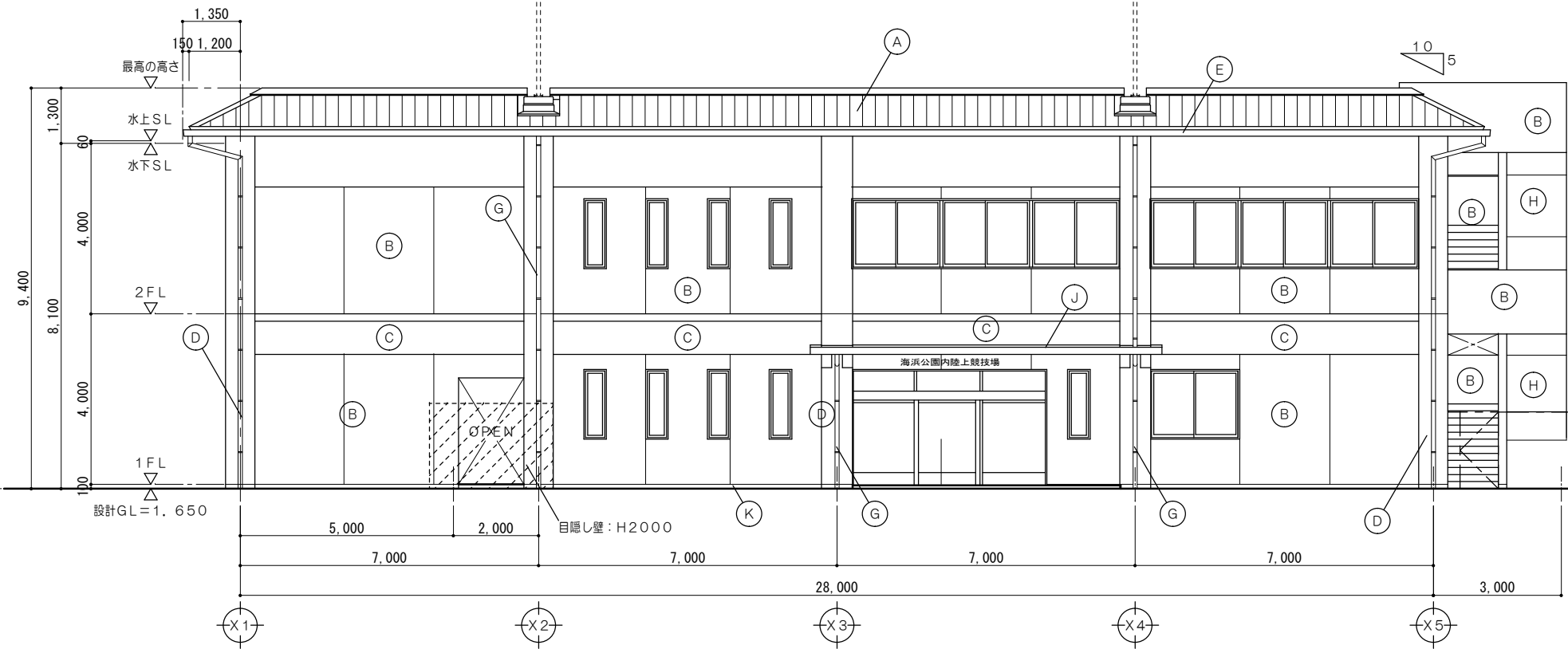


1 階 平 面 図 1/100

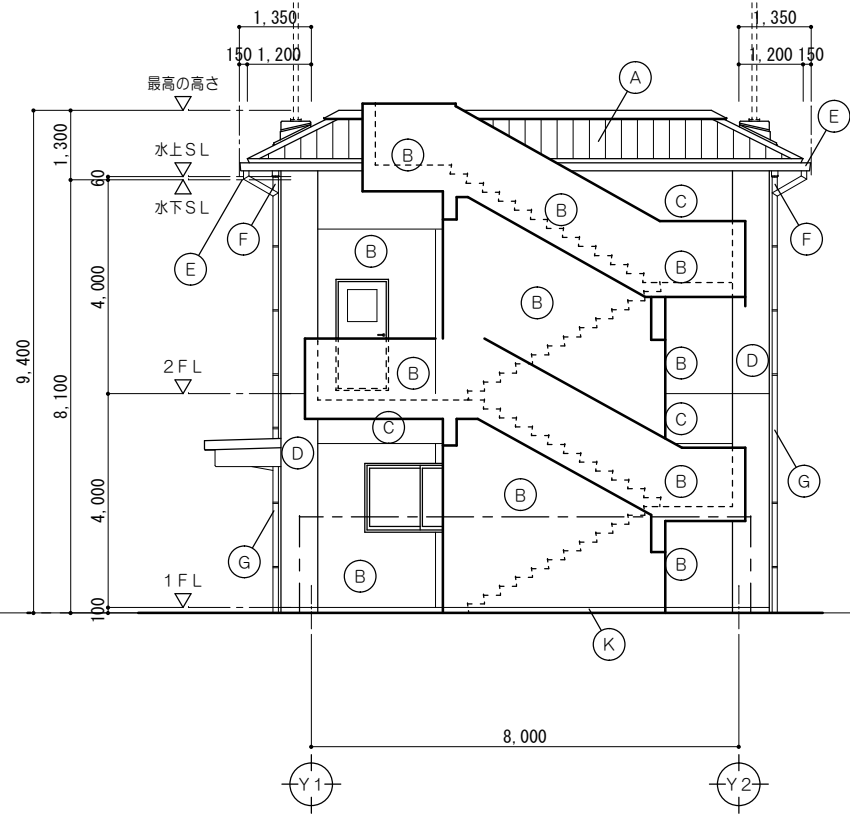
凡 例	
±0	一般F.L.からの床仕上高さを示す (特記なき限りはF.L.±0とする)
---	手すり (壁面より出100以下とする)
■	点字版を示す
■	遮音壁 (スラブまで) を示す 強化P.B.12.5+強化P.B.12.5 (両面) L.G.S下地 GW24K 50
消	消火器 (A.B.C粉末10型) ※消防用設備等については、 消防法施行令及び同規則の通り設置する。
★	室内空気汚染物質測定箇所を示す
△	壁芯を示す
▲	柱芯を示す
※建物内において火気使用なし。 建物内で危険物・指定可燃物の貯蔵及び取扱なし。 燃料の保管はなし。	

特 記 事 項	一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号			代表設計者		設計担当	設計担当	設計担当	設計担当	法適合確認	作図	工事名称	設計日
	株式会社 前野建築設計			一級建築士 第320204号 前野 将輝		一級建築士 第307846号 三橋 五百子	一級建築士 第378328号 加藤 早妃	一級建築士 第360917号 前田 祐作			加藤 早妃	海浜公園内陸上競技場改修工事	
	管理建築士 一級建築士 第320204号 前野 将輝			一級建築士 第320204号 前野 将輝		三橋 五百子	加藤 早妃	前田 祐作			三橋 五百子	図面名称	図面番号
											三橋 五百子	【①管理棟】1階平面図、2階平面図	A025 (原図:A2)

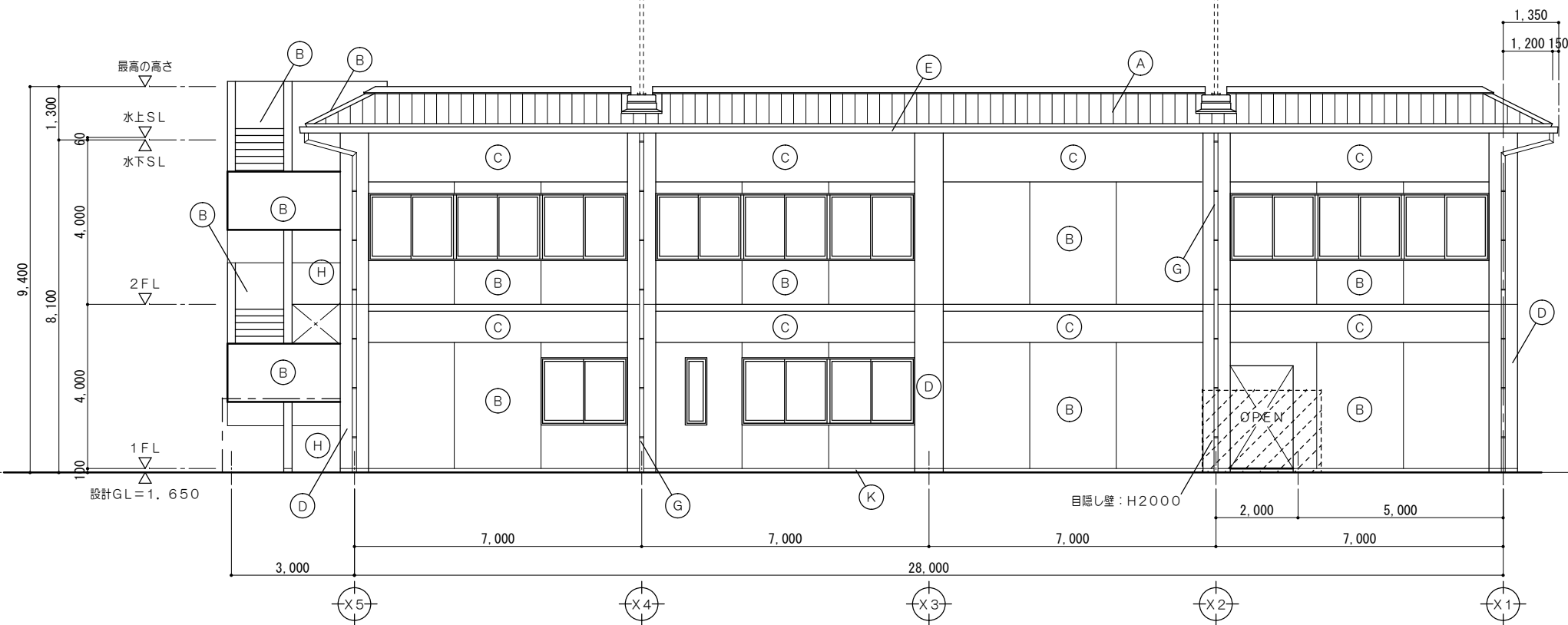
凡 例					
(A)	屋 根：瓦棒葺	(E)	軒 樋：塩ビ角型（前高型）W150（カラー） 落シ口（自在ドレン）	(J)	庇：ウレタン塗膜防水（X-2） コンクリート打放シ補修
(B)	外 壁：複層塗材E吹付 コンクリート打放シ補修	(F)	掃除口：硬質塩化ビニル管（カラー）φ100用	(K)	根廻り：撥水性防水剤材塗布 コンクリート打放シ補修 誘発目地@3000
(C)	梁 型：複層塗材E吹付 コンクリート打放シ補修	(G)	タテ樋：硬質塩化ビニル管φ100（カラー） 支持金物 ステンレス製@1000内外		
(D)	柱 型：複層塗材E吹付 コンクリート打放シ補修	(H)	上 裏：外装薄塗材E吹付 コンクリート打放シ補修		



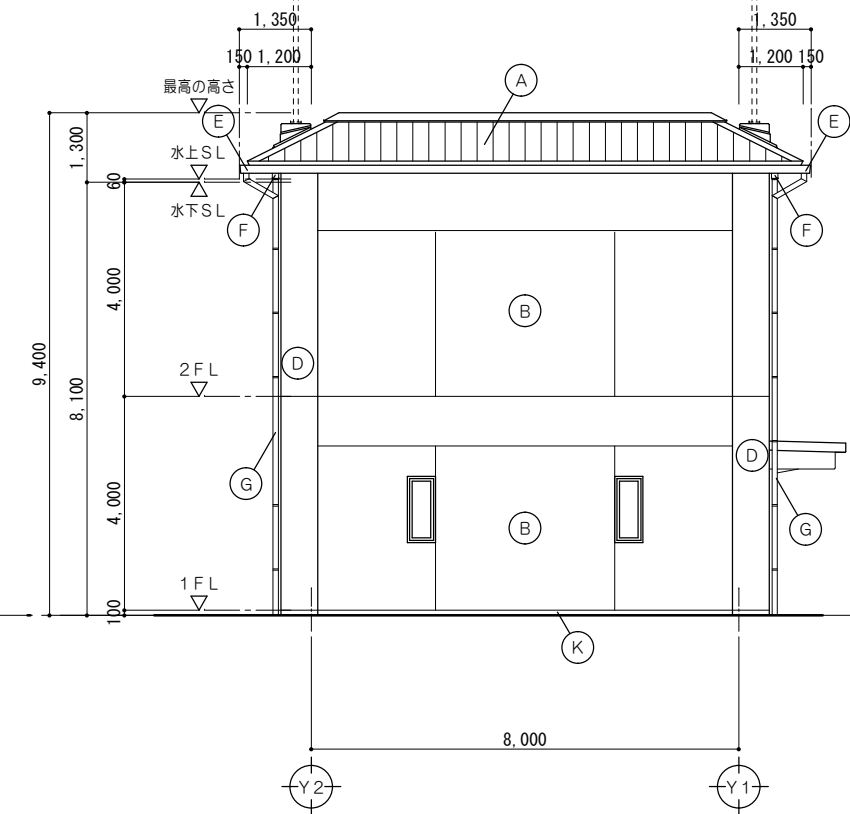
東 面 立 面 図 1/100



北 面 立 面 図 1/100

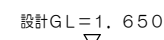
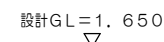


西 面 立 面 図 1/100



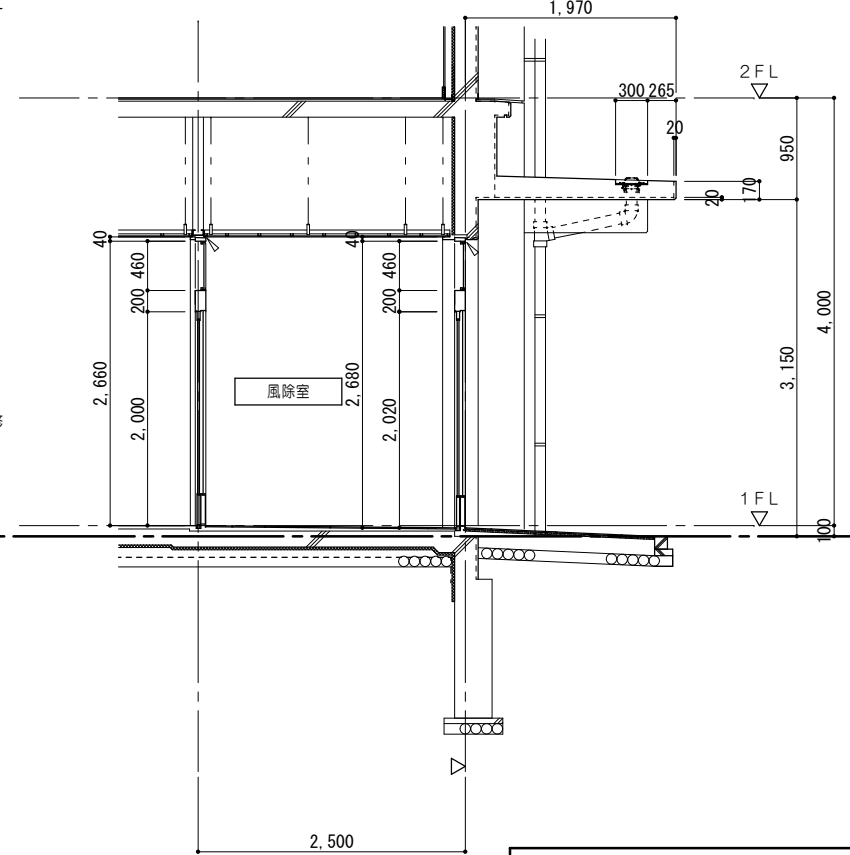
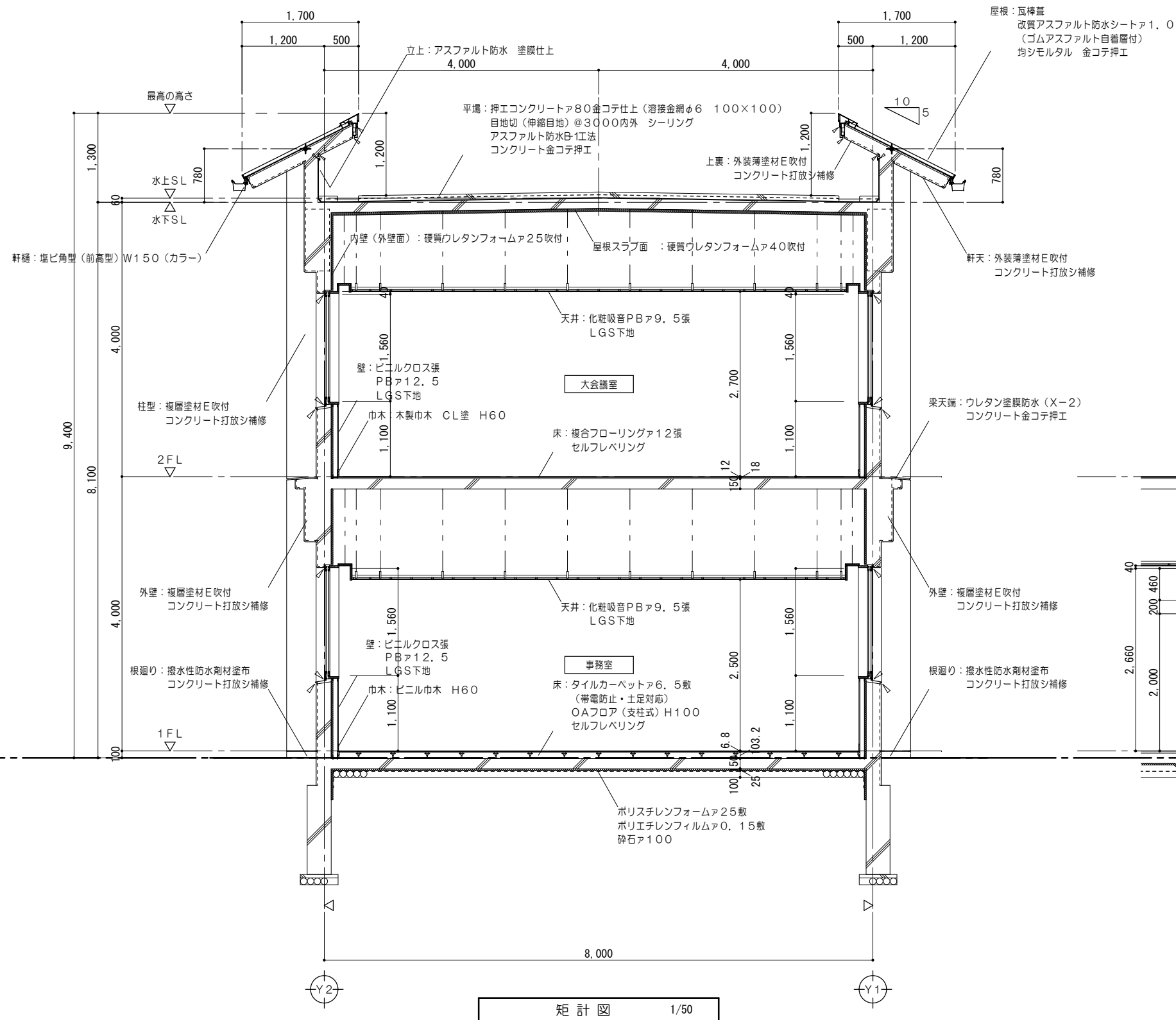
南 面 立 面 図 1/100

特 記 事 項					一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 MAENO 株式会社 前野建築設計 管理建築士 一級建築士 第320204号 前野 将輝	代表設計者	設計担当	設計担当	設計担当	設計担当	法適合確認	作図 加藤 将輝 繪図 三橋 輝野	工事名称			設計日
	一級建築士	一級建築士	一級建築士	一級建築士			海浜公園内陸上競技場改修工事									
	第320204号	第307846号	第378328号	第360917号			図面名称	縮 尺	図面番号							
	前野 将輝	三橋 五百子	加藤 早妃	前田 祐作			【①管理棟】立面図	A2:1/100 A3:1/141	A027 (原図:A2)							

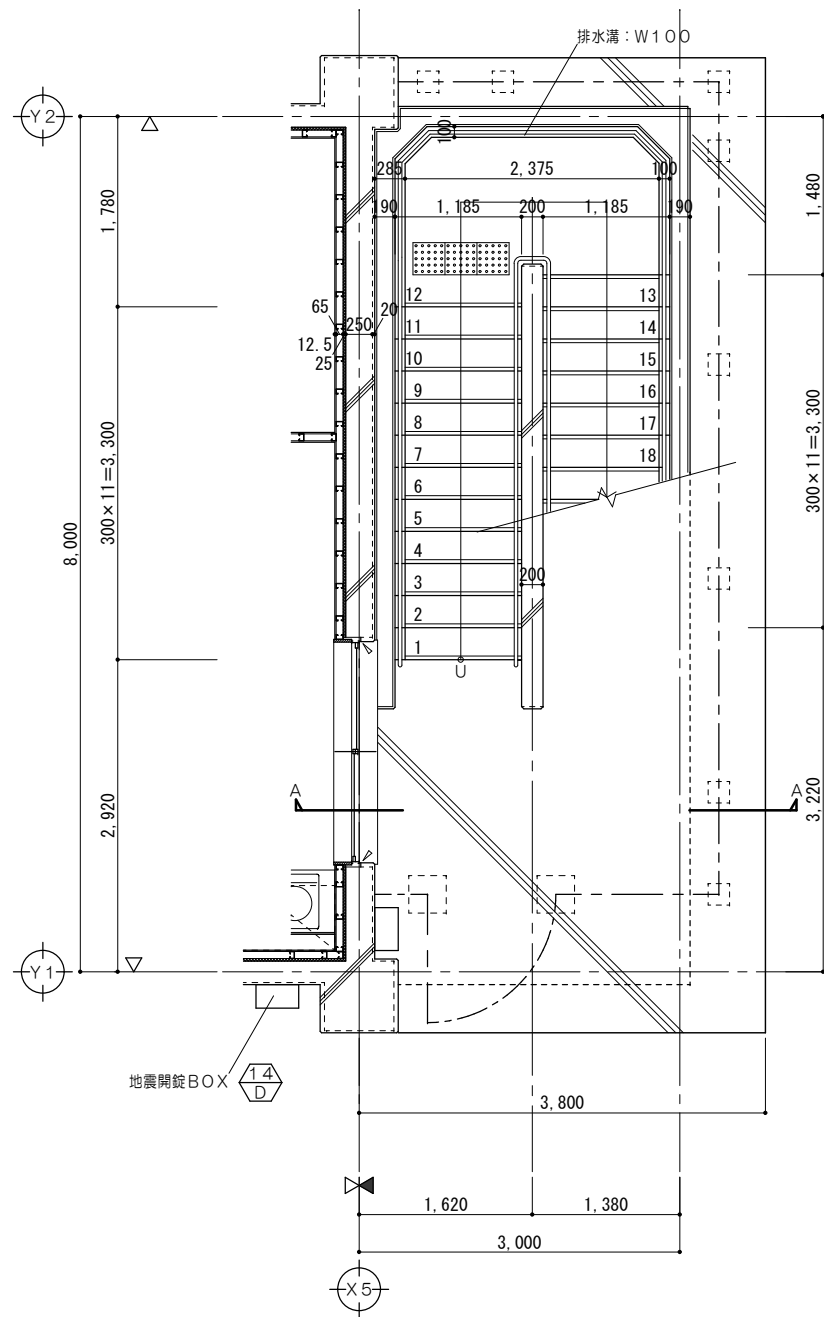


断面図 1/100

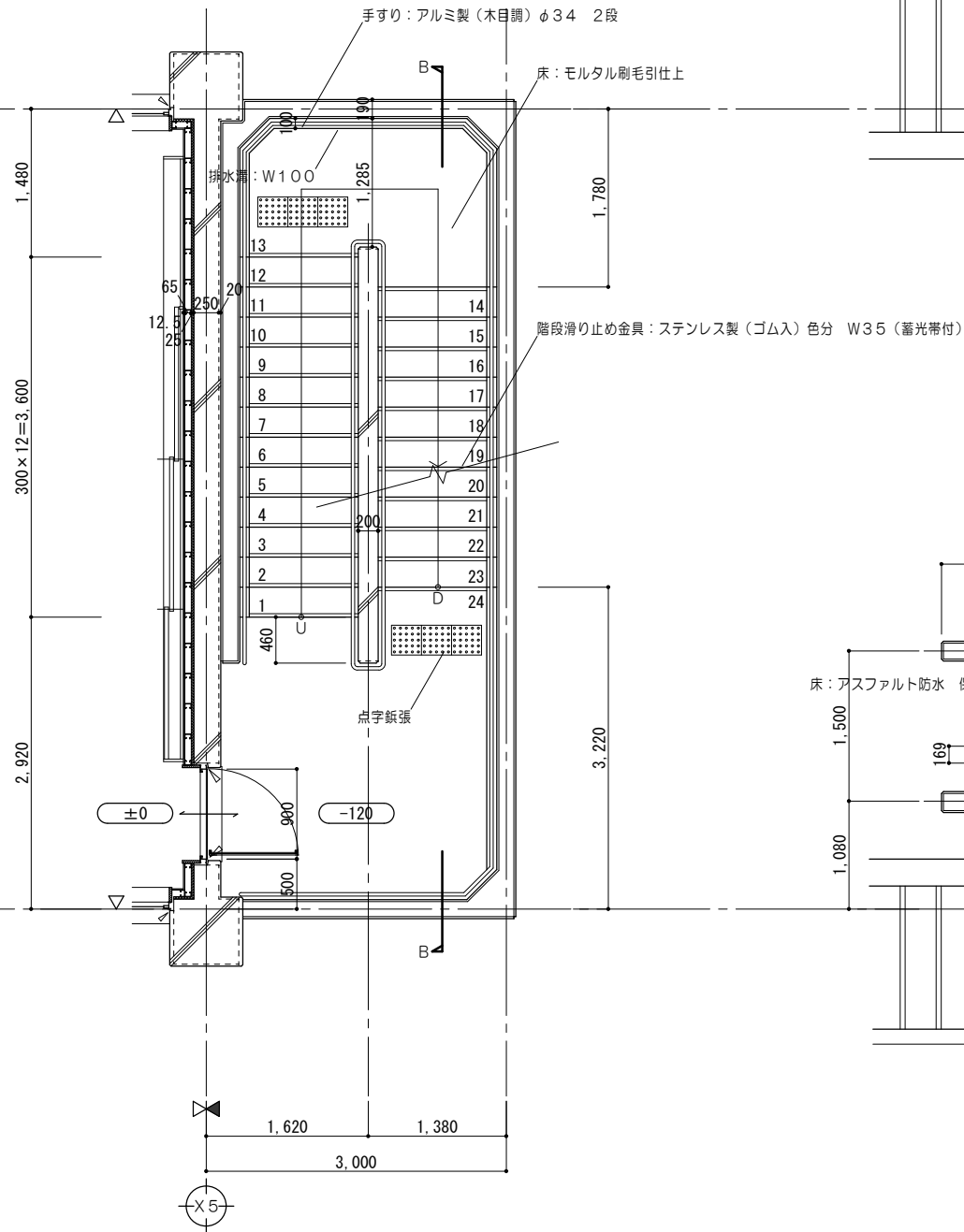
[illegible]



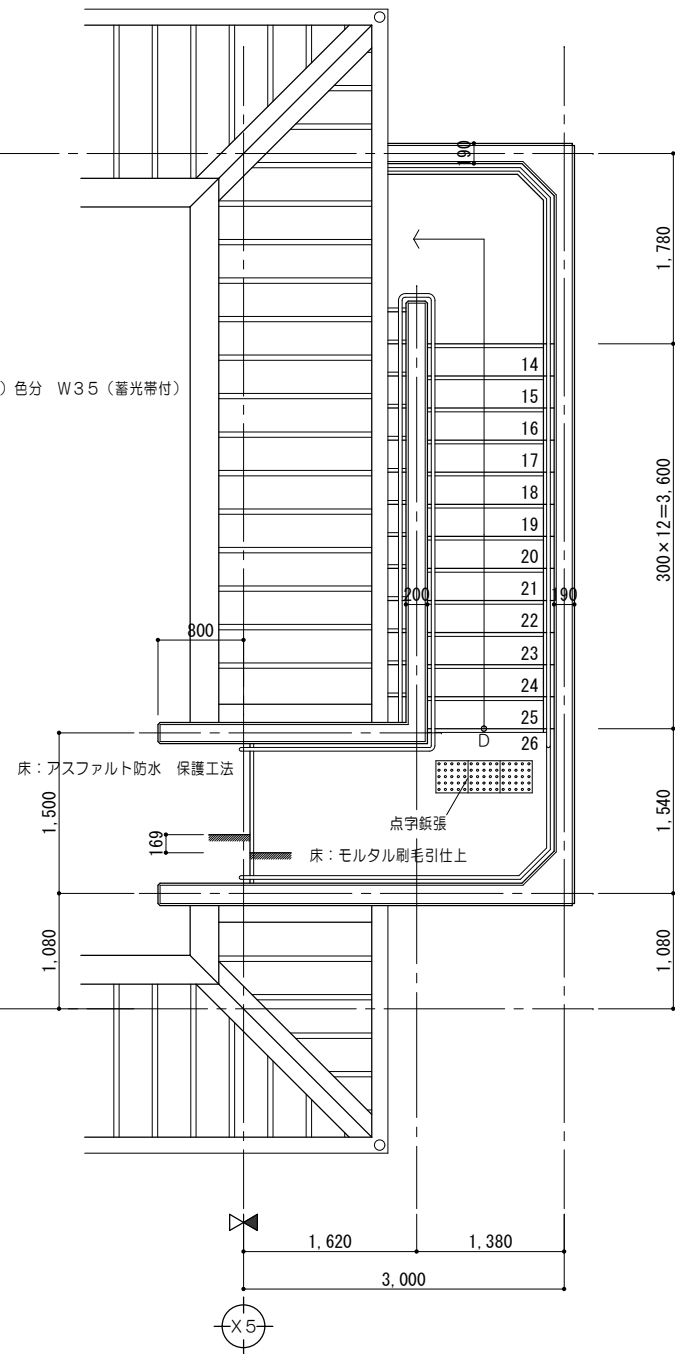
凡 例	
／	シーリングを示す
△	壁芯を示す
▲	柱芯を示す



1 階平面詳細図 1/50

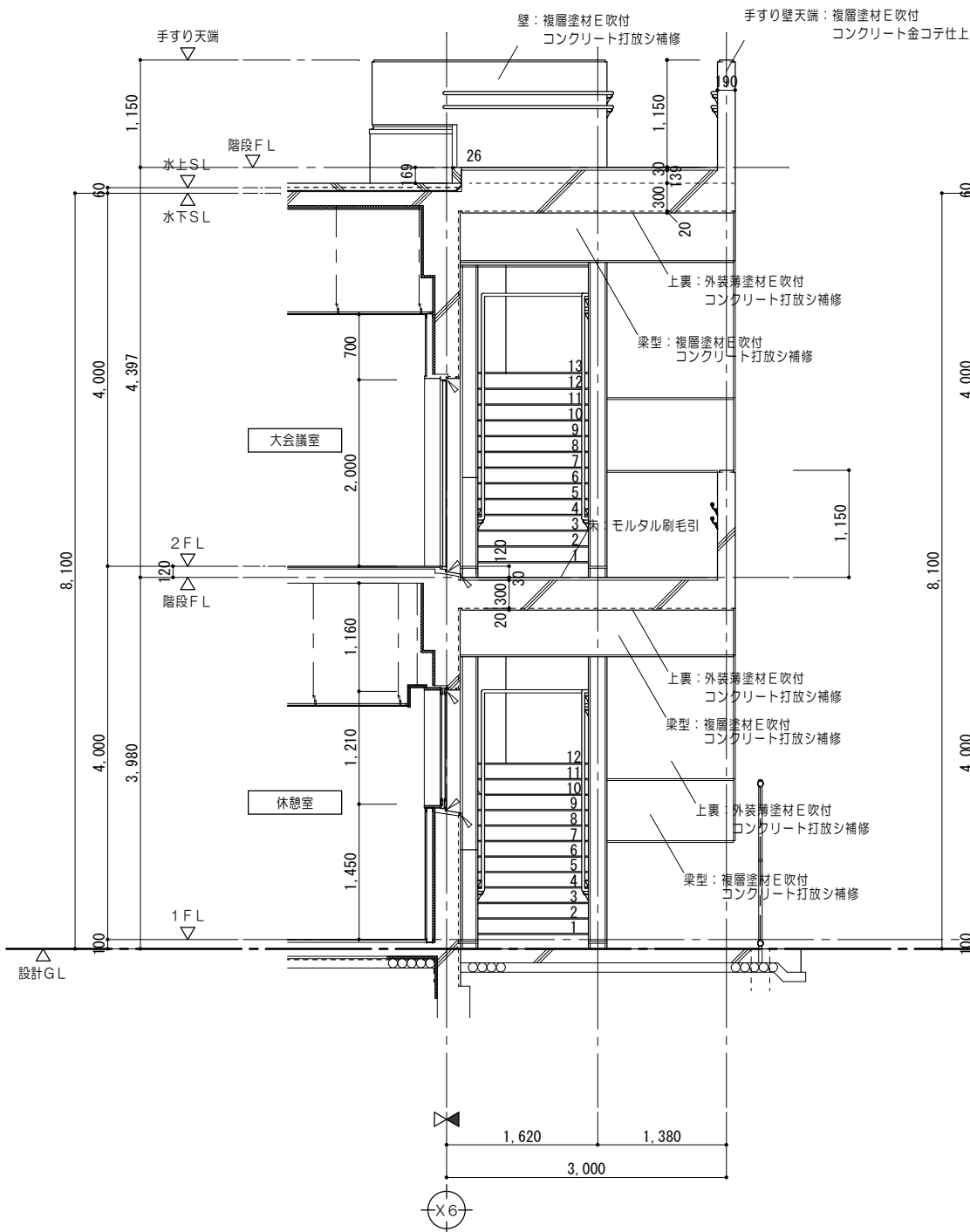
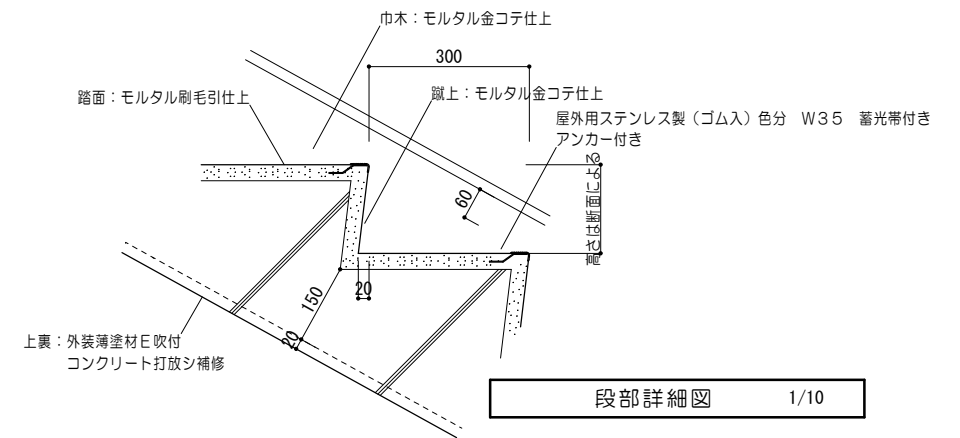


2 階平面詳細図 1/50

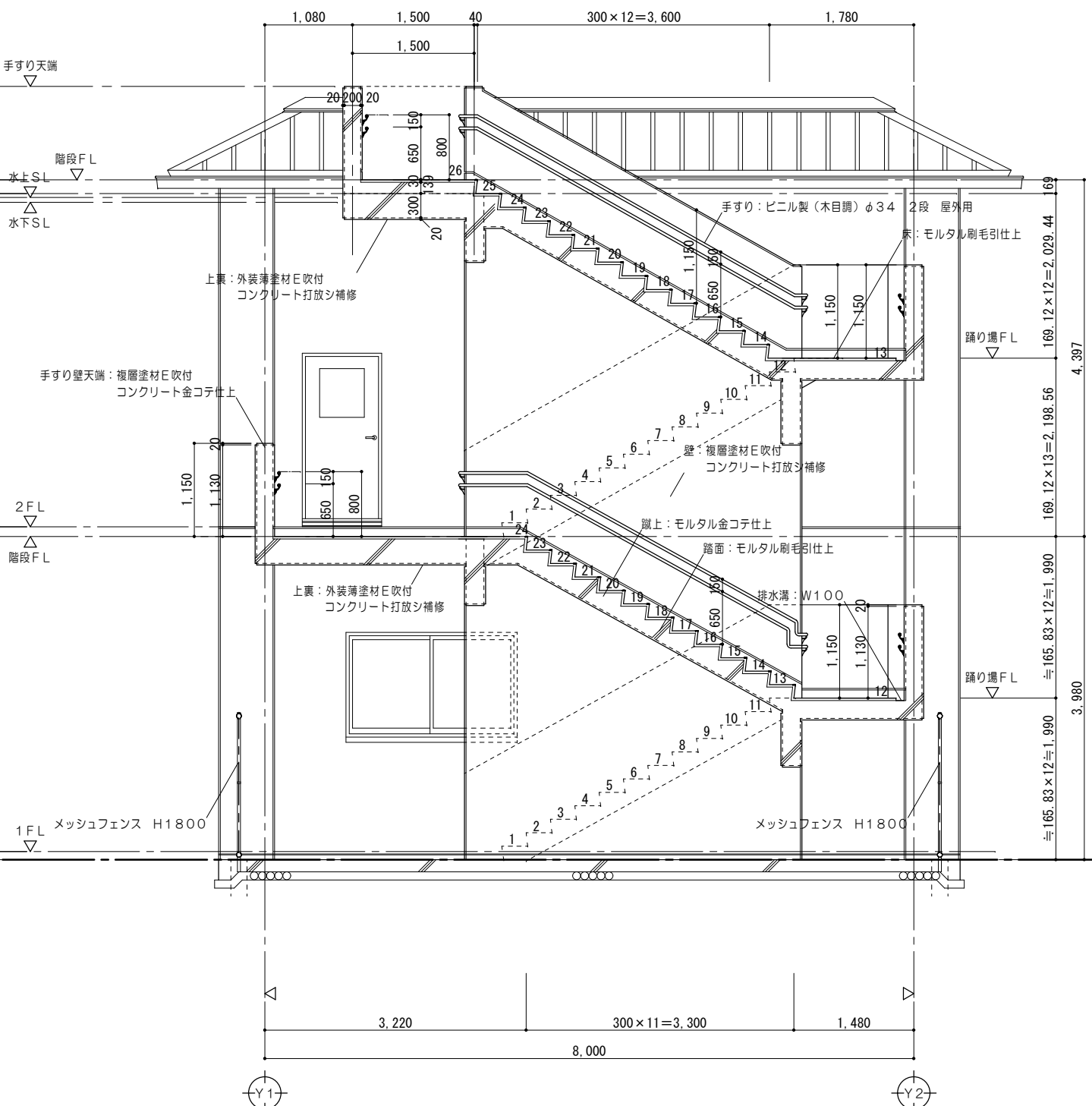


屋上平面詳細図 1/50

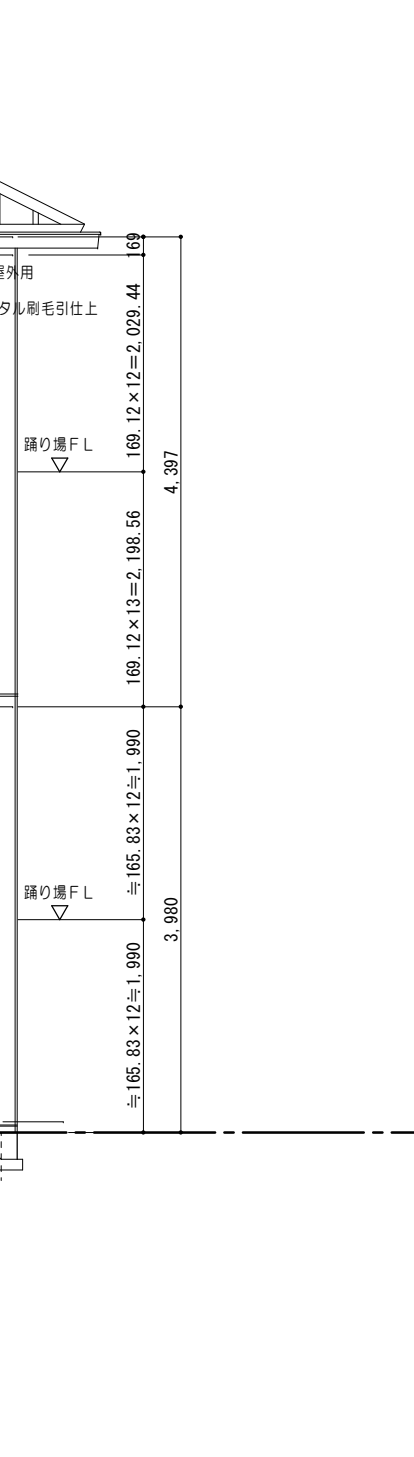
特 記 事 項				一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 株 式 会 社 前野建築設計 管理建築士 一級建築士 第320204号 前野 将輝		代表設計者 一級建築士 第320204号 前野 将輝	設計担当 一級建築士 第307846号 三橋 五百子	設計担当 一級建築士 第378328号 加藤 早妃	設計担当 一級建築士 第360917号 前田 祐作	設計担当	法適合確認	作図 加藤 隆司 三橋 五百子	工事名称 海浜公園内陸上競技場改修工事	縮 尺 A2:1/50 A3:1/71	設計日 A031 (原図:A2)
											図面名称 【①管理棟】外部階段平面詳細図	図面番号			



A - A 断面詳細図 1/50

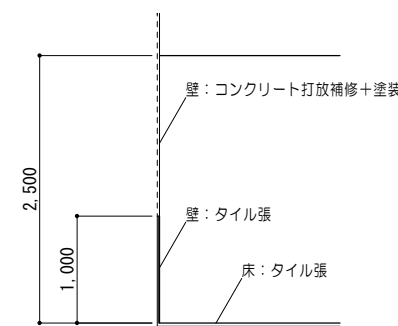


B - B 断面詳細図 1/50

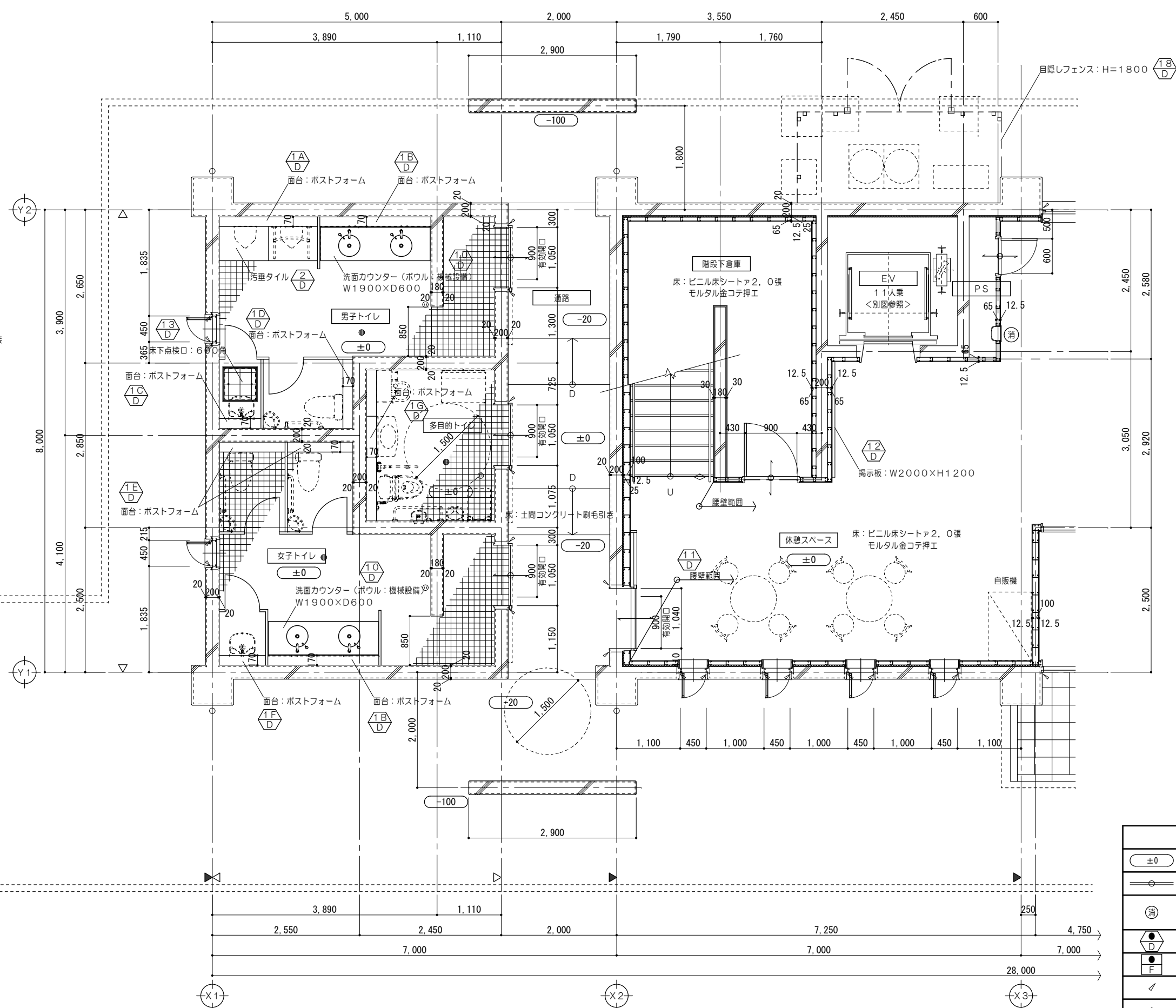


階段断面詳細図 1/50

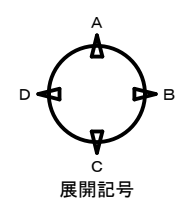
特 記 事 項	 一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 株式会社 前野建築設計 管理建築士 一級建築士 第320204号 前野 将輝		代表設計者 一級建築士 第320204号 前野 将輝	設計担当 一級建築士 第307846号 三橋 五百子	設計担当 一級建築士 第378328号 加藤 早妃	設計担当 一級建築士 第360917号 前田 祐作	設計担当	法適合確認	作図  加藤 健二 校図  前野 健二  三橋 健二	工事名称 海浜公園内陸上競技場改修工事 図面名称 【①管理棟】外部階段断面詳細図 縮 尺 A2: 1/10.50 A3: 1/14.71	設計日 図面番号 A032 (原図: A2)



壁断面図 1/50

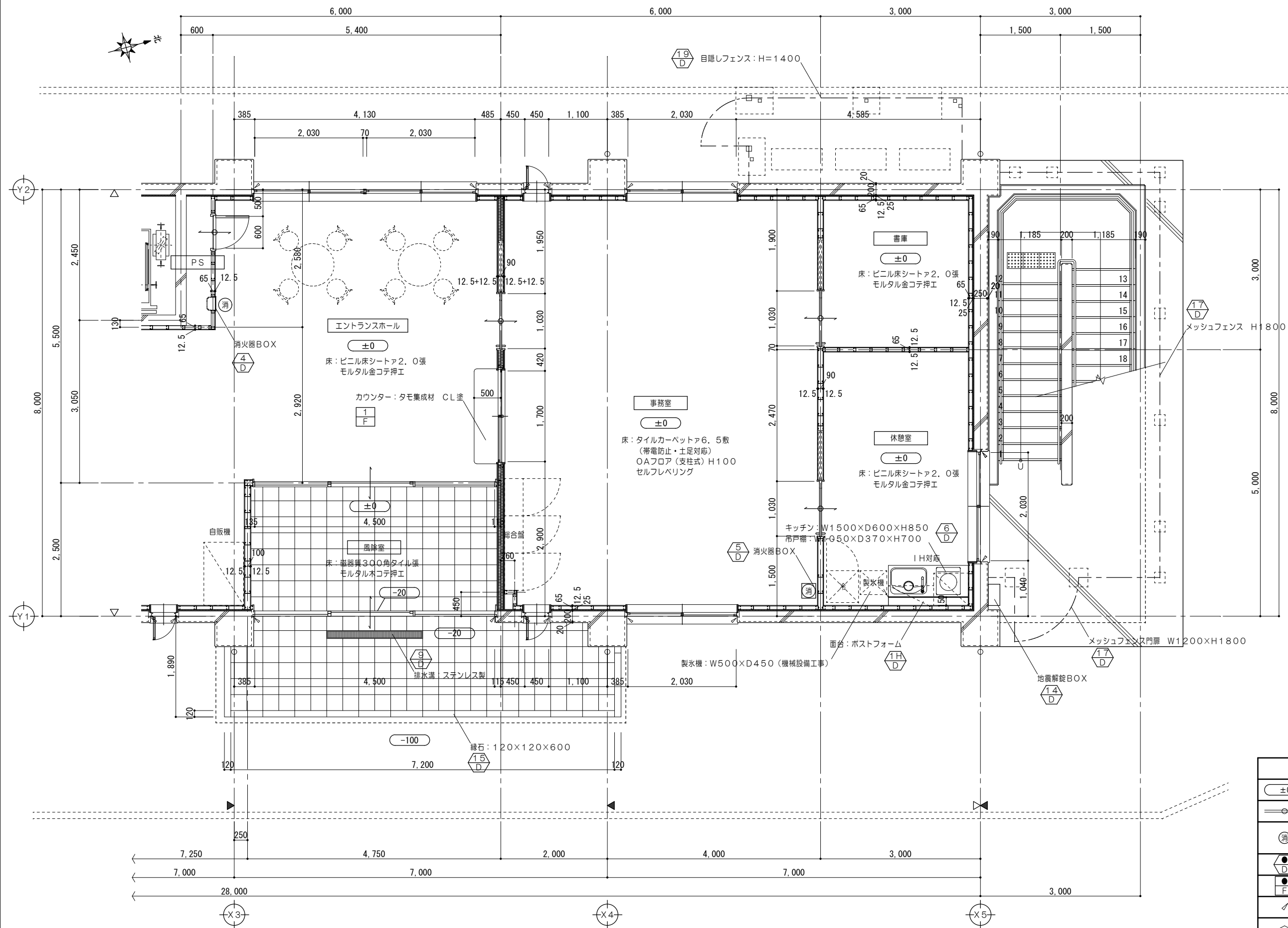


1階平面詳細図No. 1 1/50

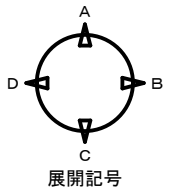
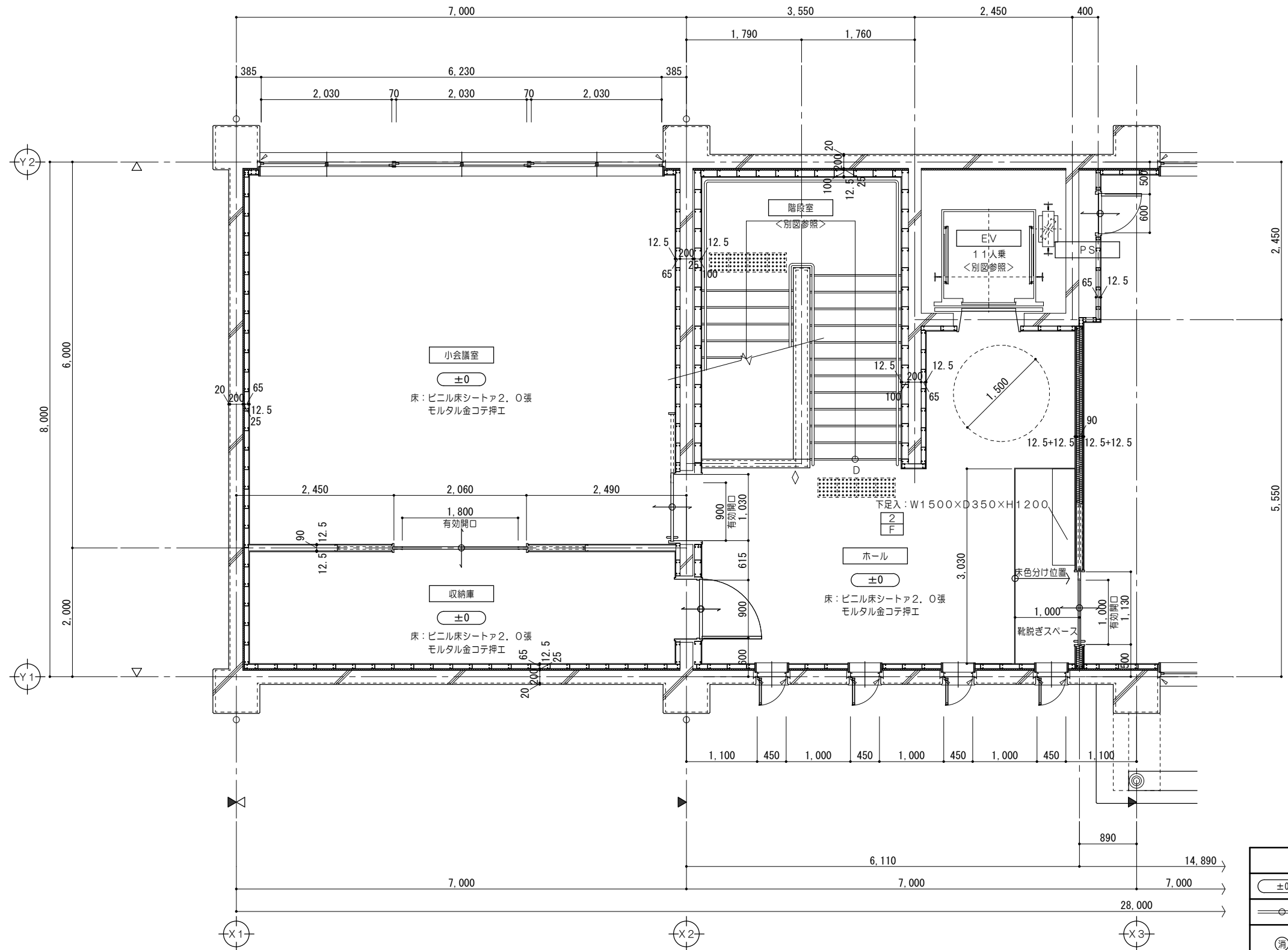


凡 例	
±0	一般F.L.からの高さを示す
ステンレス柵 W40 HL仕上を示す	3/D
消	消火器（ABC粉末10型） ※消防用設備等については、 消防法施行令及び同規則の通り設置する。
D	各部詳細図番号を示す
F	家具詳細図番号を示す
シーリングを示す	
振動吸収目地設置部を示す	
壁芯を示す	
柱芯を示す	

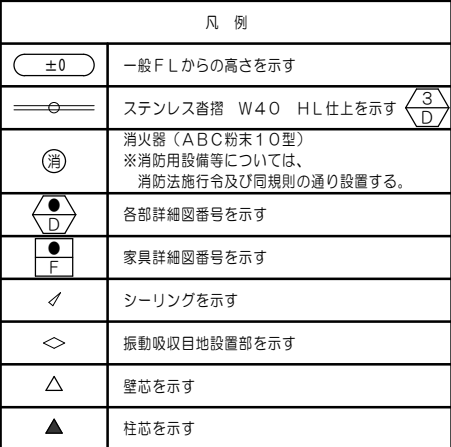
特 記 事 項	一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号		代表設計者	設計担当	設計担当	設計担当	設計担当	法適合確認	作図	工事名称	設計日
	株式会社 前野建築設計		一級建築士 第320204号 前野 将輝	一級建築士 第307846号 三橋 五百子	一級建築士 第378328号 加藤 早妃	一級建築士 第360917号 前田 祐作			加藤 早妃	海浜公園内陸上競技場改修工事	
	管理建築士 一級建築士 第320204号 前野 将輝								三橋 五百子	【1管理棟】1階平面詳細図No. 1	
									三橋 五百子	縮 尺 A2:1/50 A3:1/71	図面番号 A033 (原図:A2)



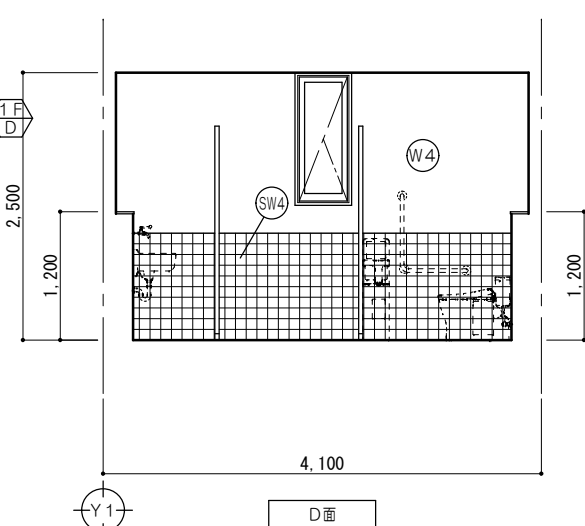
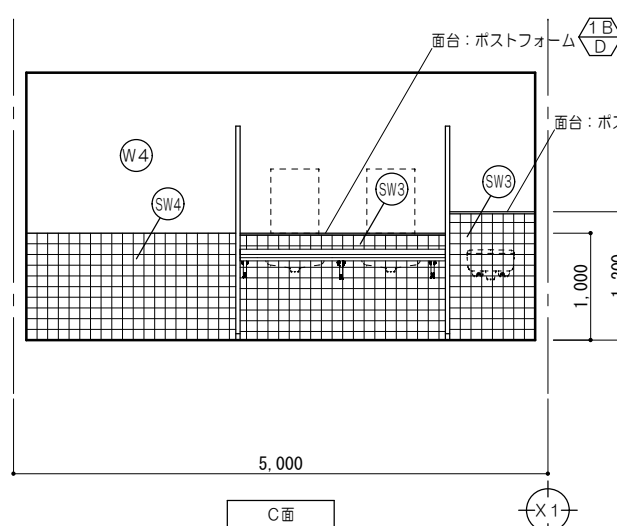
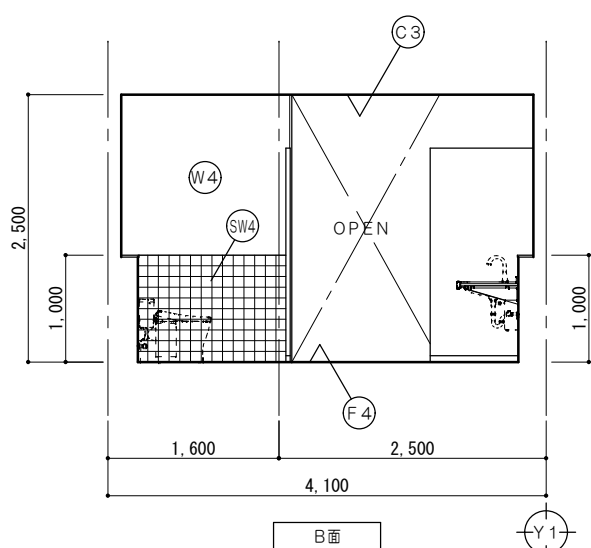
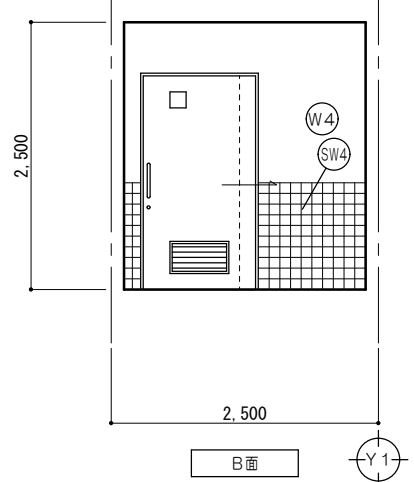
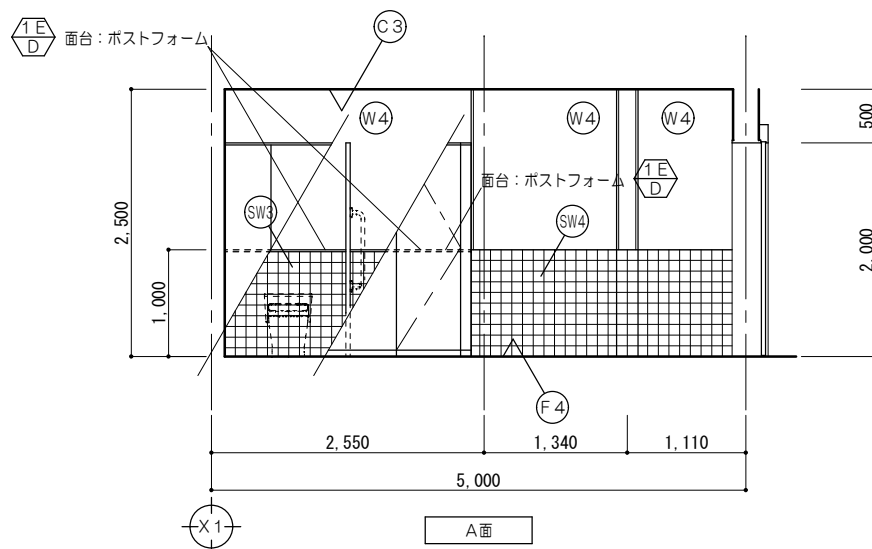
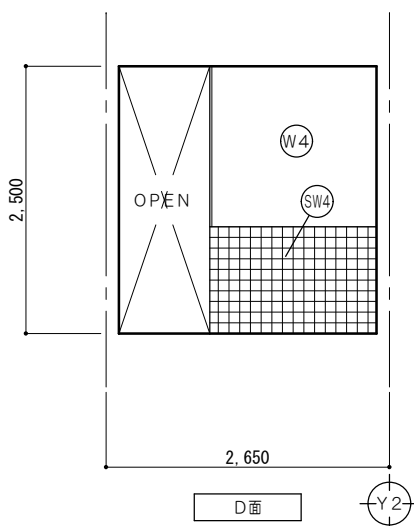
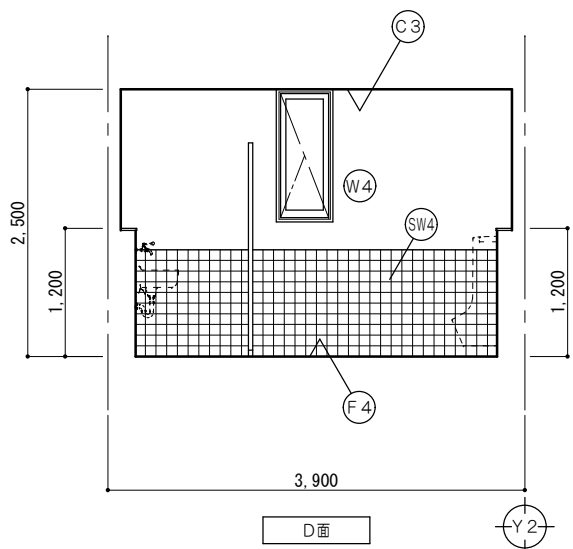
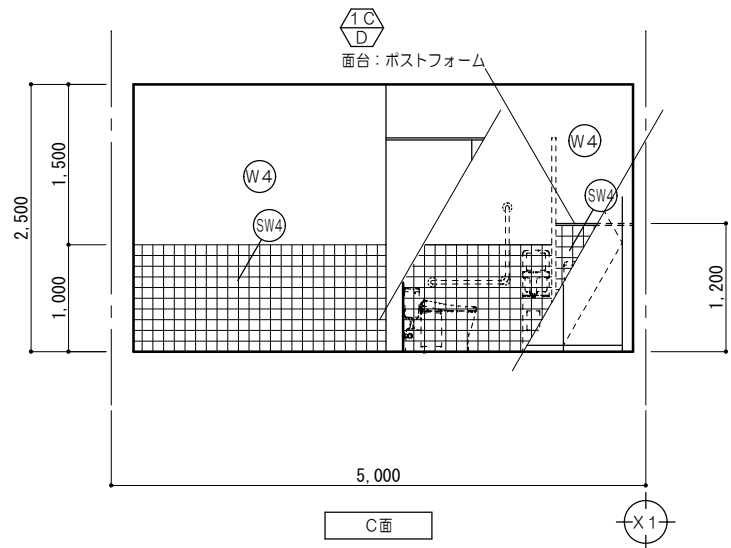
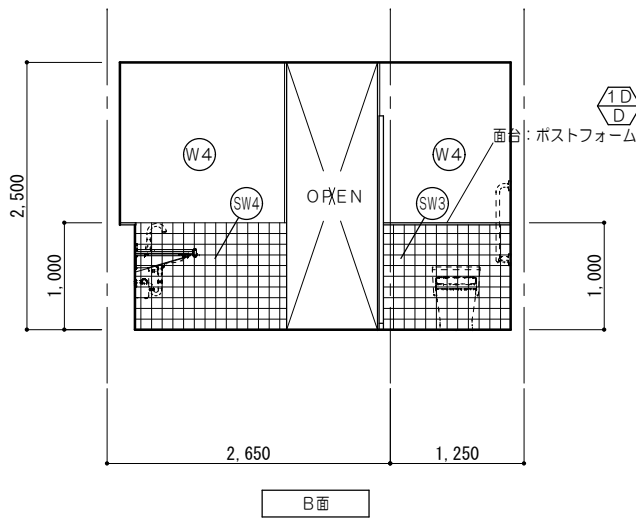
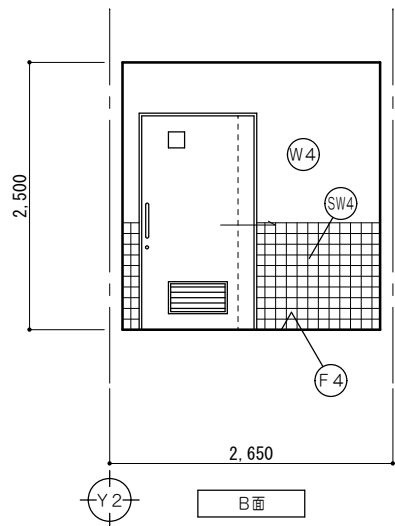
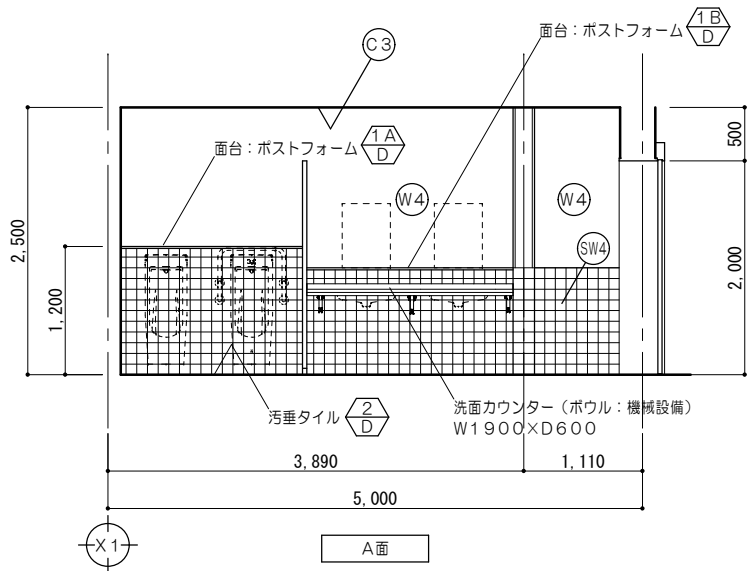
凡 例	
	一般ＦＬからの高さを示す
	ステンレス搭帯 W４０ HL仕上を示す
	消火器（ＡＢＣ粉末１０型） ※消防用設備等については、 消防法施行令及び局規則の通り設置する。
	各部詳細図番号を示す
	家具詳細図番号を示す
	シーリングを示す
	振動吸収目地設置部を示す
	壁芯を示す
	柱芯を示す



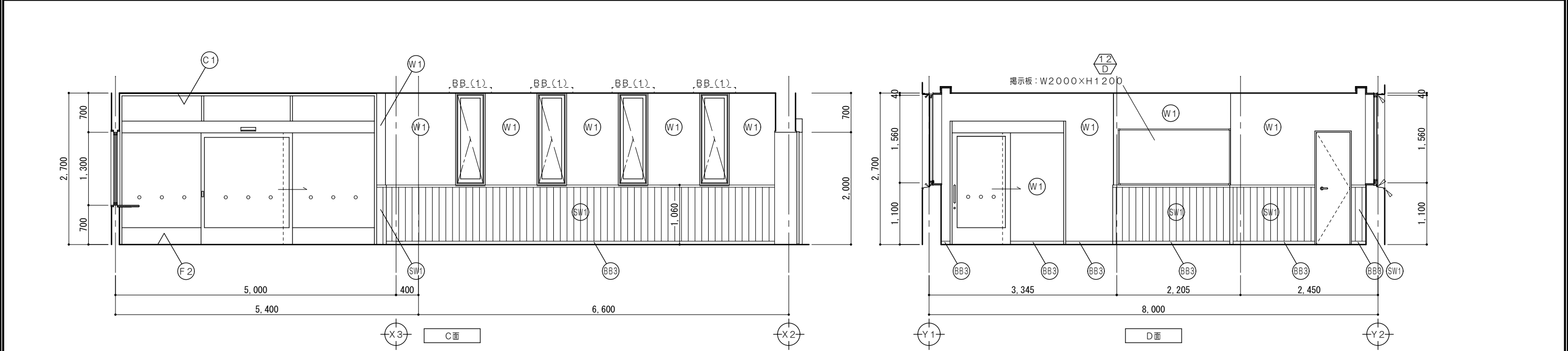
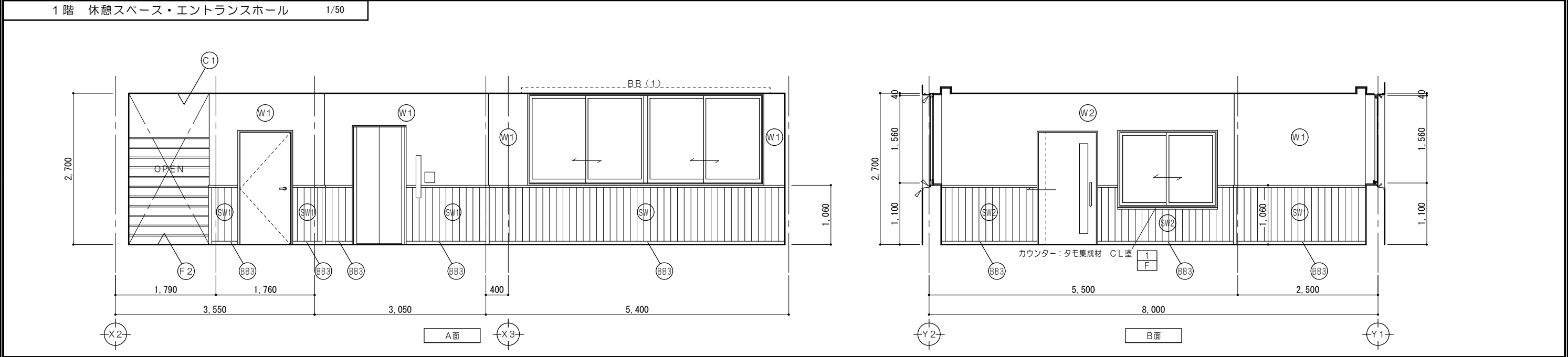
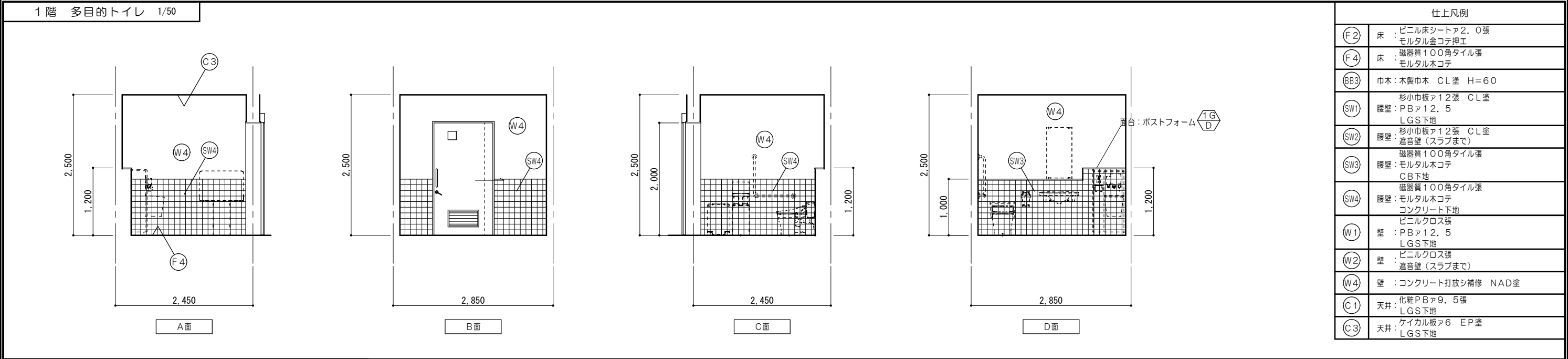
凡 例	
	一般 F L からの高さを示す
	ステンレス搭摺 W40 HL 仕上を示す
	消火器 (ABC 粉末 10 型) ※消防用設備等については、 消防法施行令及び同規則の通り設置する。
	各部詳細図番号を示す
	家具詳細図番号を示す
	シーリングを示す
	振動吸収目地設置部を示す
	壁芯を示す
	柱芯を示す



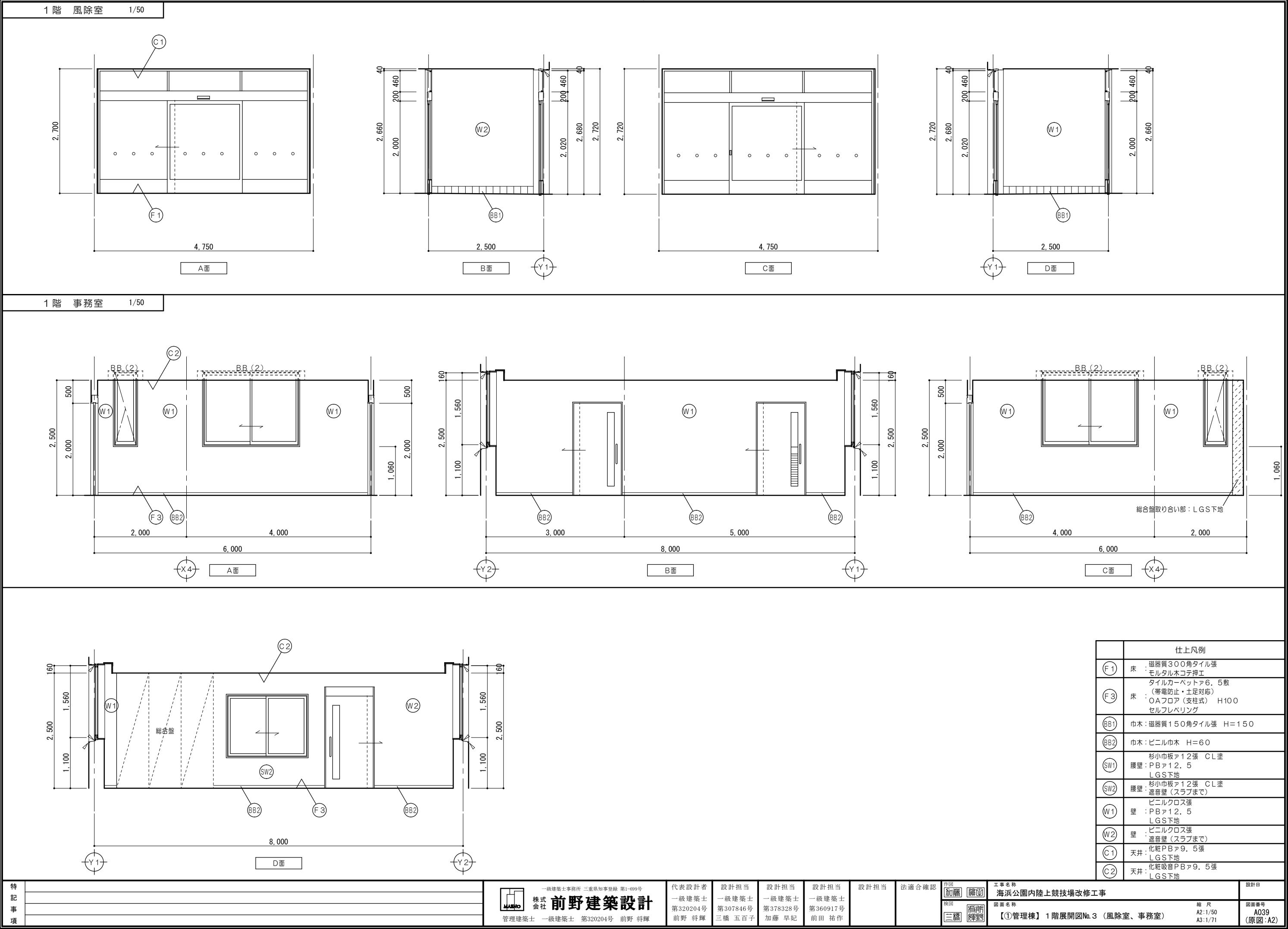
特 記 事 項		MAENO 株式 会社 前野建築設計 管理建築士 一級建築士 第320204号 前野 将輝	代表設計者	設計担当	設計担当	設計担当	設計担当	法適合確認	作図 加藤 将輝	工事名称	設計日
			一級建築士 第320204号 前野 将輝	一級建築士 第307846号 三橋 五百子	一級建築士 第378328号 加藤 早紀	一級建築士 第360917号 前田 祐作			原図 三橋 将輝	海浜公園内陸上競技場改修工事	
									縮尺 A2: 1/50 A3: 1/71	図面番号	
									【①管理棟】2階平面詳細図No.2	A036 (原図:A2)	

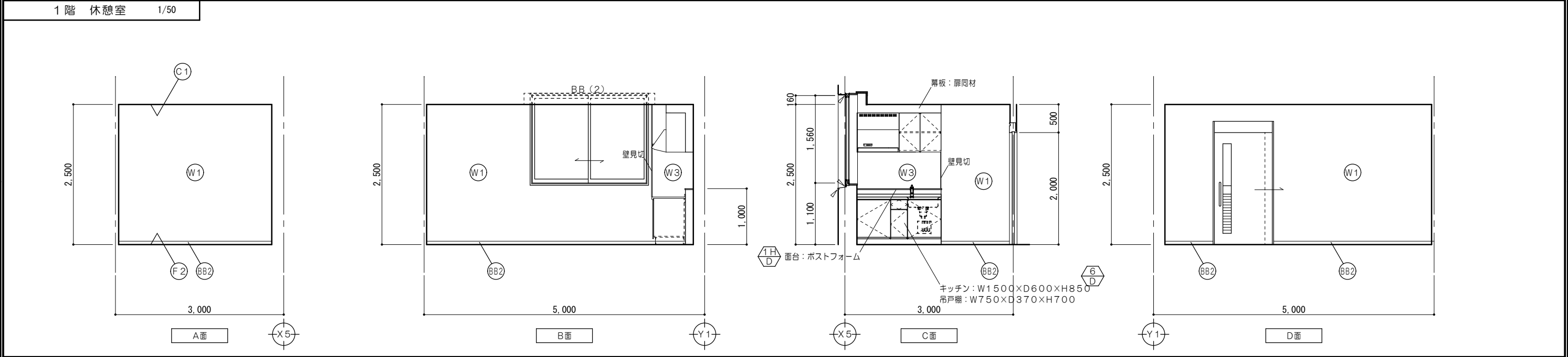
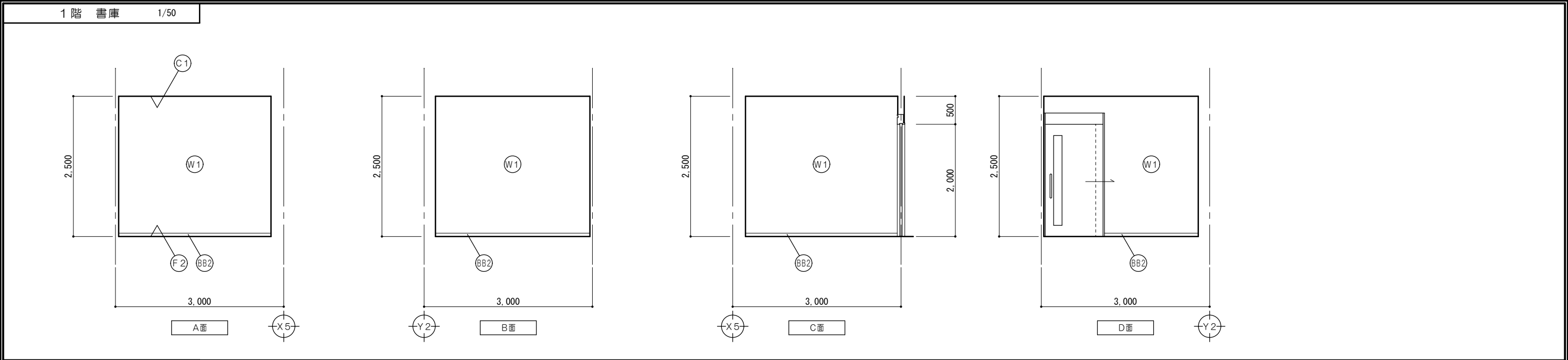


仕上凡例	
(F 4)	床 : 磁器質100角タイル張 モルタル木コテ
(SW3)	腰壁 : 磁器質100角タイル張 モルタル木コテ CB下地
(SW4)	腰壁 : 磁器質100角タイル張 モルタル木コテ コンクリート下地
(W4)	壁 : コンクリート打放シ補修 NAD塗
(C3)	天井 : ケイカル板ア6 EP塗 LGS下地

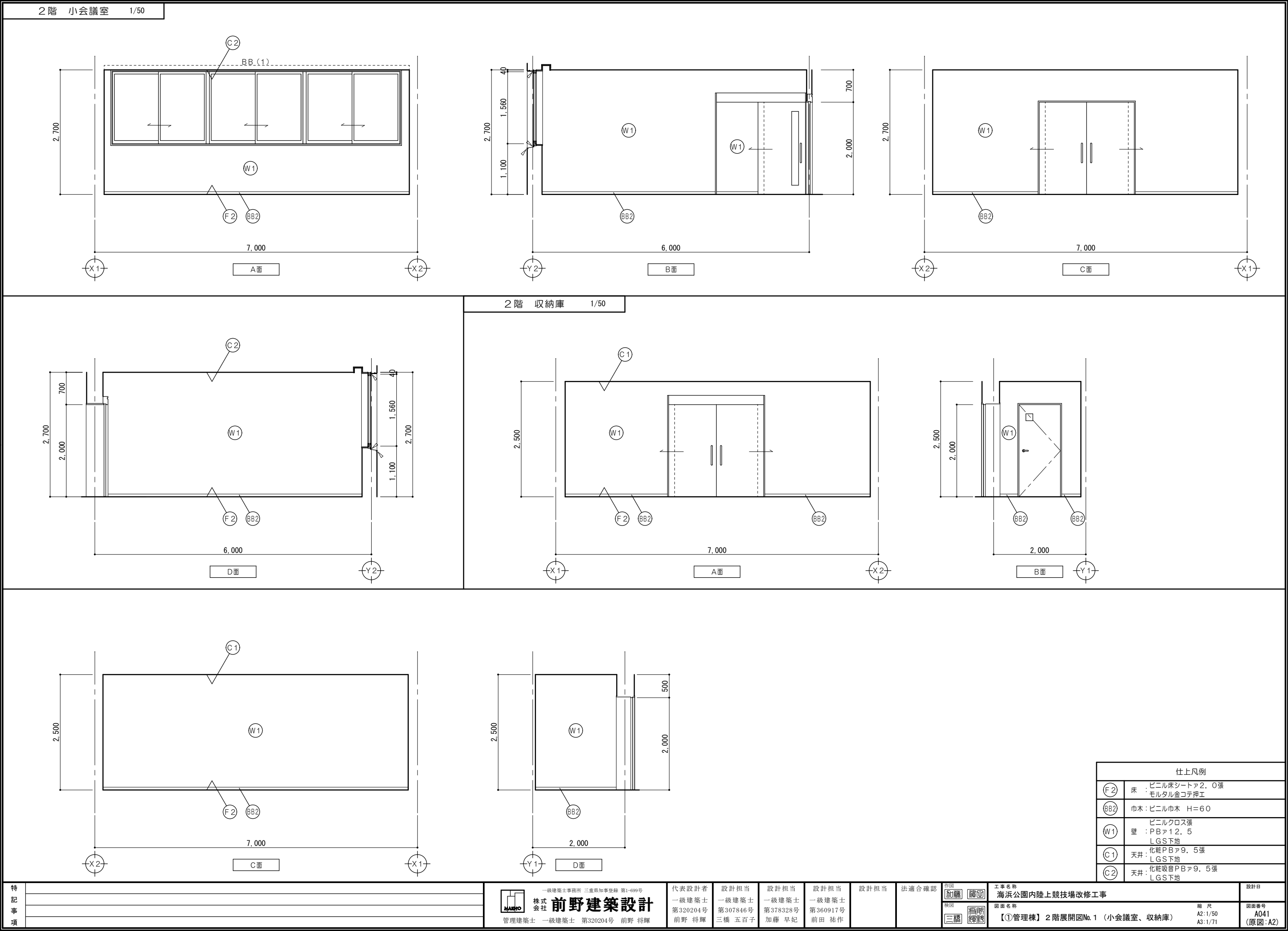


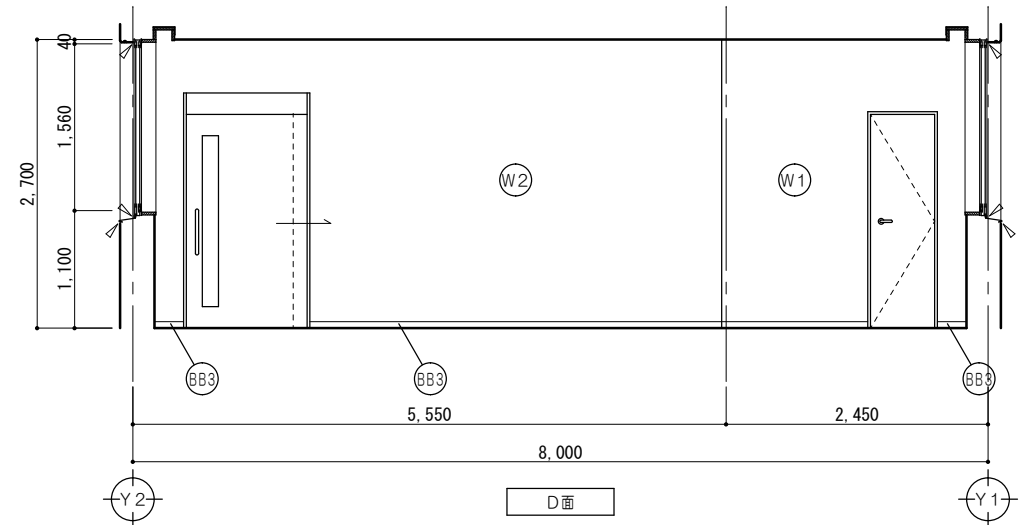
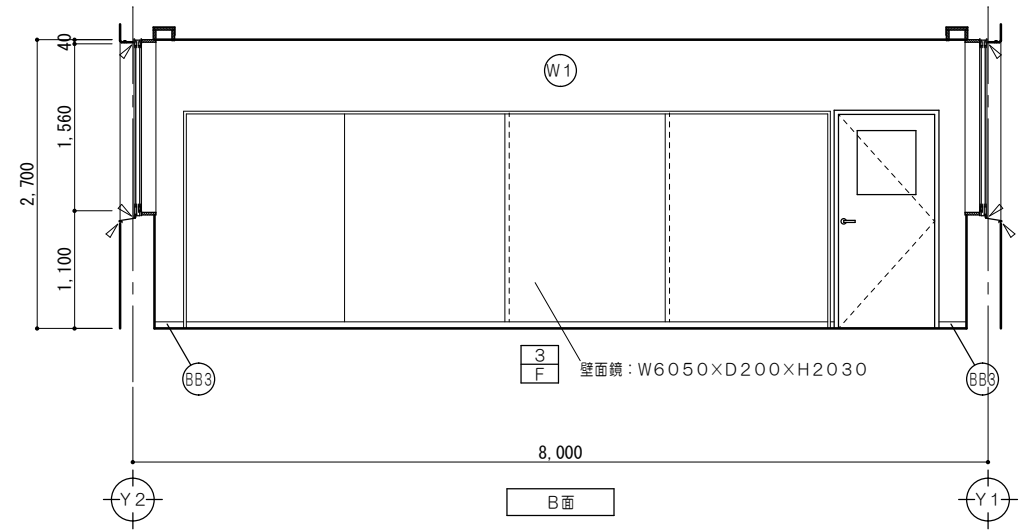
特 記 事 項	1階 多目的トイレ 1/50										仕上凡例	
	1階 休憩スペース・エントランスホール 1/50										(F2)	床 : ビニル床シートA2.0張 モルタル金コデ押工
											(F4)	床 : 磁器質100角タイル張 モルタル木コデ
											(BB3)	巾木 : 木製巾木 CL塗 H=60
特 記 事 項											(SW1)	腰壁 : 杉小巾板A12張 CL塗 LGS下地
											(SW2)	腰壁 : 杉小巾板A12張 CL塗 遮音壁 (スラブまで)
											(SW3)	腰壁 : 磁器質100角タイル張 モルタル木コデ CB下地
											(SW4)	腰壁 : 磁器質100角タイル張 モルタル木コデ コンクリート下地
特 記 事 項											(W1)	壁 : PBア12.5 LGS下地
											(W2)	壁 : ビニルクロス張 遮音壁 (スラブまで)
											(W4)	壁 : コンクリート打放シ補修 NAD塗
											(C1)	天井 : 化粧PBア9.5張 LGS下地
特 記 事 項											(C3)	天井 : ケイカル板A6 EP塗 LGS下地





	仕上凡例
(F 2)	床 : ビニル床シート2. 0張 モルタル金コテ押工
(BB2)	巾木: ビニル巾木 H=60
(W1)	ビニルクロス張 壁 : PBァ12. 5 LGS下地
(W3)	抗菌メラミン不燃化粧板ア3張 壁 : PBァ12. 5 LGS下地
(C1)	天井: 化粧PBァ9. 5張 LGS下地

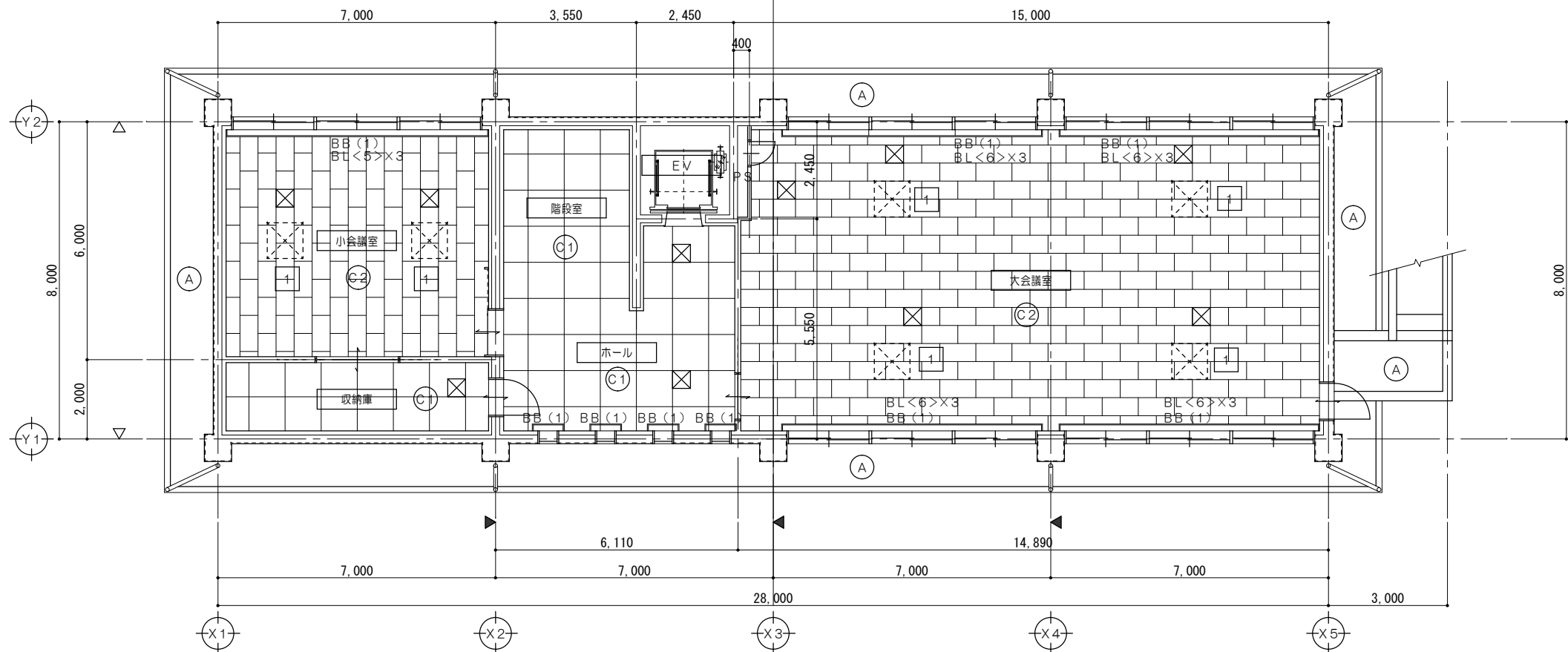




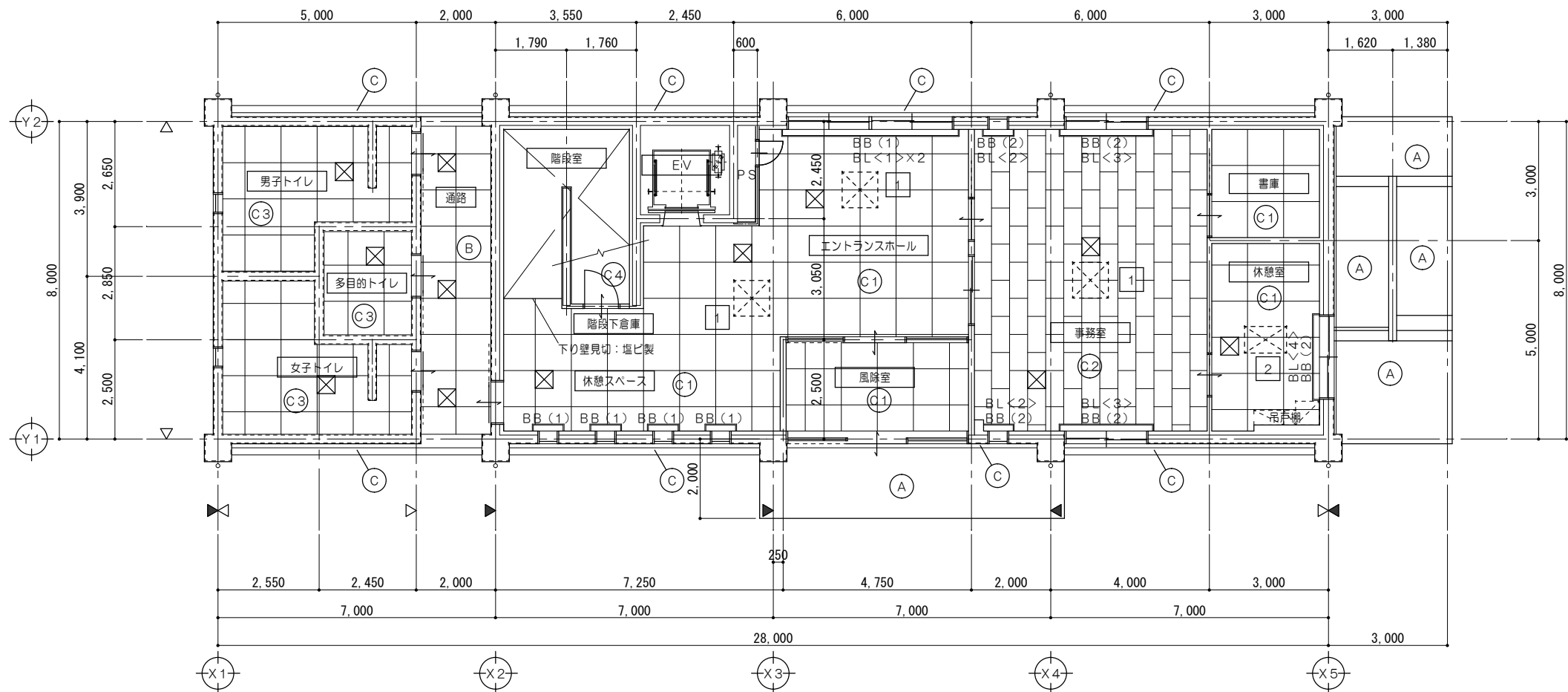
仕上凡例	
(F5)	床 : 複合フローリングα12張 セルフレベリング
(BB3)	巾木: 木製巾木 C/L 塗 H=60
(W1)	壁 : ビニルクロス張 PBA12.5 LGS下地
(W2)	壁 : ビニルクロス張 遮音壁(スラブまで)
(C2)	天井: 化粧吸音PBA9.5張 LGS下地

仕上凡例	
(F2)	床 : ビニル床シートA2.0張 モルタル金コデ挿工
(BB2)	巾木 : ビニル巾木 H=60
(W1)	壁 : ビニルクロス張 PBα12.5 LGS下地
(W2)	壁 : ビニルクロス張 遮音壁(スラブまで)
(C1)	天井 : 化粧PBα9.5張 LGS下地

特 記 事 項						MAENO 株 式 会 社 一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 前野建築設計 管理建築士 一級建築士 第320204号 前野 将輝		代表設計者	設計担当	設計担当	設計担当	設計担当	法適合確認	作図 加藤 将輝 検図 三橋 将輝		工事名称 海浜公園内陸上競技場改修工事		設計日
									一級建築士 第307846号	一級建築士 第378328号	一級建築士 第360917号			図面名称 縮 尺 A2:1/50 A3:1/71 【①管理棟】2階展開図No.3（ホール）		図面番号 A043 (原図:A2)		
									前野 将輝	三橋 五百子	加藤 早紀	前田 祐作						



2 階天井伏図 1/100



1 階天井伏図 1/100

ブラインド サイズ一覧表		
符号	W×H	か所
BL<1>	W2, 215×H1, 740	2
BL<2>	W700×H1, 640	2
BL<3>	W2, 230×H1, 640	2
BL<4>	W2, 130×H1, 640	1
BL<5>	W2, 190×H1, 740	3
BL<6>	W2, 170×H1, 740	12

仕上凡例	
○C1	天井：化粧PBア9, 5張 LGS下地
○C2	天井：化粧吸音PBア9, 5張 LGS下地
○C3	天井：ケイカル板ア6 EP塗 LGS下地
○C4	天井：コンクリート打放シ補修 NAD塗
○A	天井：外装薄塗材E吹付 コンクリート打放シ補修
○B	天井：ケイカル板ア6 EP塗 LGS下地
○C	梁型：複層塗材E吹付 コンクリート打放シ補修
⊗	天井点検口 アルミ製 450角
⌈⌋	設備用開口補強を示す
BB (1)	ブラインドボックス (タイプ1) を示す 7 D
BB (2)	ブラインドボックス (タイプ2) を示す 8 D
△	壁芯を示す
▲	柱芯を示す
特記なき限り廻り縁は塩ビ製とする	
各PS内はコンクリートのままとする	

開口補強サイズ一覧表		
番号	W×D	か所
1	900×900	9
2	1060×670	1

特
記
事
項



一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号

株式会社 前野建築設計

管理建築士 一級建築士 第320204号 前野 将輝

代表設計者
一級建築士
第320204号
前野 将輝

設計担当
一級建築士
第307846号
三橋 五百子

設計担当
一級建築士
第307828号
加藤 早妃

設計担当
一級建築士
第360917号
前田 祐作

設計担当

法適合確認

作図
加藤 早妃

検図
三橋 五百子

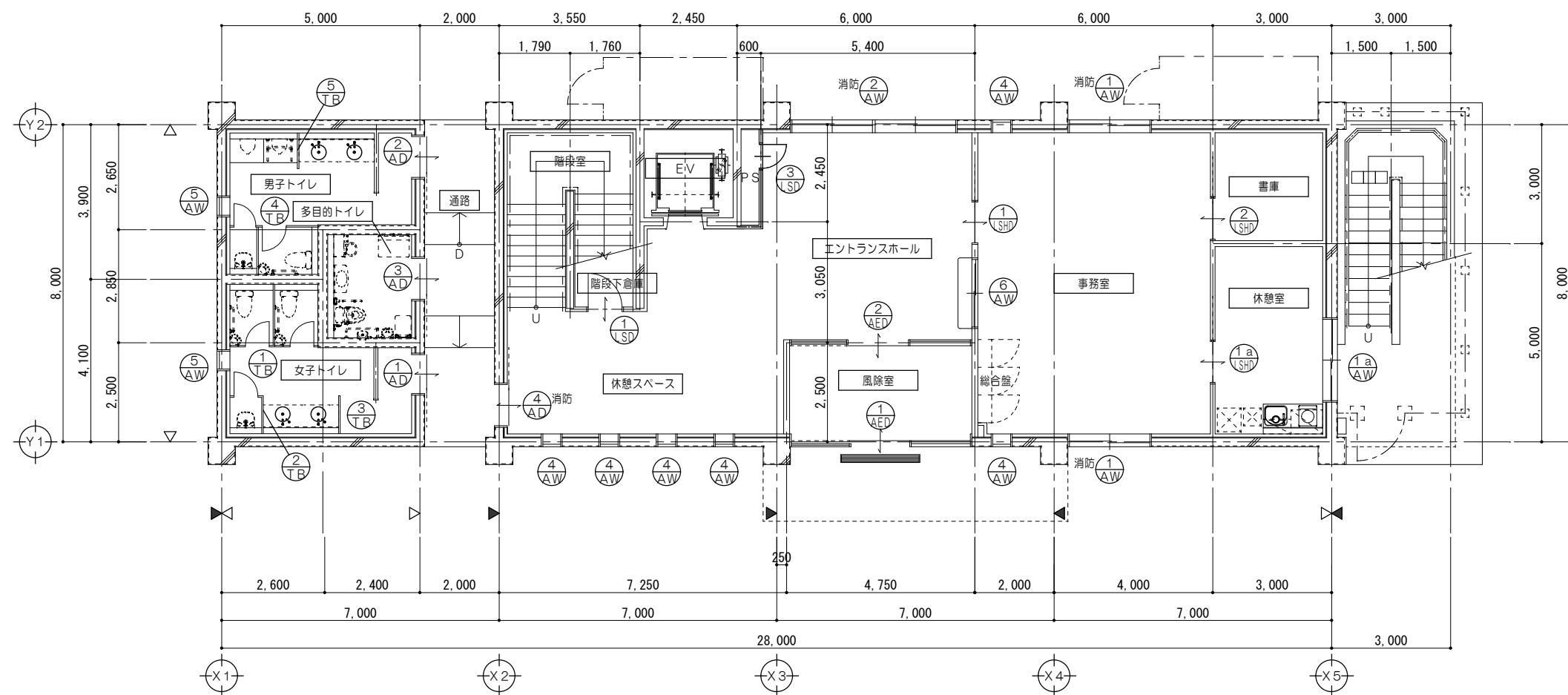
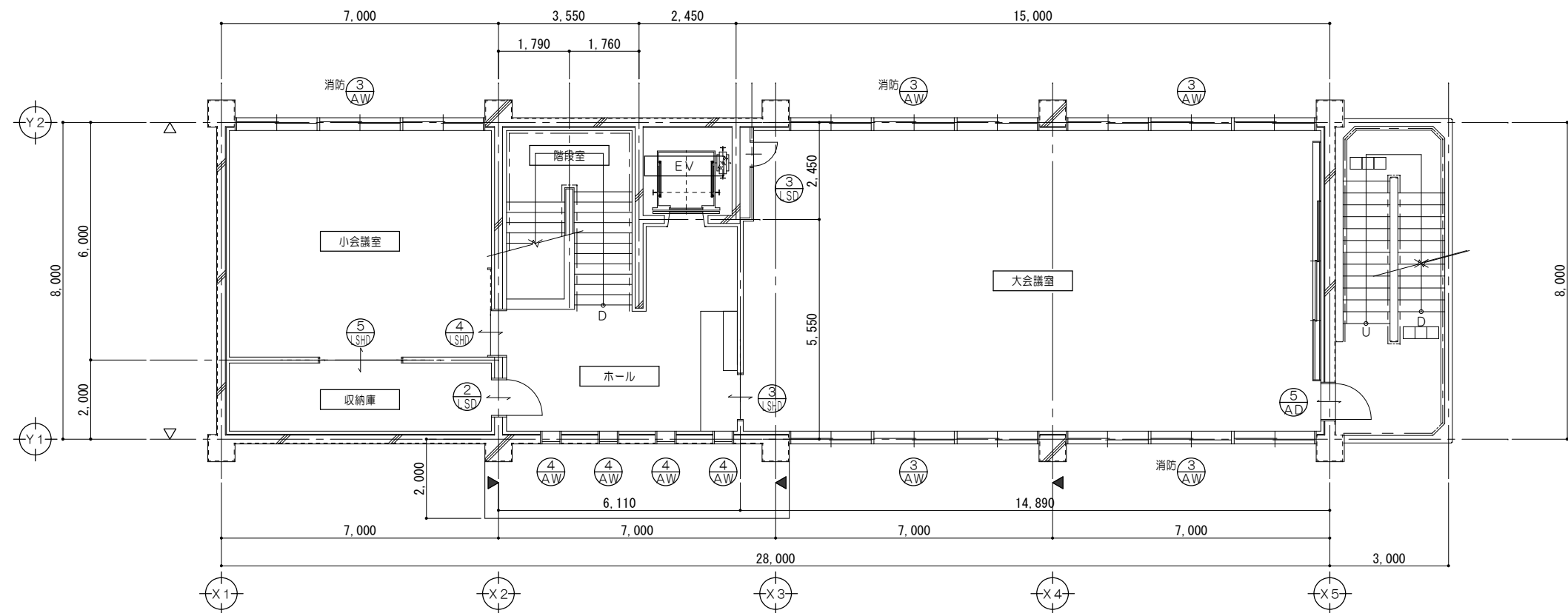
工事名称
海浜公園内陸上競技場改修工事

図面名称
【①管理棟】1階天井伏図、2階天井伏図

縮尺
A2:1/100
A3:1/141

図面番号
A044
(原図:A2)

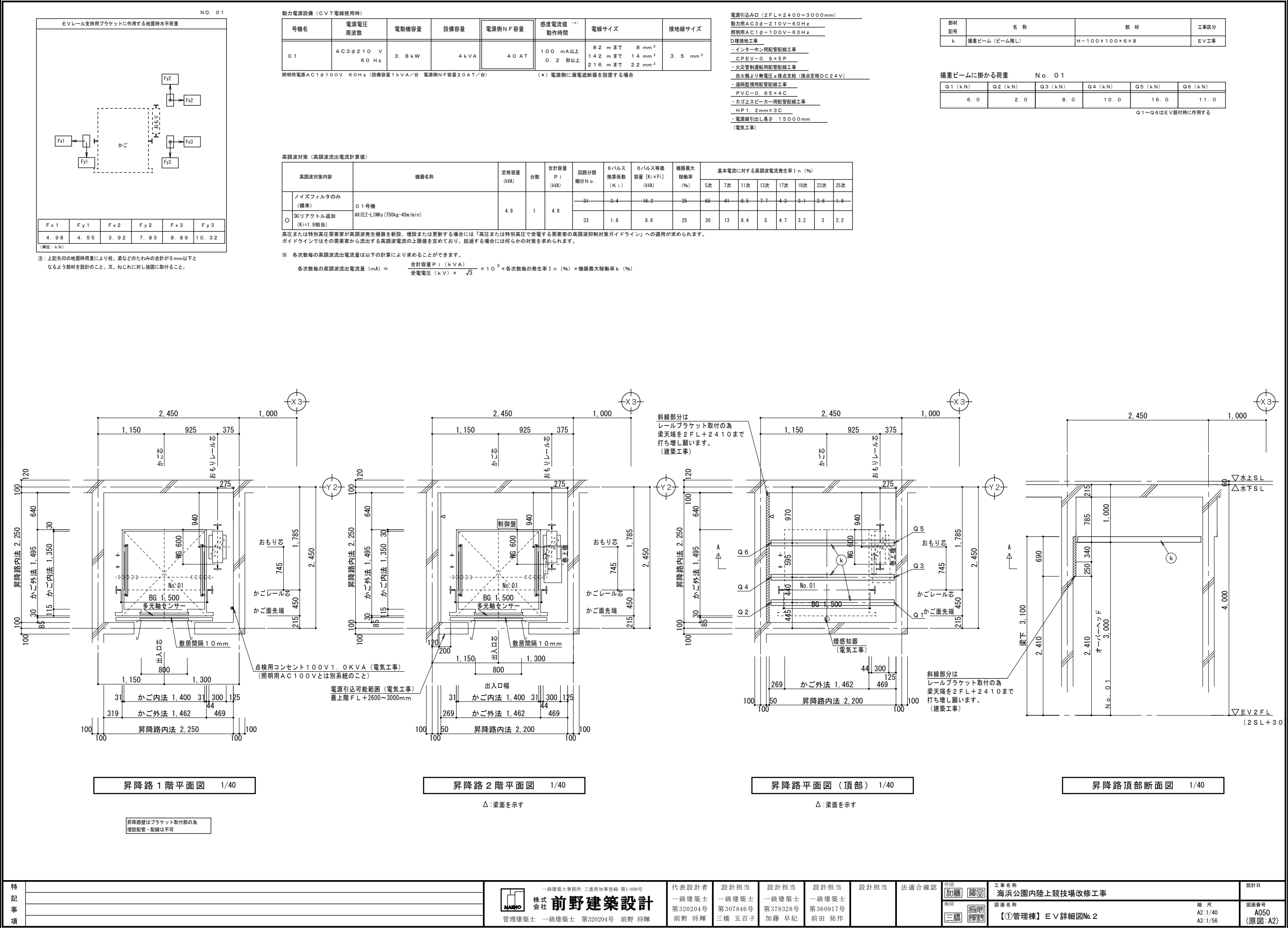
設計日

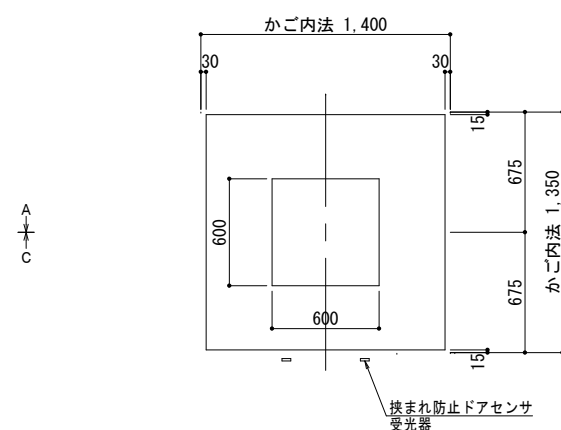
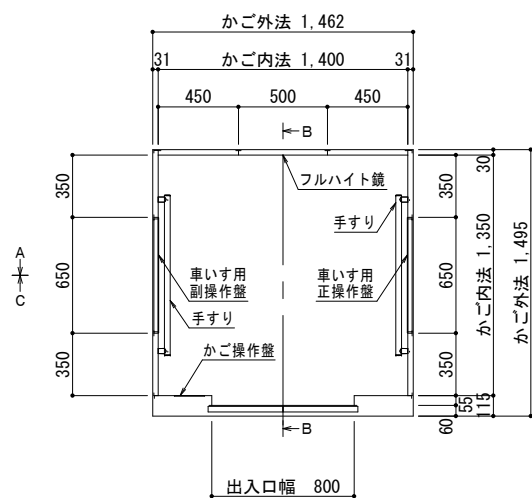
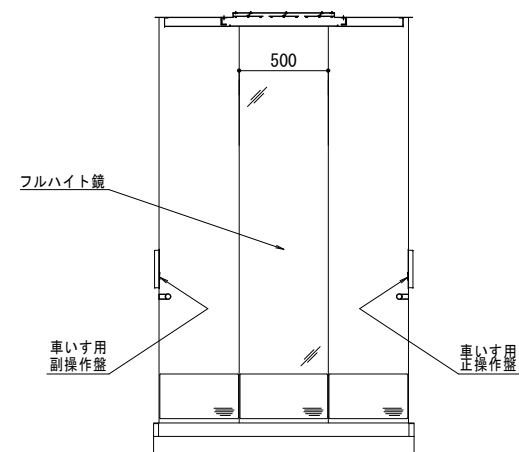
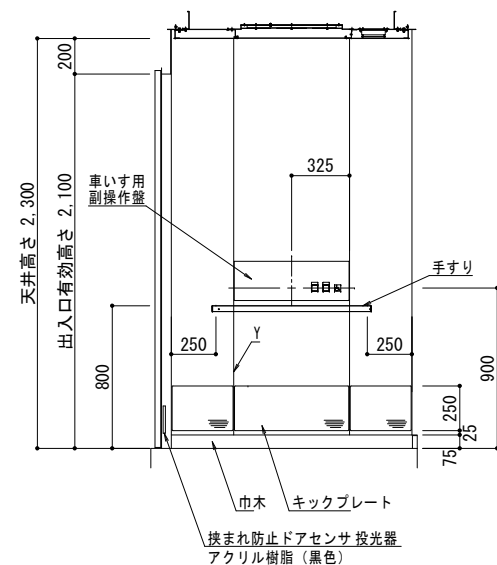
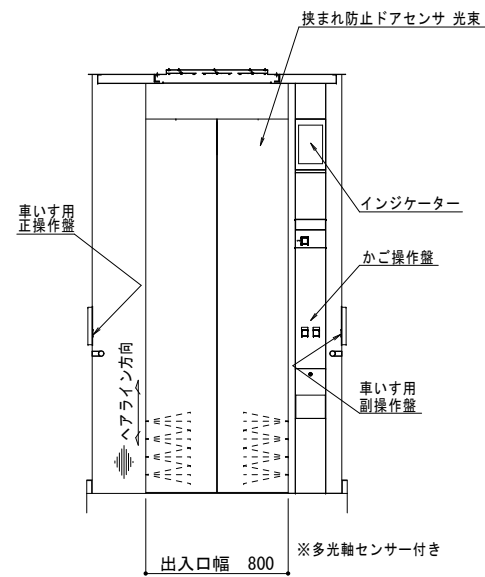


凡 例	
	新設建具を示す
消防 	消防無窓棟の検討に使用する建具を示す

※誘導灯を設置する建具は避難方向へ鍵を用いず手動開放可能。

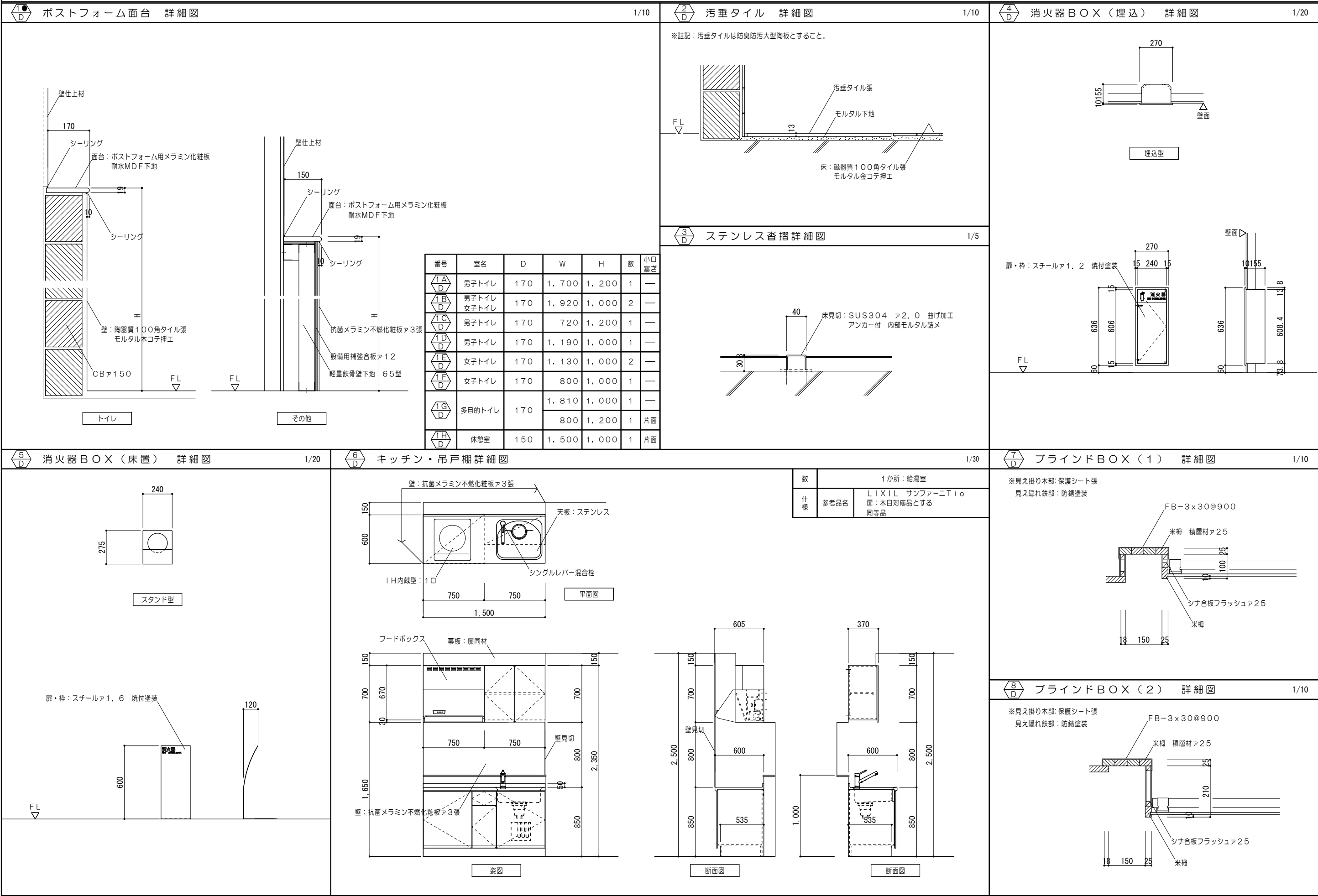
建 具 表 No. 1													1/50																																																																				
符号名称数量		① AED			ランマ・袖壁 F I X 付片引アルミ自動ドア				1		② AED			ランマ・袖壁 F I X 付片引アルミ自動ドア				1		① AD			片引キアルミハンガードア				1		② AD			片引キアルミハンガードア				1																																													
姿 図																																																																																	
見 込 硝子		100		ランマ：強化ガラス♯4 ド ア：強化ガラス♯6				1		100		ランマ：強化ガラス♯4 ド ア：強化ガラス♯6				1		70		強化型ガラス♯4				1		70		強化型ガラス♯4				1																																																	
仕 上		アルミ陽極酸化塗装皮膜																				アルミ陽極酸化塗装皮膜																				アルミ陽極酸化塗装皮膜																				アルミ陽極酸化塗装皮膜																			
金 物		ドアエンジン、人感センサー、アルミ額縁、水切、シリンダー錠（内側サムターン）、付属金物一式																				ドアエンジン、人感センサー、アルミ額縁、水切、シリンダー錠（内側サムターン）、付属金物一式																				自閉制御装置、エアダンパー、アルミ額縁、ガイドローラー、大型引手、シリンダー錠、ステンレス杏摺、付属金物一式																				自閉制御装置、エアダンパー、アルミ額縁、ガイドローラー、大型引手、シリンダー錠、ステンレス杏摺、付属金物一式																			
室 名		1階：風除室																				1階：風除室																				1階：女子トイレ																				1階：男子トイレ																			
符号名称数量		③ AD			片引キアルミハンガードア				1		④ AD			片引キアルミハンガードア				1		⑤ AD			片開キアルミフラッシュドア				1		① AW			引違イアルミサッシ				2																																													
姿 図																																																																																	
見 込 硝子		70		強化型ガラス♯4				1		70		強化ガラス♯6				1		70		強化型ガラス♯4				1		70		強化ガラス♯5				1																																																	
仕 上		アルミ陽極酸化塗装皮膜																				アルミ陽極酸化塗装皮膜																				アルミ陽極酸化塗装皮膜																				アルミ陽極酸化塗装皮膜																			
金 物		自閉制御装置、エアダンパー、アルミ額縁、ガイドローラー、大型引手、表示錠（非常解錠付サムターン）、ステンレス杏摺、付属金物一式																				自閉制御装置、アルミ額縁、ガイドローラー、大型引手、シリンダー錠（内部サムターン）、ステンレス杏摺、付属金物一式																				丁番、ドアクローザー、戸当り、シリンダー錠（内部サムターン）、レバーハンドル、アルミ額縁、水切り、付属金物一式																				クレセント、戸車、アングルピース、ステンレス網戸、水切、付属金物一式																			
室 名		1階：多目的トイレ																				1階：通路																				2階：大会議室																				1階：事務室																			
符号名称数量		① a AW			引違イアルミサッシ				1		② AW			2連引違イアルミサッシ				1		③ AW			引違イアルミサッシ				5																																																						
姿 図																																																																																	
見 込 硝子		70		強化型ガラス♯4				1		70		強化ガラス♯5				1		70		強化ガラス♯5				1		70		強化ガラス♯5				1																																																	
仕 上		アルミ陽極酸化塗装皮膜																				アルミ陽極酸化塗装皮膜																				アルミ陽極酸化塗装皮膜																																							
金 物		クレセント、戸車、アングルピース、ステンレス網戸、水切、付属金物一式																				クレセント、戸車、アングルピース、ステンレス網戸、水切、付属金物一式																				クレセント、戸車、アングルピース、ステンレス網戸、水切、付属金物一式																																							
室 名		1階：休憩室																				1階：エントランスホール																				2階：小会議室、大会議室																																							





意匠仕様	
天井	鋼板塗装仕上
換気装置	ＤＣ軸流ファン
照明	乳白色樹脂照明板 ＬＥＤ照明（白色）
停電灯	主照明兼用式
壁	化粧鋼板
出入口上板	化粧鋼板
戸	化粧鋼板
袖壁・柱	ステンレスヘアライン仕上
巾木	アルミ製
床仕上部	樹脂タイル２mm（メーカー標準タイル）
敷居	アルミ製
フルハイト鏡	ステンレス鏡面仕上 ｔ１．５
手すり	ステンレスヘアライン仕上（φ３２） キャップ：樹脂（パールメッキ） ブラケット：アルミ ブラケットカバー：樹脂（パールメッキ）
キックプレート	板厚２．０ ステンレスヘアライン仕上：ビス無
保護プレート	板厚３５．０mm ステンレスヘアライン仕上：ビス無
保護幕	磁石式（保護幕高さ標準：床面より上端まで１８９５mm）
床マット	あり

各部詳細図 No. 1



各部詳細図 No. 2

排水溝 詳細図

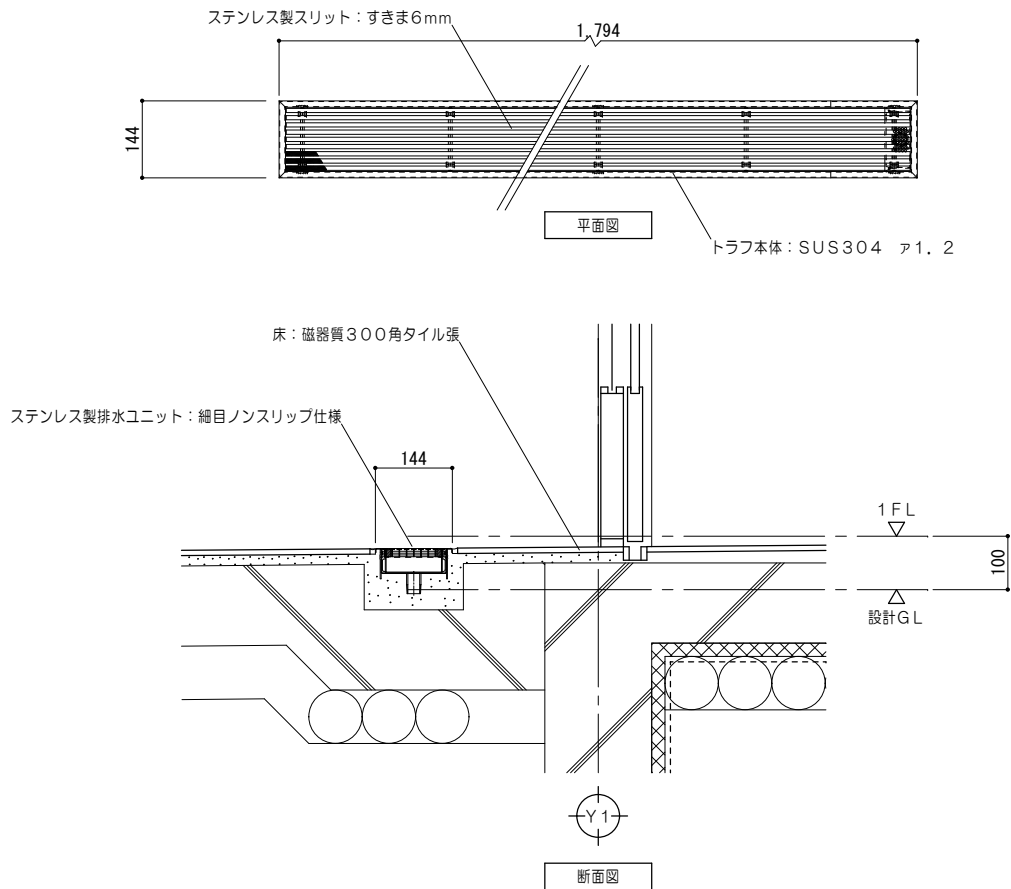
1/10

洗面カウンター 詳細図

1/30

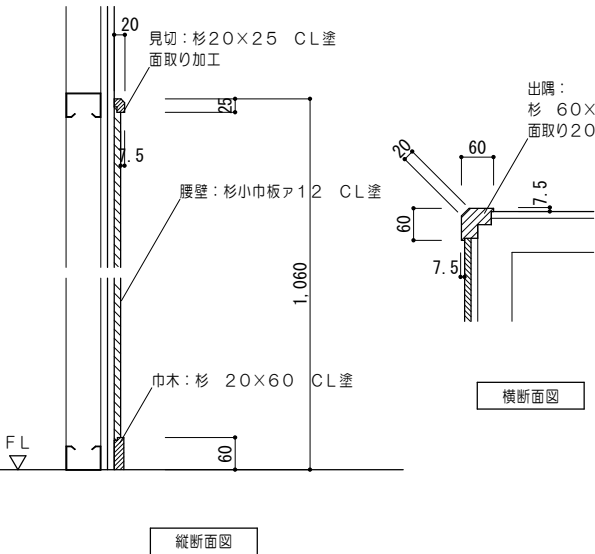
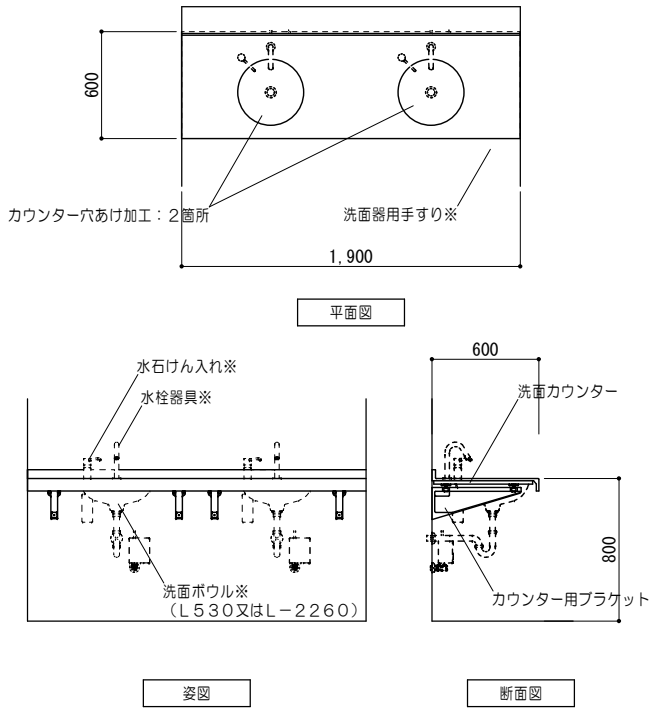
腰壁 詳細図

1/10



数	各1か所：男子トイレ、女子トイレ	
仕様 参考 品番	TOTO	ML60 (W=1,900) M9P50A
	LIXIL	MB-600SS (W=1,900) MBF-620A

※ 機械設備工事を示す



掲示板 詳細図

1/10, 1/30

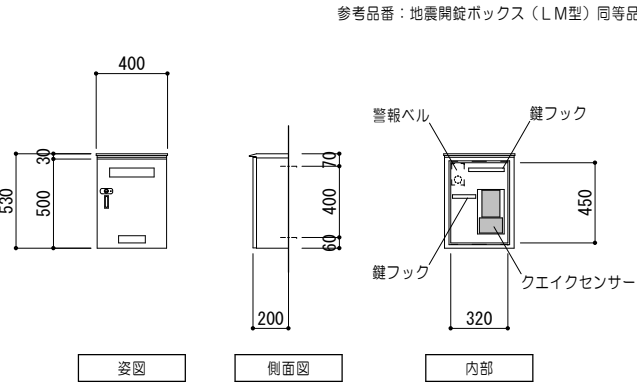
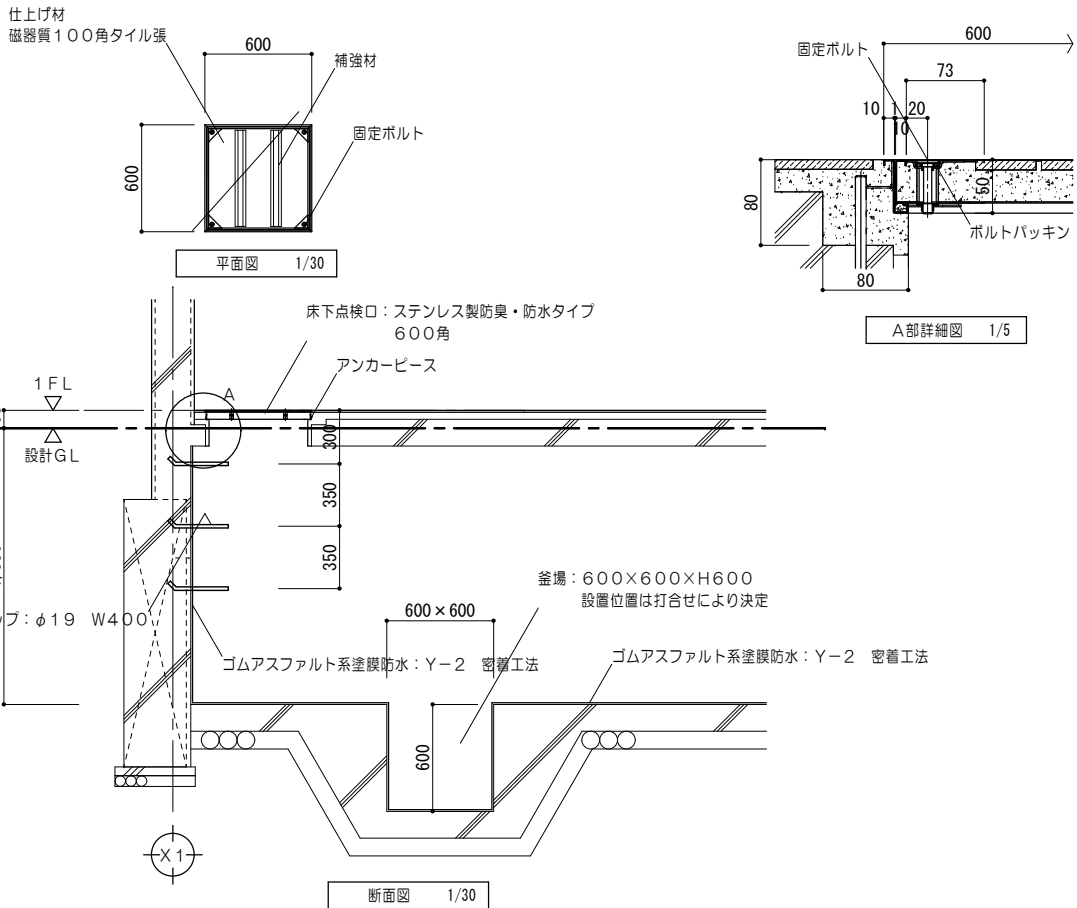
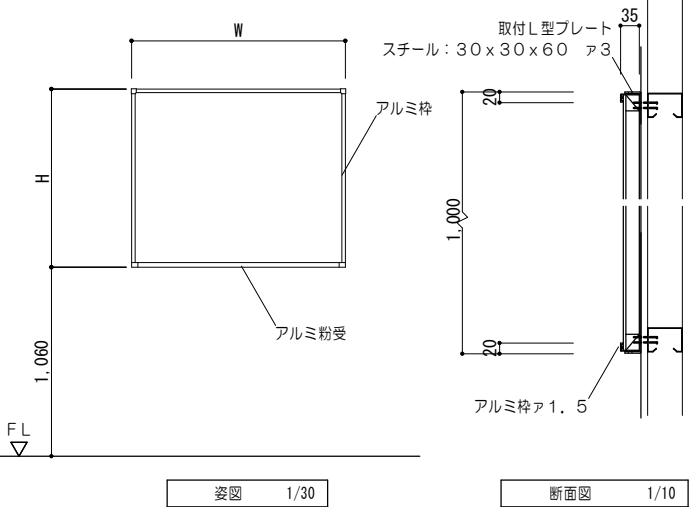
床下点検口 詳細図

1/30, 1/5

地震開錠BOX 詳細図

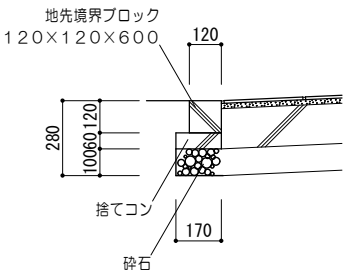
1/30

室名	W	H	か所
エントランスホール	2,000	1,200	1



縁石詳細図

1/20



特記事項	

一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号
株式会社 前野建築設計
管理建築士 一級建築士 第320204号 前野 将輝

代表設計者 一級建築士 第320204号 前野 将輝	設計担当 一級建築士 第307846号 三橋 五百子	設計担当 一級建築士 第378328号 加藤 早妃	設計担当 一級建築士 第360917号 前田 祐作
-------------------------------------	-------------------------------------	------------------------------------	------------------------------------

法適合確認

作図 加藤 早妃	校閲 前野 将輝
-------------	-------------

工事名称 海浜公園内陸上競技場改修工事
図面名称 【①管理棟】各部詳細図No. 2

縮尺
A2:1/30、10、5
A3:1/42、14、7

図面番号
A054
(原図:A2)

家具詳細図		
1 F	カウンター 詳細図	1/30
仕 様	天板	タモ集成材（R10加工）ア30 CL塗
	棚受	鋼製棚受材 耐荷重65kgf（1本あたり）
	※カウンターの棚受は、LGS腰壁下地にて支持すること	
	平面図	
仕 様	天板	化粧メラミンフラッシュ ア20
	本体	化粧メラミンフラッシュ ア20 エッジ：樹脂シート ア0.45
	裏板	ポリエステル樹脂合板ア4 片面フラッシュ
	棚板	化粧メラミンフラッシュ ア20
	巾木	化粧メラミンフラッシュ ア20
		※木目調程度
断面図		
2 F	下足入 詳細図	1/30
平面図		
立面図		
断面図		

3
F

壁面鏡 詳細図

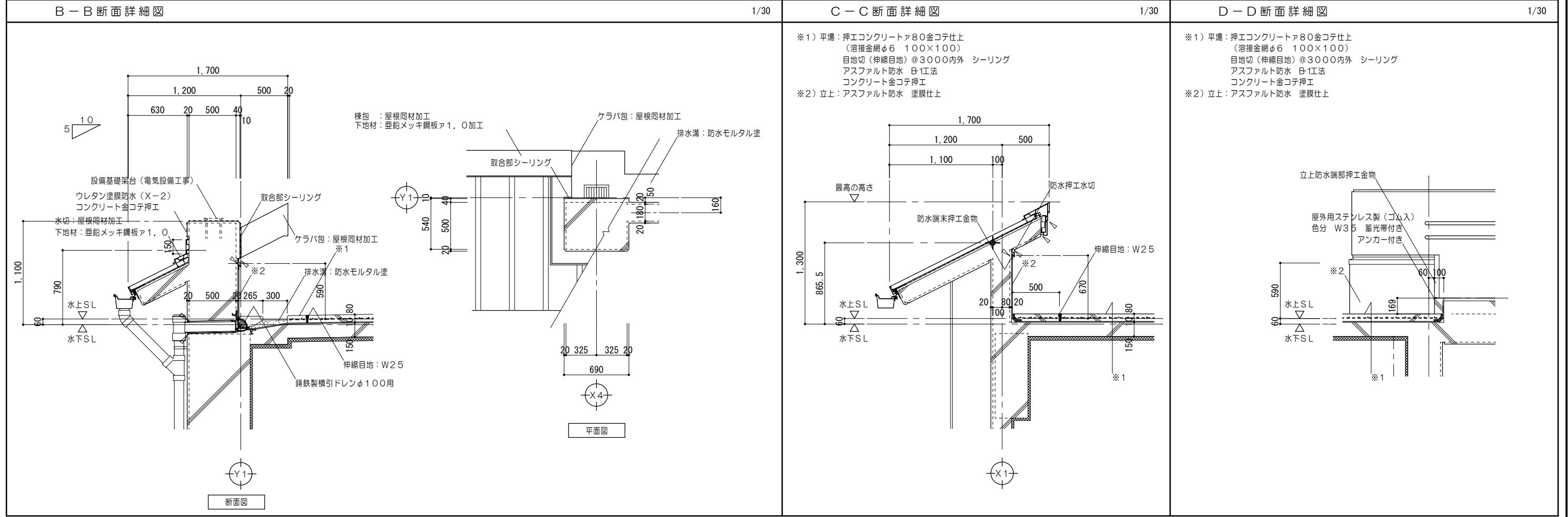
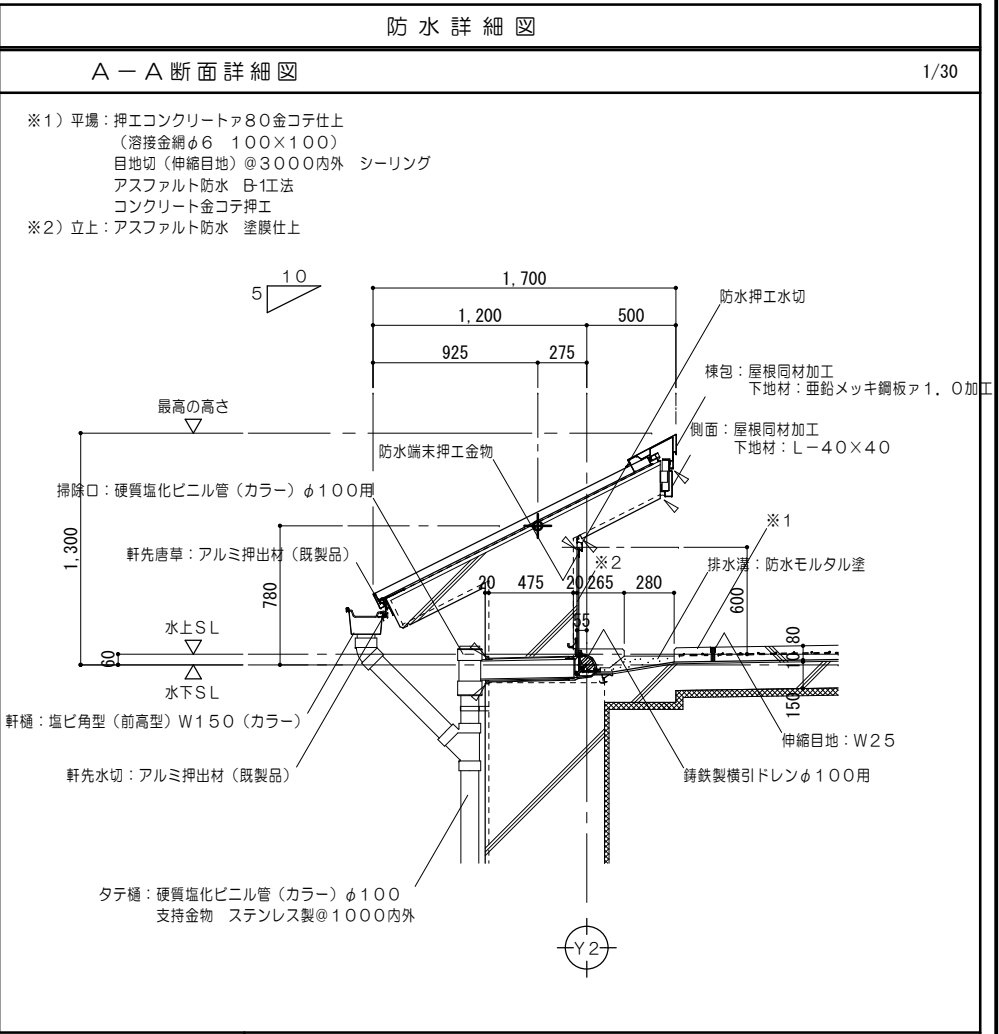
1/30

The drawing consists of three views: a plan view (top), an elevation view (middle), and a cross-section view (right).

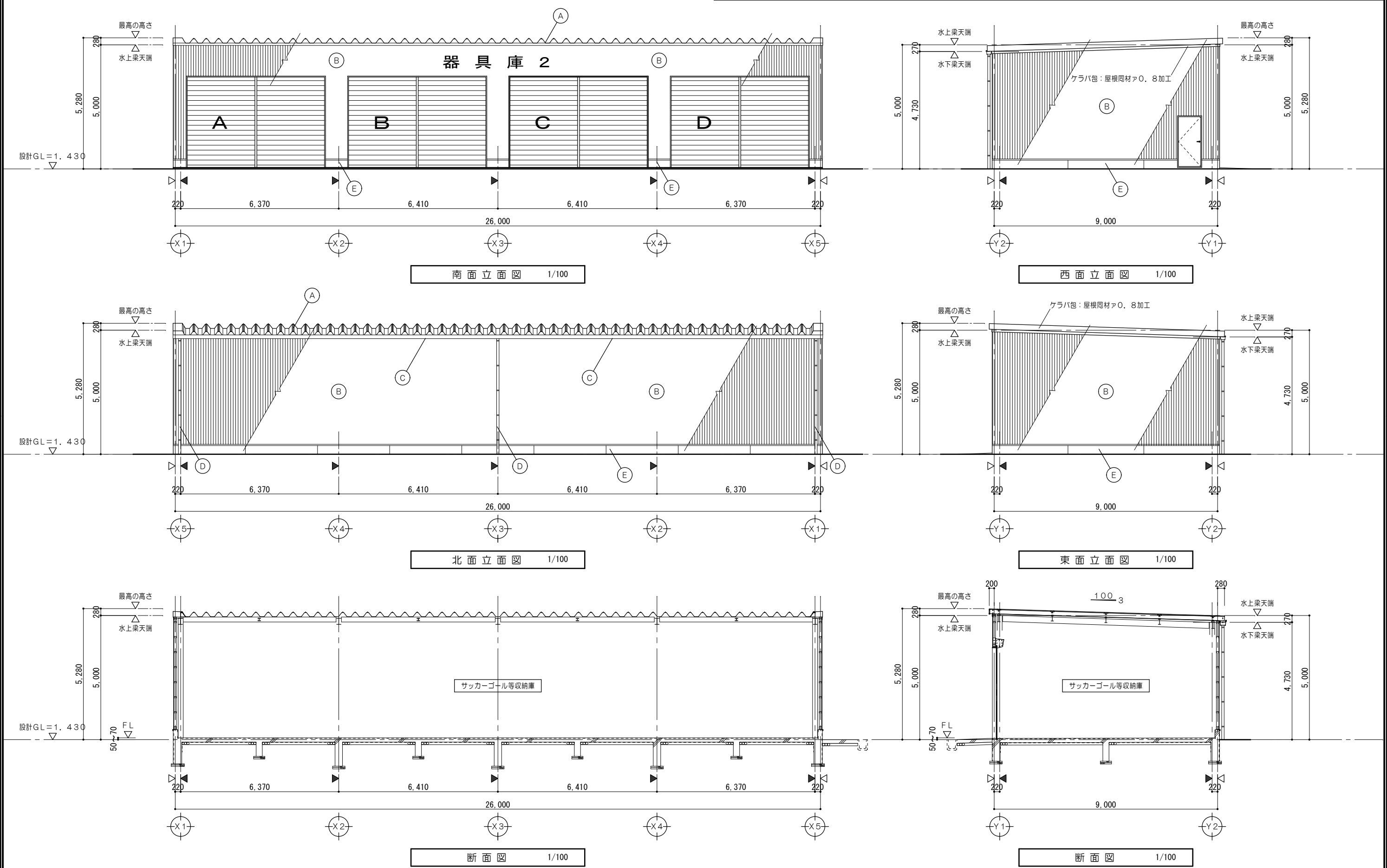
Plan View (平面図): Shows the top-down layout of the mirror assembly. The mirror panel is 6,000 mm wide and 200 mm high. The mounting rail is 6,050 mm long. The wall thickness is 25 mm. The mirror is labeled "見切: スプルース 25×40 CL 塗".

Elevation View (立面図): Shows the front view of the mirror assembly. The mirror panel is 6,050 mm wide and 2,030 mm high. The mounting rail is 6,000 mm wide. The wall thickness is 25 mm. The mirror is labeled "見切: スプルース 25×40 CL 塗". The mounting rail is labeled "枠: スプルース 200×30 CL 塗". The mirror panel is labeled "壁: ポリ合板ア2.5張 (木目調程度) 耐水合板ア12下地 木脚縁 45×18@450". The mirror panel is labeled "扉: ポリ合板スラッシュア40". The mirror panel is labeled "ステンレス引手". The mirror panel is labeled "900".

Cross-section View (断面図): Shows the side view of the mirror assembly. The mirror panel is 60 mm thick. The mounting rail is 30 mm high. The wall thickness is 25 mm. The mirror is labeled "枠: スプルース 200×30 CL 塗". The mirror panel is labeled "大型鏡ア5 耐水合板ア12下地 木脚縁 45×18@450". The mirror panel is labeled "戸車・Vレール". The mirror panel is labeled "巾木: スプルース 60×30 CL 塗".



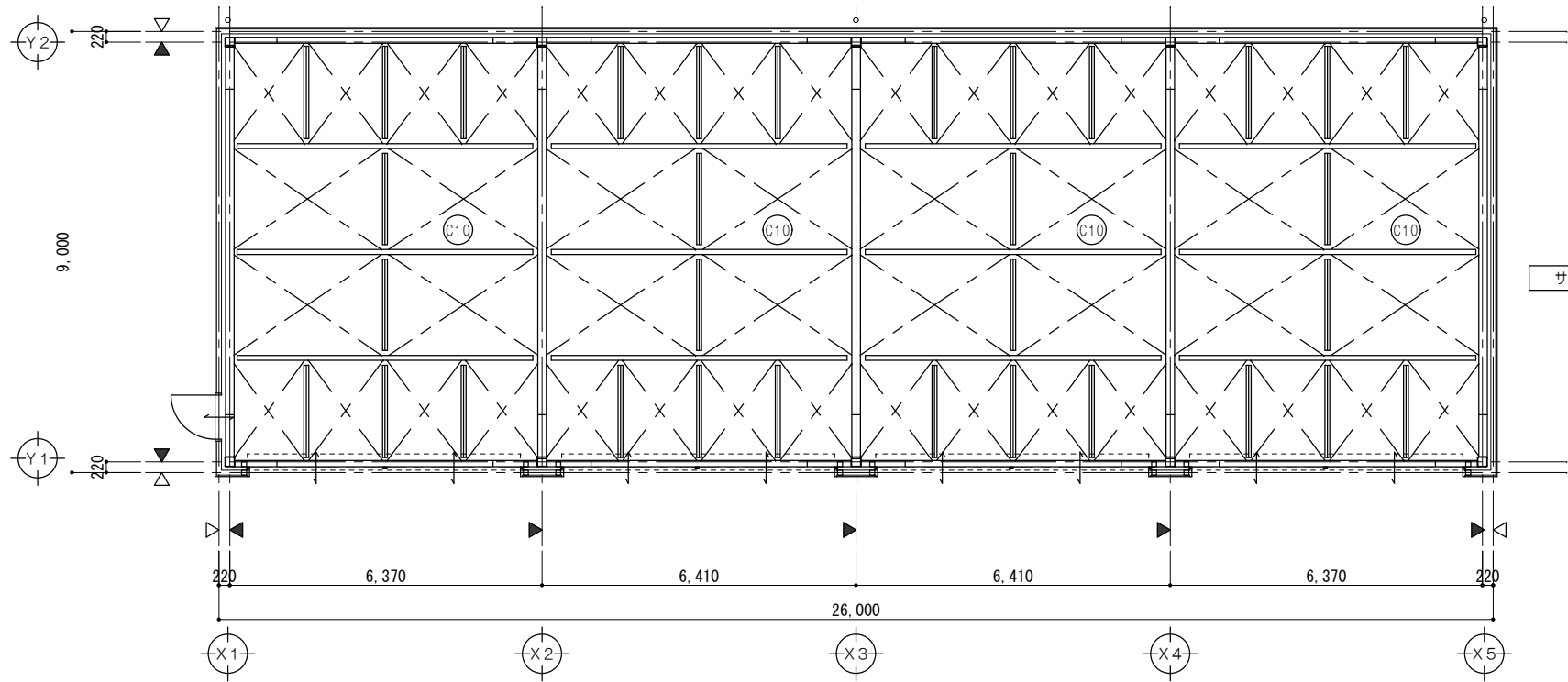
凡 例					
(A)	屋 根：丸鰹折板葺 H166程度	(C)	軒 樋：塩ビ角型（前高型）W150（カラー） 落シロ（自在ドレン）	(E)	根廻り：撥水性防水材料塗布 コンクリート打放シ補修 誘発目地@3000
(B)	外 壁：金属系角波サイディングA0.5張	(D)	タテ樋：硬質塩化ビニル管φ100（カラー） 支持金物 ステンレス製@1000内外		



特 記 事 項				一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 株 式 会 社 前野建築設計 管理建築士 一級建築士 第320204号 前野 将輝	代表設計者	設計担当	設計担当	設計担当	設計担当	法適合確認	作図	工事名称	設計日
					一級建築士 第320204号 前野 将輝	一級建築士 第307846号 三橋 五百子	一級建築士 第378328号 加藤 早妃	一級建築士 第360917号 前田 祐作			加藤 早妃	海浜公園内陸上競技場改修工事	
									縮 尺		図面番号		
									A2:1/100 A3:1/141		A063 (原図:A2)		



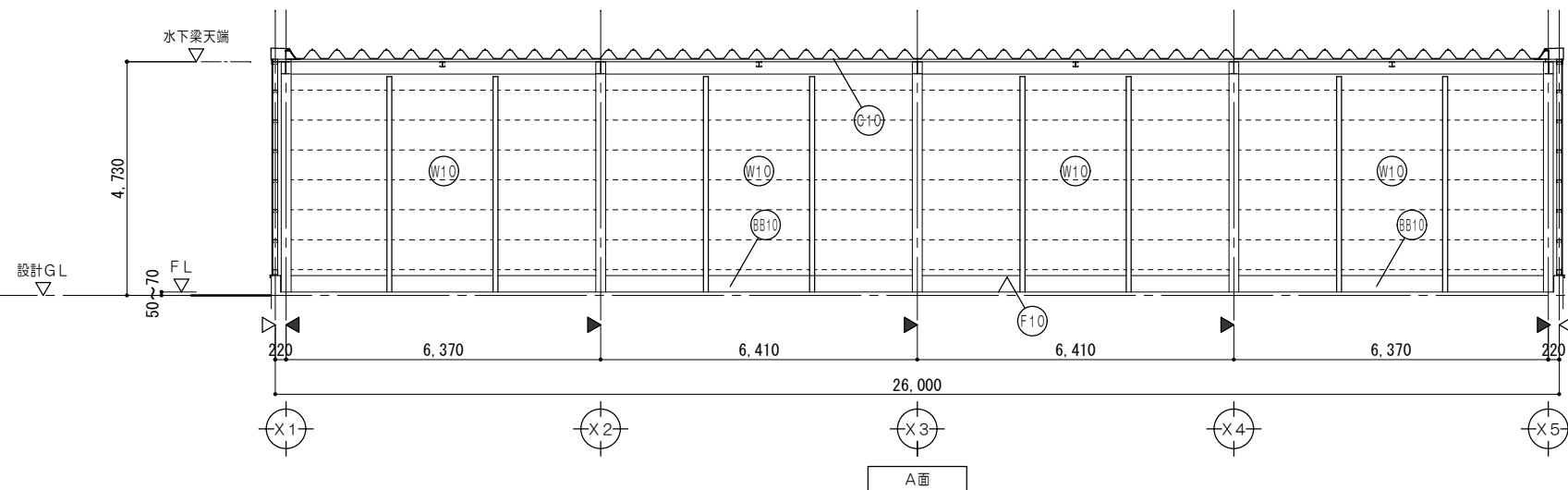
凡 例	
ノ	シーリングを示す
△	壁芯を示す
▲	柱芯を示す



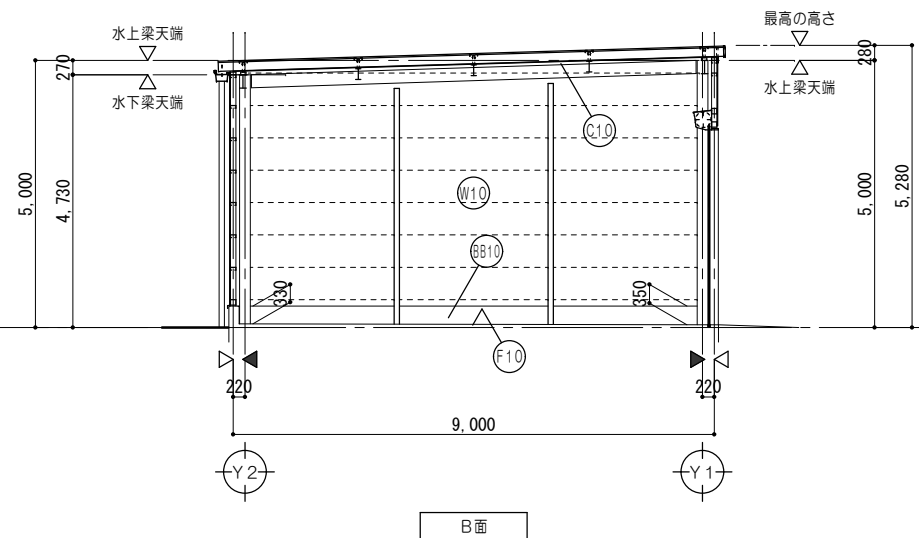
天井伏図 1/100

仕上凡例	
○C10	天井：屋根材表シ 鉄骨梁面 溶融亜鉛メッキ
△	壁芯を示す
▲	柱芯を示す

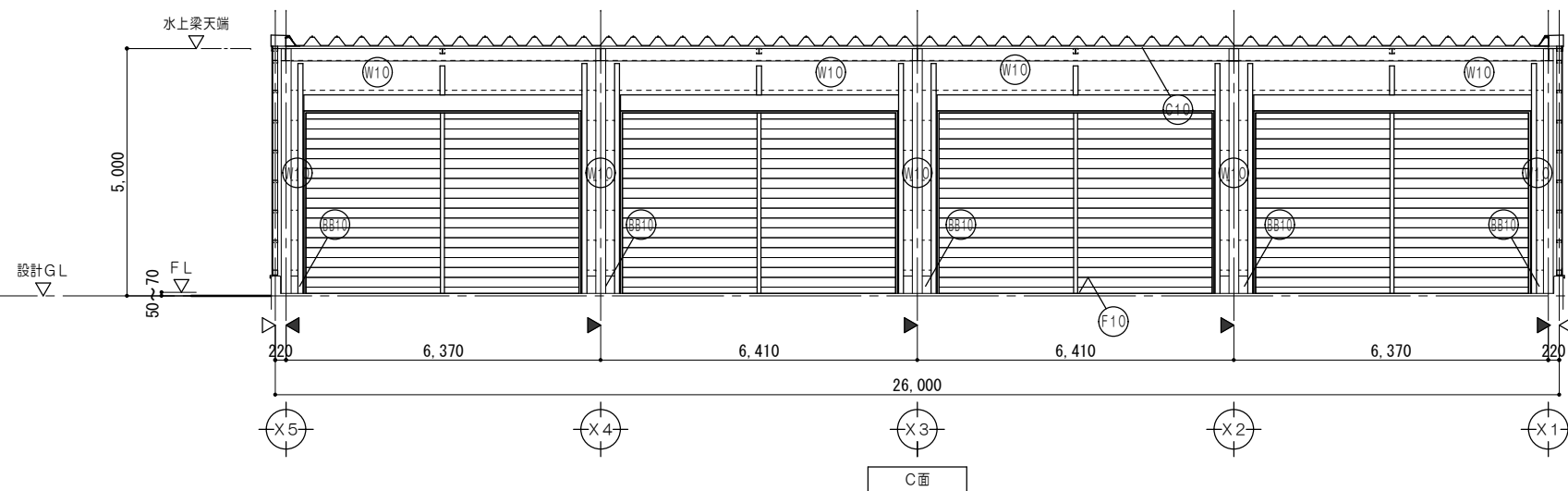
展開図 1/100



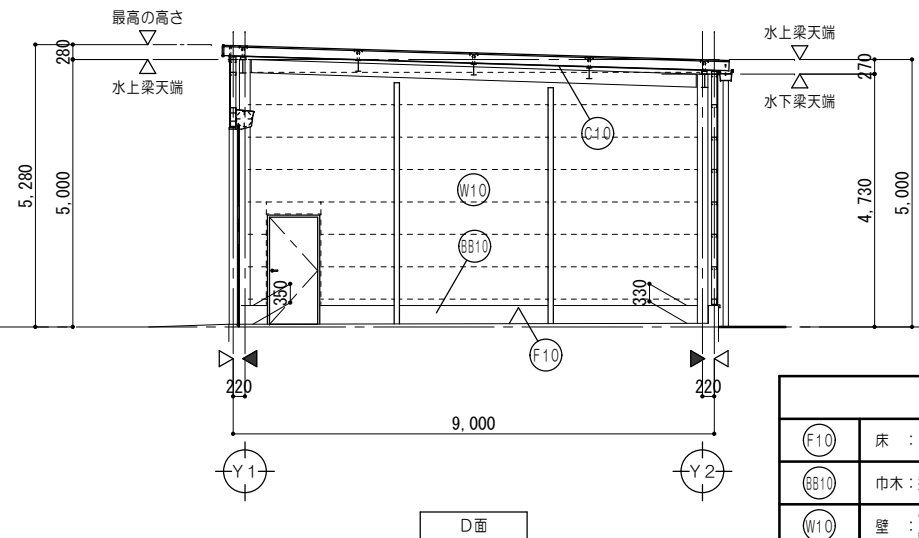
A面



B面



C面



D面

仕上凡例	
○F10	床：防塵用エポキシ樹脂塗床材（防滑仕上） 土間コンクリート金コテ押工
○BB10	巾木：塗床材同仕上（平滑）
○W10	壁：外壁材表シ 鉄骨柱・鉄骨壁下地面 溶融亜鉛メッキ
○C10	天井：屋根材表シ 鉄骨梁面 溶融亜鉛メッキ

特記事項	



一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号
株式会社 前野建築設計
管理建築士 一級建築士 第320204号 前野 将輝

代表設計者
一級建築士
第320204号
前野 将輝

設計担当
一級建築士
第307846号
三橋 五百子

設計担当
一級建築士
第378328号
加藤 早妃

設計担当
一級建築士
第360917号
前田 祐作

設計担当

法適合確認

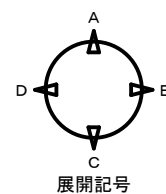
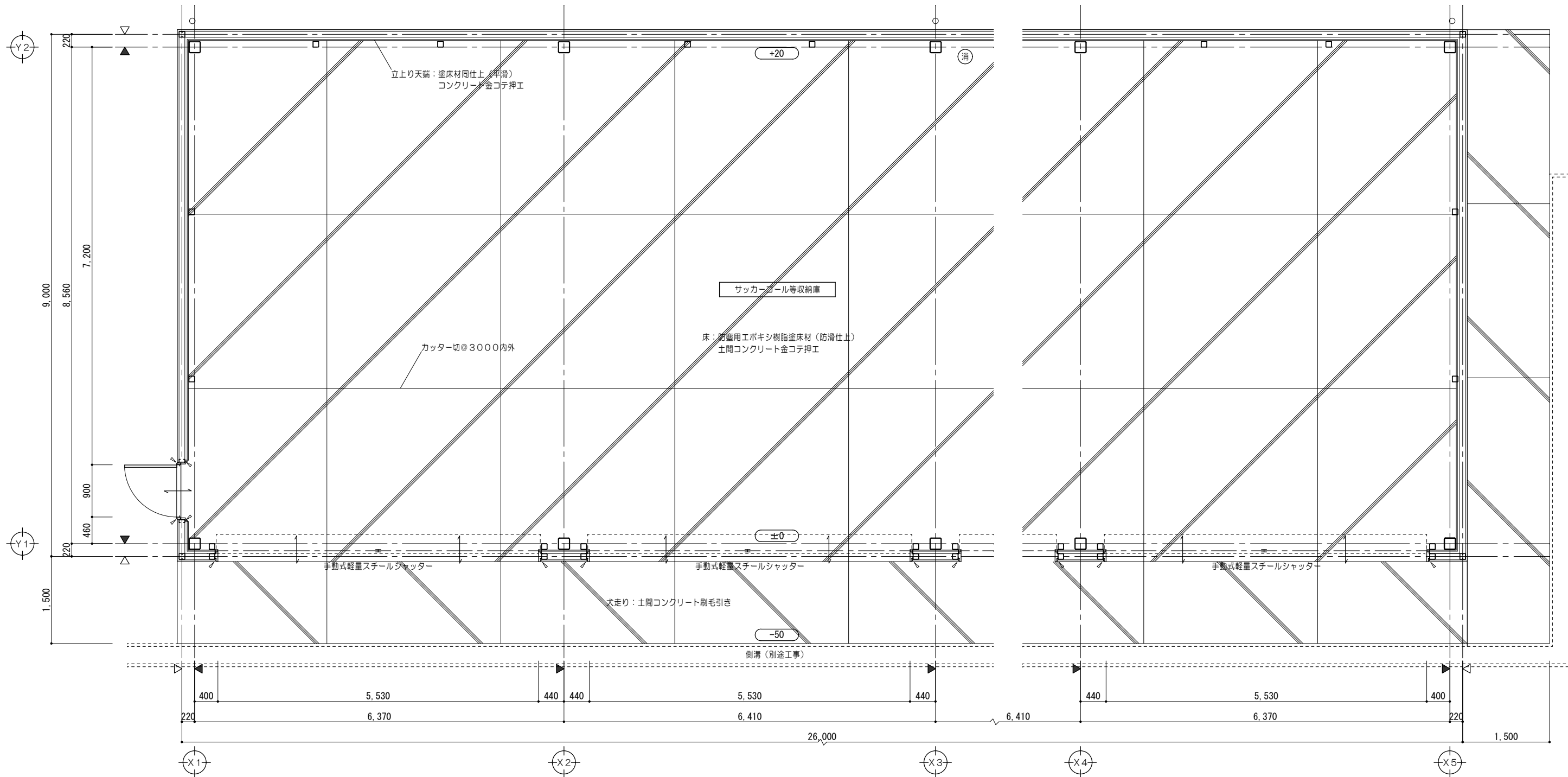
作図
加藤 早妃
監図
三橋 五百子

工事名称
海浜公園内陸上競技場改修工事

図面名称
【③サッカーゴール等収納庫】展開図、天井伏図

縮尺
縮 尺
A2:1/100
A3:1/141

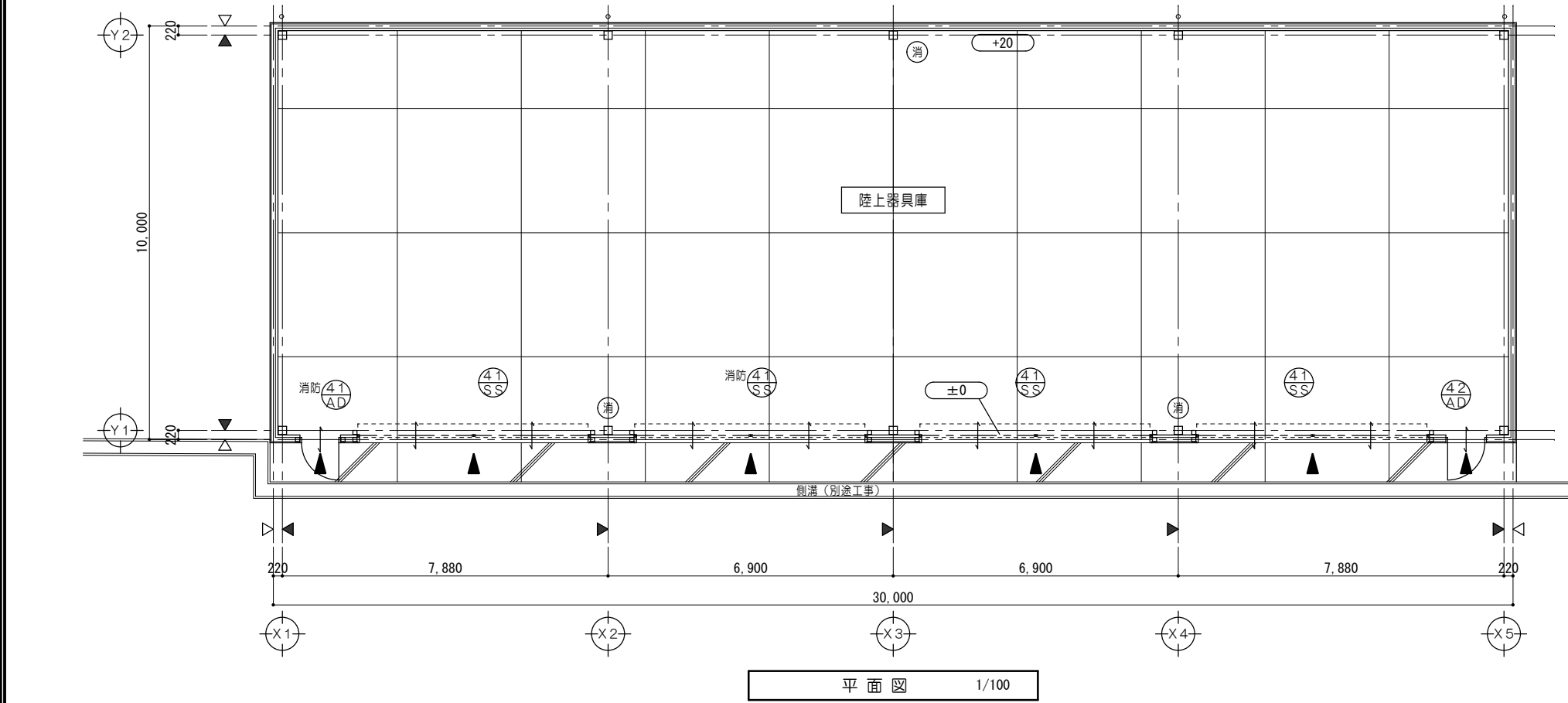
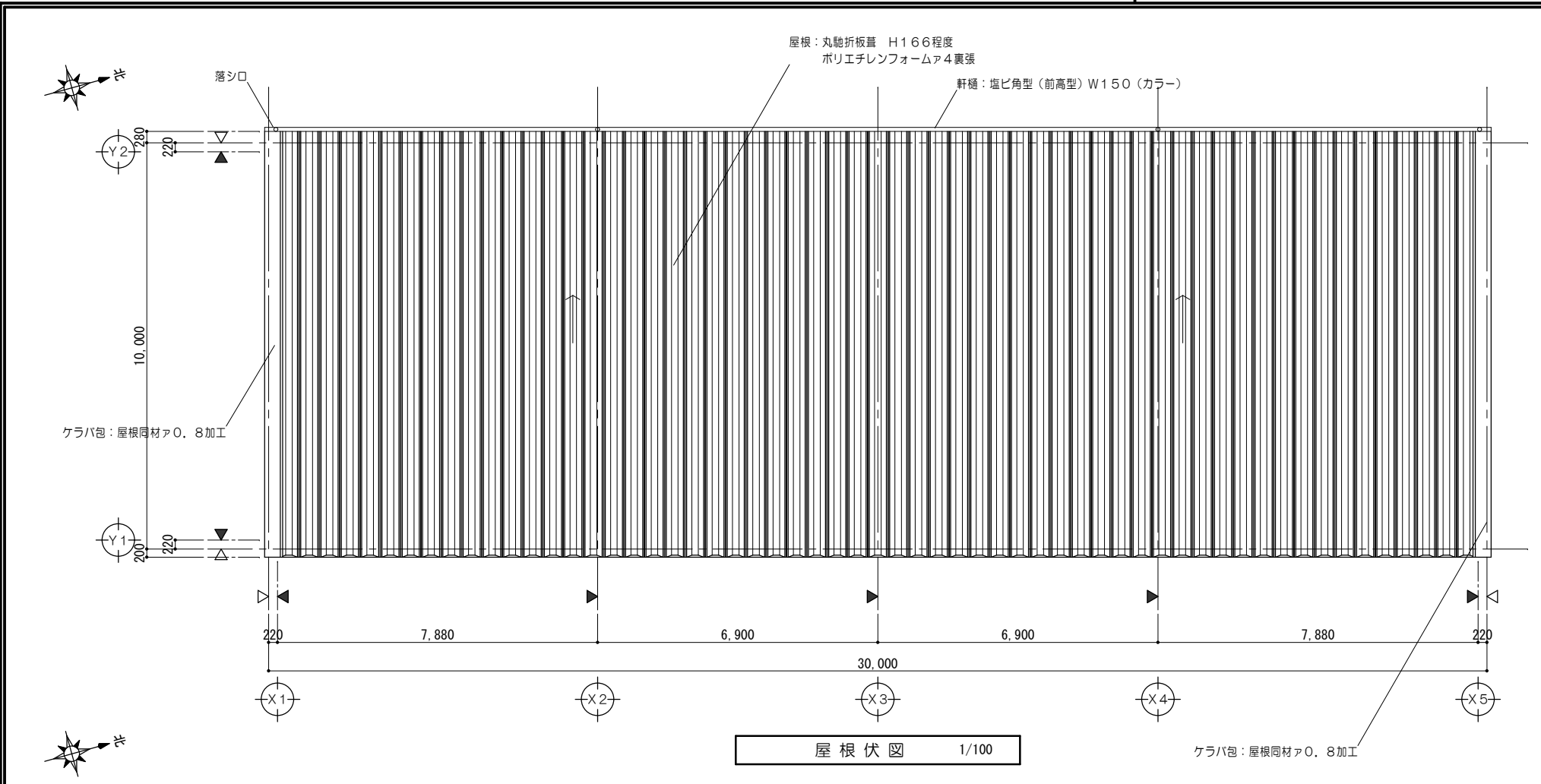
図面番号
A065
(原図:A2)



平面詳細図 1/50

凡 例	
±0	一般F Lからの高さを示す
消	消火器（ABC粉末10型） ※消防用設備等については、 消防法施行令及び同規則の通り設置する。
∕	シーリングを示す
△	壁芯を示す
▲	柱芯を示す

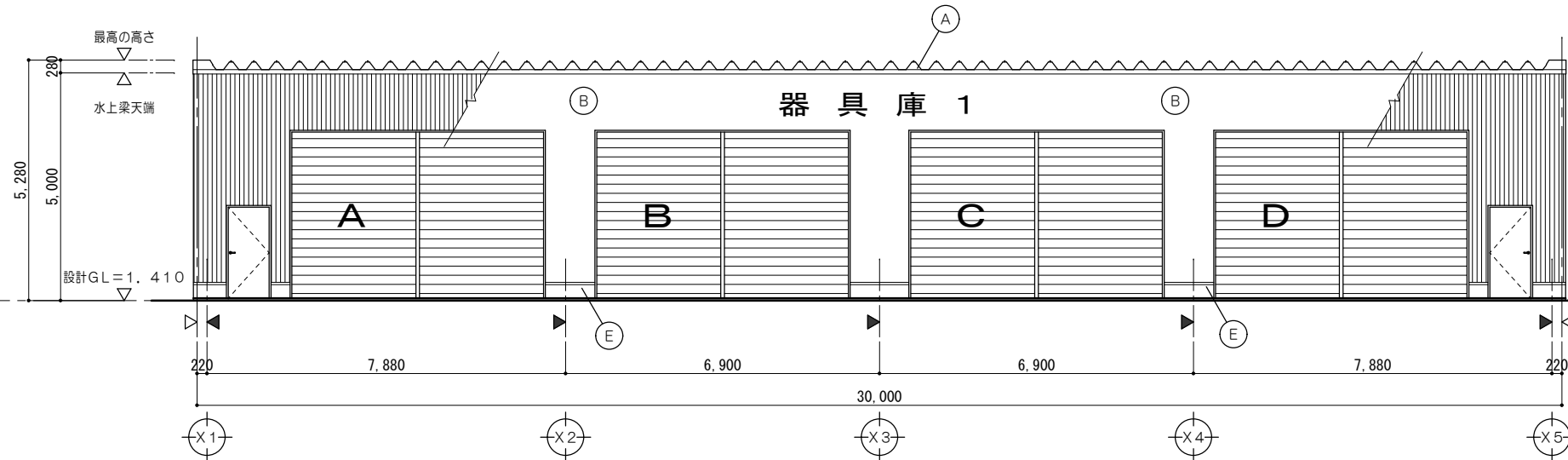
[illegible]



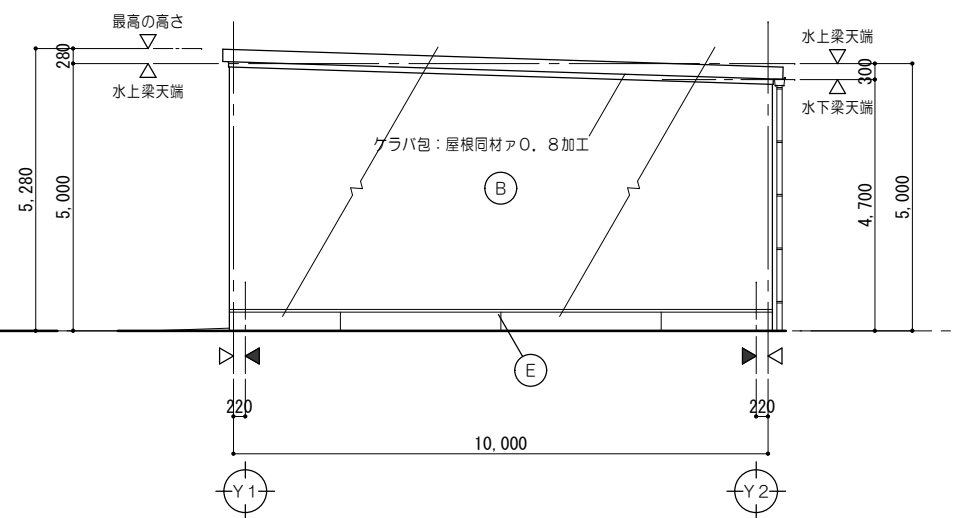
建 具 表 No. 1			1/50
符号名称数量	(41/AD) (42/AD) 片開キアルミパネルドア		41：1 42：1
姿 図	AW42は反転		
見 込	硝 子	枠 150 扉 40	
仕 上	アルミ陽極酸化塗装皮膜		
金 物	丁番、ドアクローザー、戸当り、シリンダー錠（内部サムターン）、レバーハンドル、アルミ額縁、付属金物一式		
符号名称数量	(41/SS) 手動式軽量スチールシャッター		4
姿 図	S:1/100		
見 込	硝 子		
仕 上	カラー鋼板 スラットα0.8（高耐食鋼板仕様）		
金 物	三方枠、耐風形ガイドレール（SUS）、SUS製座板、脱着式中柱（高耐風圧タイプ）、シャッターケース（露出角形）、付属金物一式		

凡 例			
±0	一般F.Lからの床仕上高さを示す （特記なき限りはF.L±0とする）		新設建具を示す
消	消火器（ABC粉末10型） ※消防用設備等については、 消防法施行令及び同規則の通り設置する。	消防	消防無窓際の検討に使用する建具を示す
△	壁芯を示す		
▲	柱芯を示す		※建物内において火気使用なし。燃料の保管はなし。 建物内で危険物・指定可燃物の貯蔵及び取扱いなし。

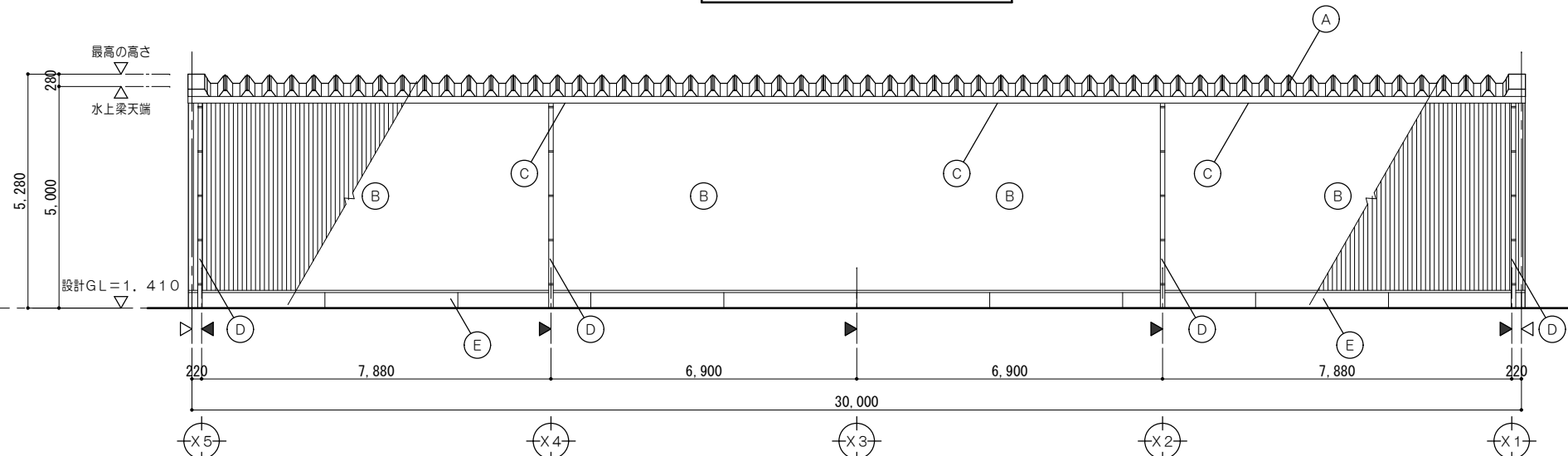
凡 例					
(A)	屋 根：丸軸折板葺 H166程度	(C)	軒 樋：塩ビ角型（前高型）W150（カラー） 落シ口（自在ドレン）	(E)	根廻り：撥水性防水剤塗布 コンクリート打放シ補修 誘発目地@3000
(B)	外 壁：金属系角波サイディングA、5張	(D)	タテ樋：硬質塩化ビニル管φ100（カラー） 支持金物 ステンレス製@1000内外		



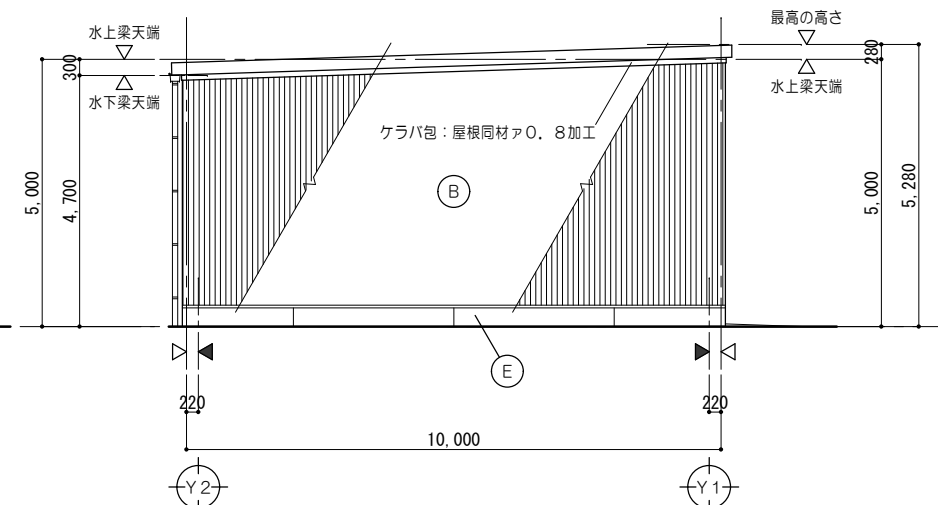
東面立面図 1/100



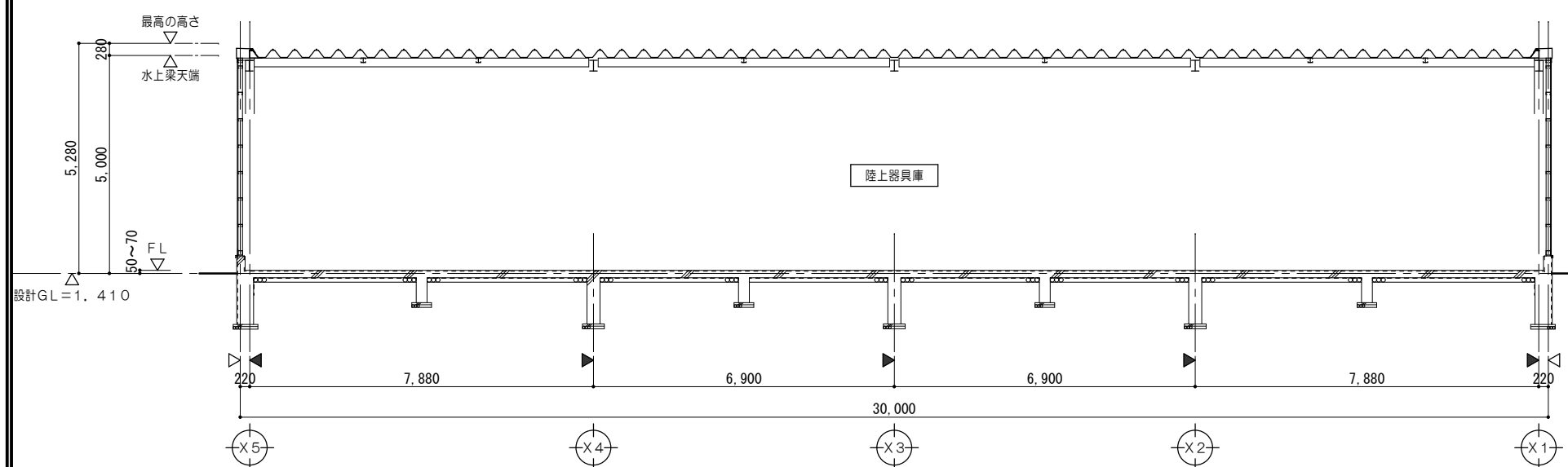
北面立面图 1/100



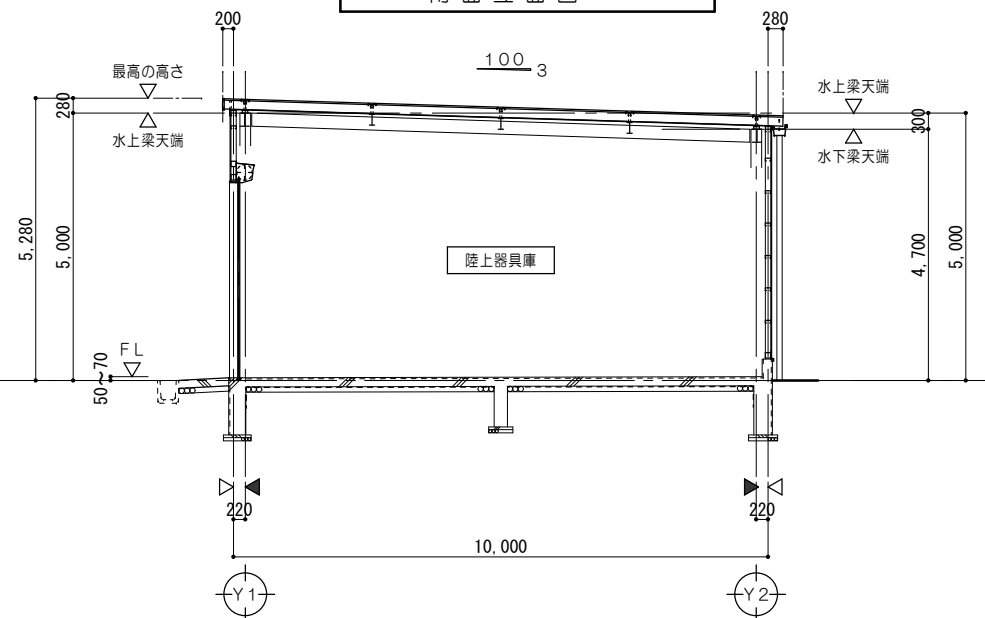
西面立面图 1/100



南面立面图 1/100

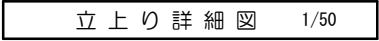


断面図 1/100



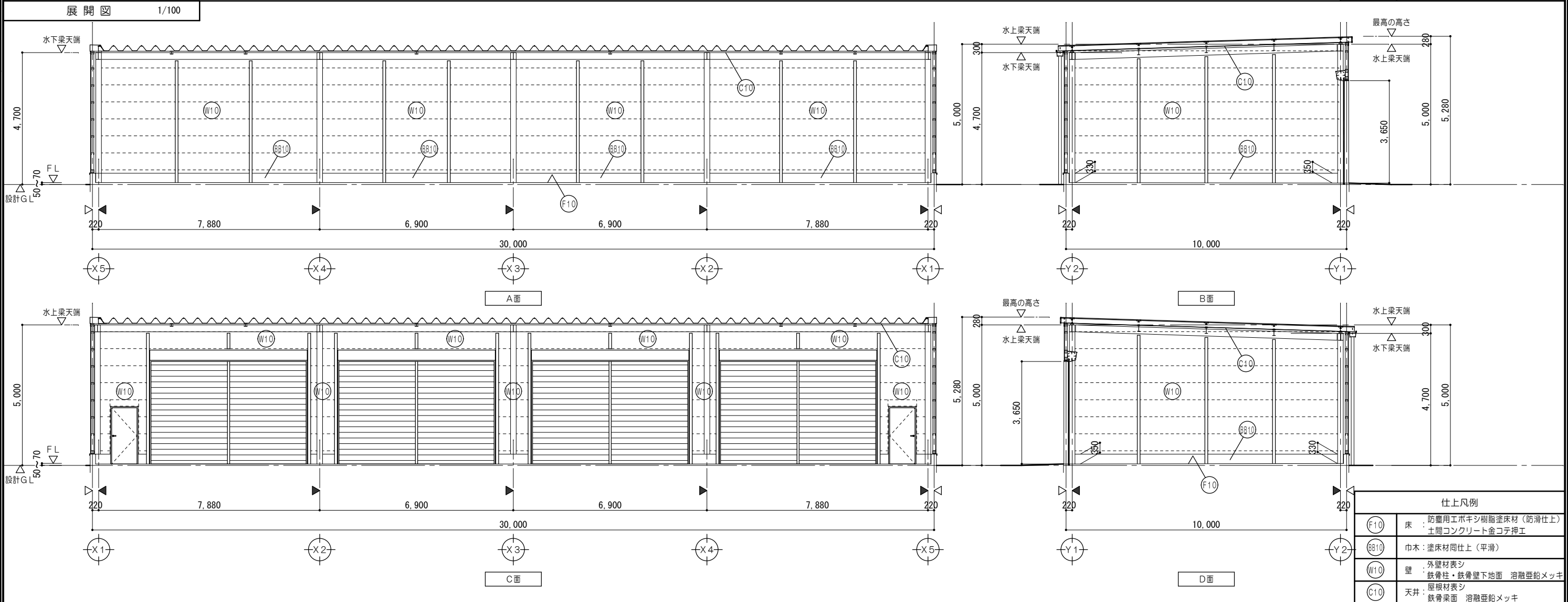
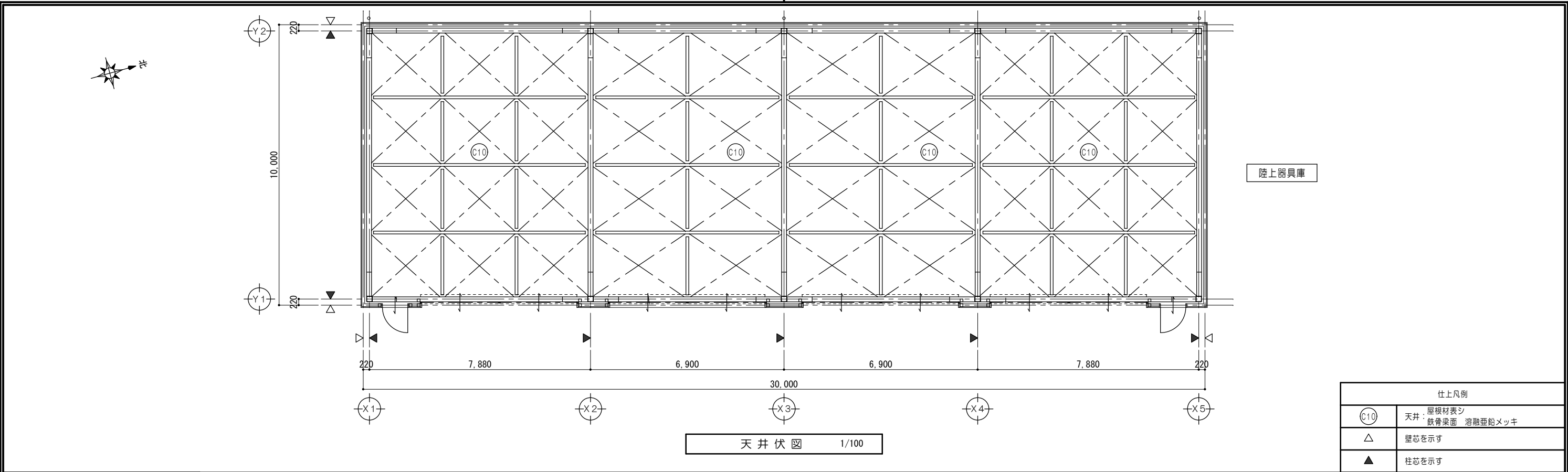
断面图 1/100

[illegible]

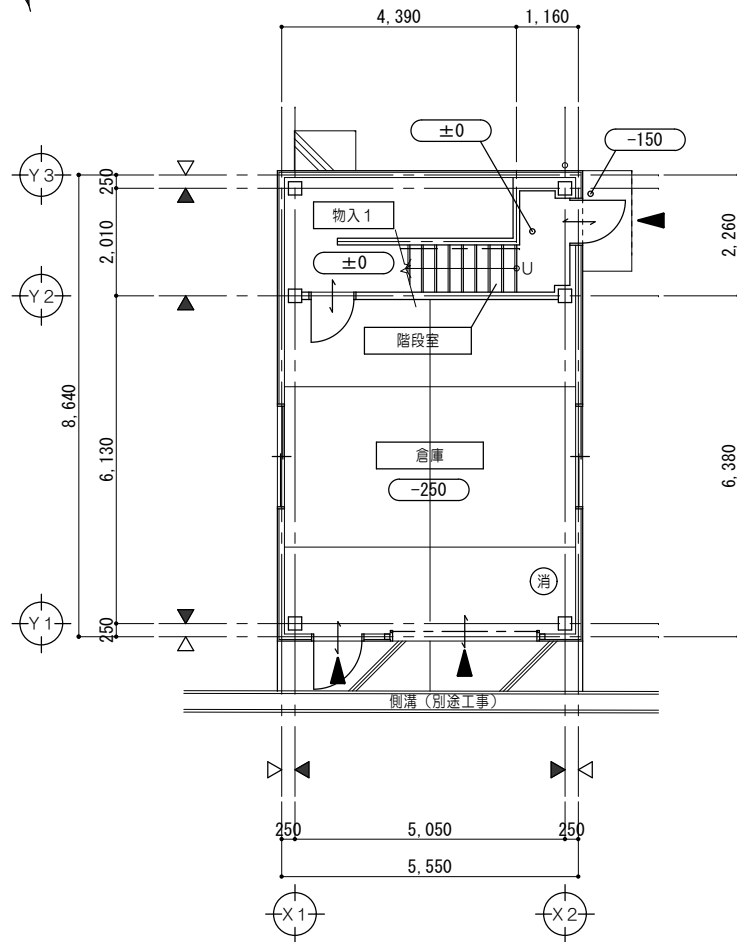


凡 例	
∕	シーリングを示す
△	壁芯を示す
▲	柱芯を示す

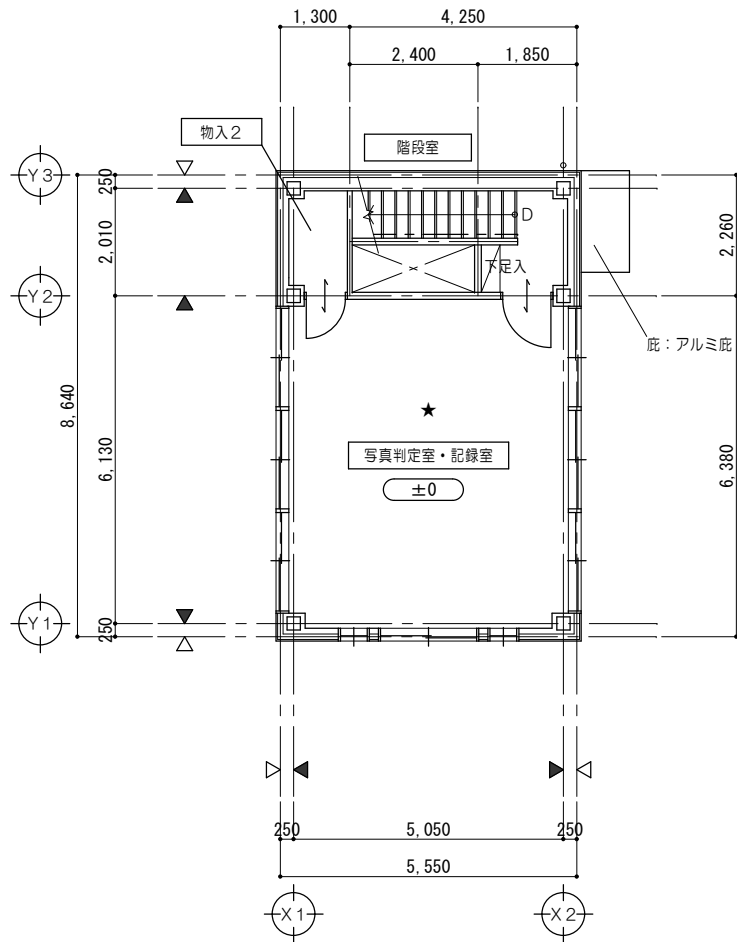
特 記 事 項		 一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 株式会社 前野建築設計 管理建築士 一級建築士 第320204号 前野 将輝	代表設計者	設計担当	設計担当	設計担当	設計担当	設計担当	法適合確認	作図 	工事名称	設計日
			一級建築士 第320204号 前野 将輝	一級建築士 第307846号 三橋 五百子	一級建築士 第378328号 加藤 早妃	一級建築士 第360917号 前田 祐作			検図 	工事名称 海浜公園内陸上競技場改修工事	図面名称 【4陸上器具庫】矩計図 縮 尺 A2:1/50 A3:1/71	図面番号 A069 (原図:A2)



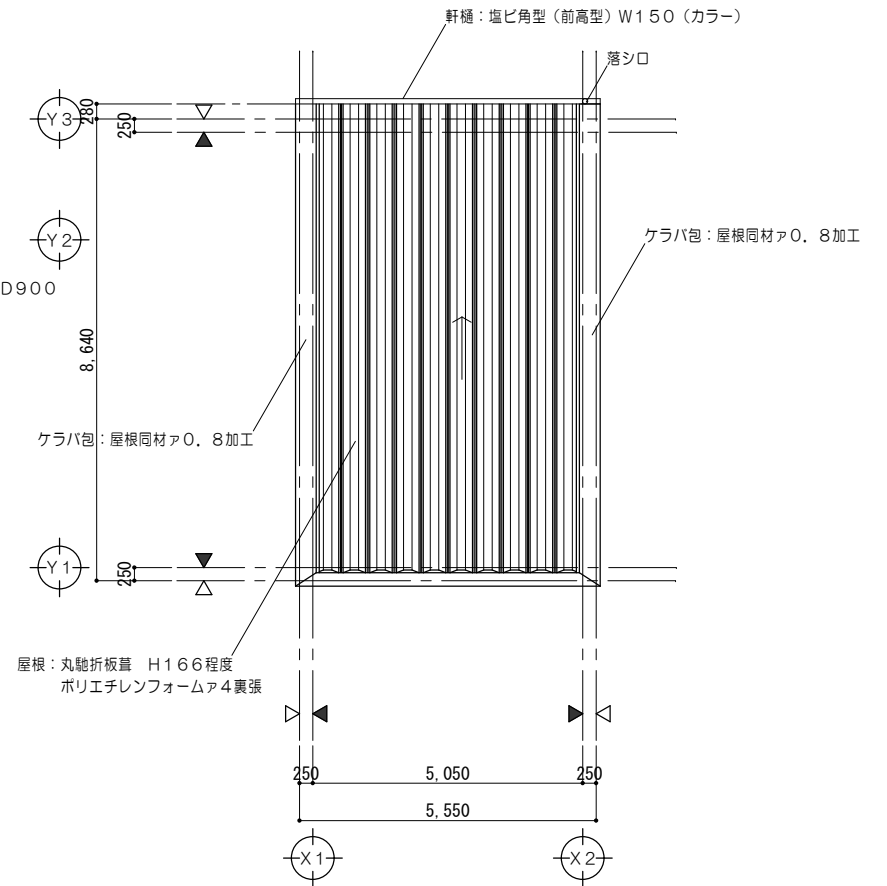
特 記 事 項	一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号				代表設計者		設計担当		設計担当		設計担当		設計担当		法適合確認		作図		工事名称		設計日	
	株式会社 前野建築設計				一級建築士 前野 将輝		一級建築士 三橋 五百子		一級建築士 加藤 早妃		一級建築士 前田 祐作						加藤 早妃		海浜公園内陸上競技場改修工事			
	管理建築士 一級建築士 第320204号 前野 将輝				一級建築士 第320204号 前野 将輝		一級建築士 第307846号 三橋 五百子		一級建築士 第378328号 加藤 早妃		一級建築士 第360917号 前田 祐作						三橋 五百子		図面名称		図面番号	
																			【④陸上器具庫】天井伏図、展開図		縮 尺 A2:1/100 A3:1/141	



1 階 平 面 図 1/100



2 階 平 面 図 1/100



屋 根 伏 図 1/100

凡 例	
±0	一般F.L.からの床仕上高さを示す (特記なき限りはF.L.±0とする)
---	手すり (壁面より出100以下とする)
消	消火器 (ABC粉末10型) ※消防用設備等については、 消防法施行令及び同規則の通り設置する。
★	室内空気汚染物質測定箇所を示す
△	壁芯を示す
▲	柱芯を示す
※建物内において火気使用なし。 建物内で危険物・指定可燃物の貯蔵及び取扱いなし。 燃料の保管はなし。	
※「写真判定室・記録室」において、会議などは行わない。	